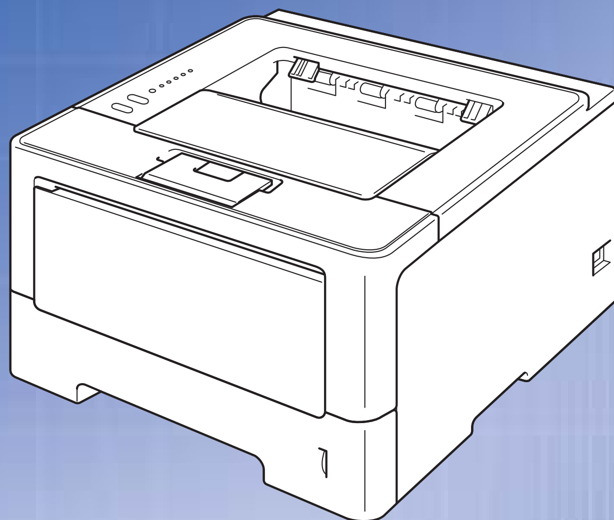
JUSTIO プリンター

brother

HL-5440D
HL-5450DN

ユーザーズガイド

本マニュアルをよくお読みになって、
製品をご利用ください。



困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな？と思ったときなどは、以下の手順で原因をお調べください。

1 5章「困ったときには」で調べる 130ページ

2 サポート ブラザー 

ブラザーのサポートサイトにアクセスして、最新の情報を調べる
http://solutions.brother.co.jp/

Version 0 JPN

やりたいことがすぐ探せる！ **やりたいこと目次** 3P

ユーザーズガイドの構成

本製品には次のユーザーズガイドが用意されています。目的に応じて各ユーザーズガイドをご活用ください。

■はじめにお読みください

1. 安全にお使いいただくために（冊子）
本製品を使用する上での注意事項や守っていただきたいことを記載しています。
付属

2. かんたん設置ガイド（冊子）
お買い上げ後、本製品を使用可能な状態にするまでの手順を説明しています。
付属

■用途に応じてお読みください

3. ユーザーズガイド（PDF形式）
本製品の基本的な使いかたと、困ったときの対処方法について詳しく説明しています。

4. ユーザーズガイド ネットワーク編（PDF形式）
本製品のネットワークの特長に関する基礎的な情報や、手動でネットワークに接続するときの設定方法、ネットワークに関して困ったときの対処方法を説明しています。

付属

■サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードしてご利用ください。

HL-5450DNのみ
Googleクラウドプリントガイド（PDF形式）
モバイル版Gmail™、GOOGLE DOCS™やChrome OSを搭載した携帯端末のデータをGoogleクラウドプリントサービスを利用し、インターネットを介して印刷する方法を説明しています。

HL-5450DNのみ
モバイルプリント&スキャンガイド（PDF形式）
Brother iPrint&Scan用
Android™やiOSを搭載した携帯端末からデータを印刷する方法や、本製品でスキャン※したデータを携帯端末に転送する方法を説明しています。

HL-5450DNのみ
AirPrintガイド（PDF形式）
Mac OS X 10.7.x、iPhone、iPod touch、iPad、またはiOSを搭載した携帯端末からデータを印刷する方法を説明しています。

画面で見るマニュアル（HTML形式）
上記のうち、3～4のユーザーズガイドを一体化して、コンピューターの画面上で見られるようにしたマニュアルです。参照先が書かれたところをクリックするとその掲載箇所に直接飛ぶため、冊子のページをめくったり別のガイドで探したりすることなく、知りたい情報をすぐに確認することができます。

サポートサイト ダウンロード

※：HL-5450DNは、スキャン機能に対応しておりません。



上記はすべて、最新版がサポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からもダウンロードできます。
http://solutions.brother.co.jp/

やりたいこと目次

やりたいこと目次

目 次

補足

アフターサービスのご案内は最終ページにあります。

本ガイドの表記

本文中に掲載されている本製品のイラストおよびインストール手順などの説明画面は、例として HL-5450DN を使用しています。

マークについて

本文中では、マークについて以下のように表記しています。

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
! 重要	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性がある内容を示しています。
注意	本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことを説明しています。
補足	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。
	「してはいけないこと」を示しています。
	「感電の危険があること」を示しています。
	「火災の危険があること」を示しています。
⇒ XXXページ 「XXX」	参照先を記載しています。（XXXはページ、参照先）
「XXX」	かんたん設置ガイドの参照先を記載しています。（XXXはタイトル）
「XXX」	ユーザーズガイド ネットワーク編の参照先を記載しています。（XXXはタイトル）
「XXX」	安全にお使いいただくためにの参照先を記載しています。（XXXはタイトル名）
<XXX>	操作パネル上のボタンを表しています。
[XXX]	コンピューター上の表示を表しています。

編集ならびに出版における通告

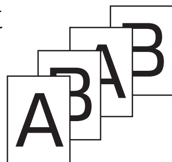
本ガイドならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。
ブラザー工業株式会社は、本ガイドに掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

おすすめ機能

効率アップ におすすめ

プリントで効率アップ

仕分け作業は機械にまかせましょう



●ページ順に 1 部ごとプリント

⇒ 44 ページ「［基本設定］タブでの設定項目」

簡単に印刷設定をしてみましょう

●おまかせ印刷

⇒ 67 ページ「［おまかせ印刷］タブでの設定項目」

エコ におすすめ

リサイクルでエコに協力

リサイクルして有効に使いましょう

●消耗品の回収リサイクルについて

⇒ 25 ページ「リサイクル・廃棄のこと」

節約、コスト削減 におすすめ

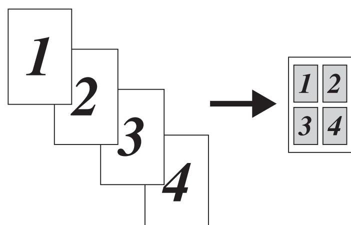
用紙代を節約

両面を有効に使って節約

●両面プリント

⇒ 44 ページ「［基本設定］タブでの設定項目」
⇒ 74 ページ「［レイアウト］タブでの設定項目」
⇒ 89 ページ「［レイアウト］画面での設定項目」

複数の原稿を 1 枚にまとめてプリントして節約



●レイアウトプリント

⇒ 44 ページ「［基本設定］タブでの設定項目」
⇒ 74 ページ「［レイアウト］タブでの設定項目」
⇒ 89 ページ「［レイアウト］画面での設定項目」

省エネで節約

印字の質を少し下げてトナーを節約		●トナーを節約する〔トナー節約モード〕	⇒ 54 ページ「［拡張機能］タブでの設定項目」 ⇒ 77 ページ「⑤ 詳細設定」 ⇒ 87 ページ「① トナー節約モード」 ⇒ 92 ページ「③ トナー節約」
電力消費をおさえて節約		●スリープモードに入る時間を設定する〔スリープモード〕	⇒ 60 ページ「⑧ その他特殊機能」 ⇒ 77 ページ「⑤ 詳細設定」 ⇒ 88 ページ「⑤ スリープまでの時間」 ⇒ 92 ページ「④ スリープまでの時間」

安心 **におすすめ**

制限で安心

使える機能を制限して情報漏洩を防ぎたい。 無駄な操作を防げばコスト削減にも役立ちます。		●使用できる機能を制限する〔セキュリティ機能ロック 2.0〕（HL-5450DN のみ）	⇒ 37 ページ「使用できる機能を制限する（セキュリティ機能ロック 2.0）（HL-5450DN のみ）」

本ガイドの使いかた・目次
使う前に知ってほしいこと
まずは使ってみましょう
プリンタードライバー
日常のお手入れ
困ったときには
付録（索引）

1 使う前に知ってほしいこと

プリンターとして使用する前に

ドライバーをインストールする

本製品をプリンターとして使用するには、付属のドライバー&ソフトウェアCD-ROMの中にあるプリンタードライバーをインストールする必要があります。
プリンタードライバーは、Windwos®、またはMac OSに簡単にインストールでき、印刷方向や用紙のカスタムサイズの設定などができます。
コンピューターとの接続やドライバーのインストール方法については、⇒「かんたん設置ガイド」を参照してください。

プリンターとしての特長

本製品は、高品質のレーザープリンターとしての特長を備えており、コンピューターからのデータを印刷することができます。
ネットワーク環境では、ネットワークプリンターとして使用できます。
以下に、プリンターとしての特長を説明します。

●高速 38 枚 / 分の印刷速度

ハイスピードなプリンティングを実現する38枚/分（A4サイズ）エンジンと、スムーズなデータ処理を実現する高速RISCチップを搭載しています。（印刷スピードは複雑なデータの場合など、印刷する内容によって異なります）
部数の多いドキュメント出力の場合や、複数の人が使用する状況、効率化が求められる現場でも、快適なプリントアウトを実現できます。

●自動両面印刷

1分間に最高18ページ※の両面印刷ができます。（印刷スピードは複雑なデータなど、印刷する内容によって異なります。）省資源、経費削減に有効です。
※：両面印刷時の片面分の速度です。両面分の印刷速度は、9枚/分です。

●高品質なドキュメント作成

高解像度1200×1200dpiにより、細かい文字もくっきりと、イラストも美しくプリントアウトできます。

●大容量 250 枚のトレイ給紙

250枚の普通紙がセット可能な記録紙トレイを標準装備しています。
さらにオプションの増設記録紙トレイ（LT-5400）※1をセカンドカセットとして装着することができます。多目的トレイ（MPトレイ）※2と合わせて、最大800 枚の給紙が可能です。
※1：増設記録紙トレイ（LT-5400）は、500枚の給紙が可能です。
※2：多目的トレイ（MPトレイ）は、50枚の給紙が可能です。

●多様なネットワーク環境に対応（HL-5450DN のみ）

データの高速通信が可能なHi-Speed USB 2.0に対応しています。
高速大容量転送を実現する 10BASE-T/100BASE-TX 有線ネットワークをサポートし、Windows® や Macintoshなどさまざまなネットワーク環境に対応しています。
さらにWindows®ではピアツーピア印刷にも対応しており、簡単にネットワーク印刷が実現できます。

●Hi-Speed USB 2.0/ パラレルインターフェイス（HL-5440D のみ）標準装備

パラレルインターフェイスに加え、データの高速通信が可能な Hi-Speed USB 2.0 に対応しています。コンピューターの電源が入ったままでもUSB ケーブルの抜き差しが可能なため、簡単かつ便利にコンピューターと接続できます。さらにインターフェイス自動切替により、複数のコンピューターでの共有も容易です。

補足

自動インターフェイス選択機能

本製品には自動インターフェイス選択機能が搭載されています。受信したデータのインターフェイスに応じて、USBインターフェイス、10BASE-T/100BASE-TX（HL-5450DNのみ）のネットワーク、IEEE1284準拠のパラレルインターフェイス（HL-5440Dのみ）が自動的に変更されます。

● ランニングコストを節約する分離型カートリッジを採用

経済的な設計のトナーとドラムの分離型カートリッジを採用しています。トナーのみの交換ができるため無駄がなく、標準トナーと大容量トナーによって、低ランニングコストを実現します。
また、両面印刷機能やトナー節約機能で、さらに印刷コストを削減することができます。

トナー		印刷可能枚数※ 1
同梱トナー※2		約3,000枚
標準トナー	TN-53J	約3,000 枚
大容量トナー	TN-56J	約8,000 枚

※1 :印刷可能枚数はJIS X 6931（ISO/IEC 19752）規格に基づく公表値を満たしています。
（JIS X 6931（ISO/IEC 19752）とはモノクロ電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。）
※2 :製品同梱のトナーです。

●ID 印刷

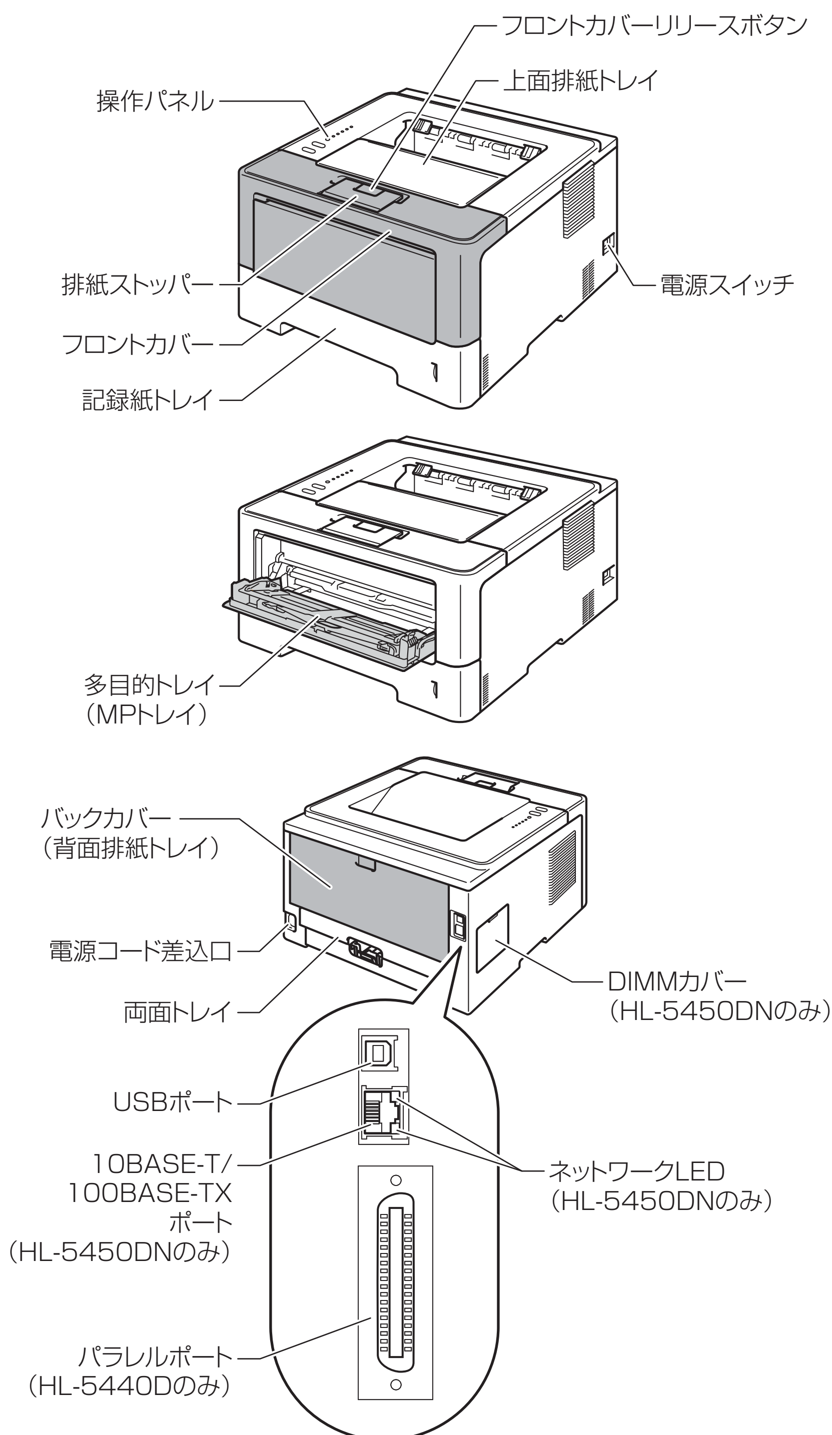
ログインユーザー名など印刷者のIDを記録紙に印刷することができます。印刷者を容易に特定でき、機密情報の漏洩や印刷の無駄を防止するのに役立ちます。詳しくは ⇒57ページを参照してください。

●印刷枚数の制限（HL-5450DN のみ）

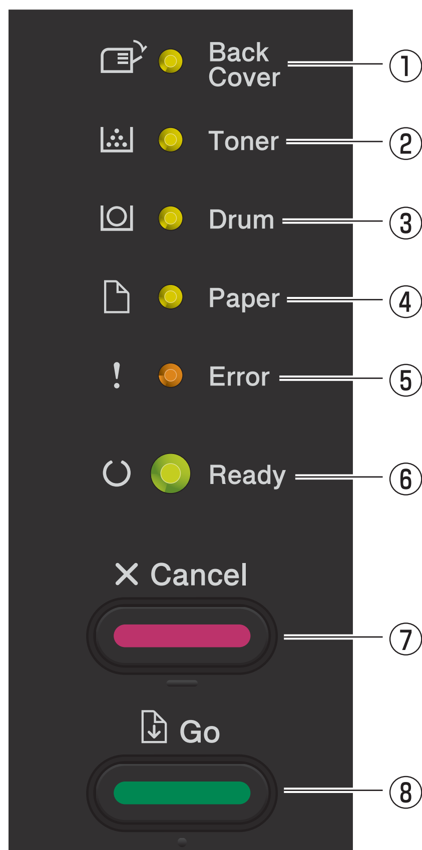
ユーザーごとにパスワードを割り当てて、印刷枚数を制限することで不要な出力を防止し、経費削減につながります。
詳しくは、⇒37ページ「使用できる機能を制限する（セキュリティ機能ロック2.0）（HL-5450DNのみ）」を参照してください。

各部の名称とはたらき

各部の名称



操作パネルの名称とはたらき



①Back Coverランプ（黄色）

本製品の背面、または両面トレイに関するエラーが発生した場合を示します。

②Tonerランプ（黄色）

トナーの残量が少なくなったことやトナー交換が必要になったことを示します。

③Drumランプ（黄色）

ドラムユニットの交換時期が近づいたこと、ドラムユニットの交換が必要になったことやドラムエラーを示します。

④Paperランプ（黄色）

本製品に記録紙がない、または記録紙の給紙 / 排紙、紙づまりに関するエラーが発生した場合を示します。

⑤Errorランプ（橙色）

本製品がエラー状態であることを示します。
また、ランプの組み合わせによって、本製品のエラー状態を示します。

⑥Readyランプ（緑色）

本製品の状態を示します。

⑦（Cancel）ボタン

印刷中の印刷データをキャンセルして、印刷を中止します。
また、すべての印刷データをキャンセルして、本製品のメモリから削除します。

⑧（Go）ボタン

- 解除可能なエラー状態を解除します。
- 用紙排出をします。
- 再印刷（リプリント）します。

ランプによる本製品の状態表示

○	消灯
● または ● または ●	点灯
●	淡く点灯
☀ または ☀ または ☀	点滅

ランプ	本製品の状態
Back Cover ○ Toner ○ Drum ○ Paper ○ Error ○ Ready ●（淡く点灯）	**スリープ状態** 本製品がスリープ状態になっています。スリープモードのときは、Readyランプが淡く点灯します。 本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。
	ディープスリープ状態 本製品がディープスリープ状態になっています。（スリープ状態よりもさらに多くの電力消費量を抑えます） スリープ状態からある一定の時間が経つと自動的にディープスリープ状態になります。ディープスリープモードのときは、Readyランプが淡く点灯します。 本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。
Back Cover ○ Toner ○ Drum ○ Paper ○ Error ○ Ready ●	**印刷可能状態** 印刷できる状態です。
	印刷状態 印刷している状態です。

ランプ	本製品の状態
Back Cover Toner Drum Paper Error Ready	**ウオーミングアップ中※1** ウオーミングアップ中です。
	冷却中※1 冷却中です。本製品の内部が冷却されるまで、数秒間お待ちください。
	データ受信中※2 コンピューターからデータを受信中、本製品のメモリでデータを処理中、またはデータを印刷中です。
	本製品のメモリに印刷データあり※2 本製品のメモリに印刷データが残っています。この状態が長く続き、印刷されない場合は、<Go>を押すと、本製品のメモリに残っているデータを印刷します。
Back Cover Toner Drum Paper Error Ready	**まもなくトナー交換** トナーの残量が少なくなっています。新しいトナーカートリッジを購入し、トナー交換のランプ表示がされたときのために準備してください。 Tonerランプは2秒間点灯、3秒間消灯を交互に繰り返します。
Back Cover Toner Drum Paper Error Ready	**トナー交換** 新しいトナーカートリッジに交換してください。 ⇒114ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
	トナーが確認できません ドラムユニットが正しく取り付けられていません。いったんドラムユニットを本製品から取り出し、再度正しく取り付けてください。
	トナーがセットされていません フロントカバーを開けて、トナーカートリッジを取り付けてください。 ⇒114ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。

※1：1秒間隔で点滅します。
※2：0.5秒間隔で点滅します。

本ガイドの使いかた・目次
使う前に知ってほしいこと
まずは使ってみましょう
プリンタードライバー
日常のお手入れ
困ったときには
付録（索引）

ランプ	本製品の状態
Back Cover（消灯） Toner（消灯） Drum（点灯） Paper（消灯） Error（消灯） Ready（点灯）	**まもなくドラム交換** ドラムユニットの寿命が少なくなっています。新しいドラムユニットを購入し、交換することをおすすめします。 ⇒122ページ「ドラムユニットを交換する」を参照してください。 Drumランプは2秒間点灯、3秒間消灯を交互に繰り返します。
Back Cover（消灯） Toner（消灯） Drum（点灯） Paper（消灯） Error（消灯） Ready（点灯）	**ドラム交換** 新しいドラムユニットに交換してください。 ⇒122ページ「ドラムユニットを交換する」を参照してください。
Back Cover（消灯） Toner（消灯） Drum（点灯） Paper（消灯） Error（点灯） Ready（消灯）	**ドラムエラー※** コロナワイヤーを清掃してください。 ⇒100ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。 トナーカートリッジがドラムユニットに装着されているか確認してください。 ⇒114ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。

※： 0.5秒間隔で点滅します。

ランプ	本製品の状態
Back Cover Toner Drum Paper Error Ready	**ドラム停止** 新しいドラムユニットに交換してください。 ⇒122ページ「ドラムユニットを交換する」を参照してください。
Back Cover Toner Drum Paper Error Ready	**定着ユニットカバーが開いています** バックカバー（背面排紙トレイ）を開けた場所にある定着ユニットカバーを閉じてください。 本製品内部の紙づまりを取り除き、定着ユニットカバーを閉じて、<Go>を押してください。
	紙づまり※ つまった用紙を取り除いてください。 ⇒134ページ「紙がつまった！」を参照してください。本製品が自動的に回復しない場合は、<Go>を押してください。 トナーカートリッジがドラムユニットに装着されているか確認してください。 ⇒114ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
	自動両面印刷での用紙サイズ違い※ <Cancel>を押してください。正しいサイズの用紙をセットしてください。または、現在のプリンタードライバーの設定に合う用紙を挿入してください。自動両面印刷で使用できる用紙サイズはA4です。
	トレイなし※ 記録紙トレイを取り付けてください。 または、正しく取り付けられているか確認し、取り付け直してください。
	用紙サイズ違い※ プリンタードライバーで選択されている用紙サイズと同じサイズの用紙を記録紙トレイまたは多目的トレイ（MP トレイ）にセット、またはプリンタードライバーで記録紙トレイ、または多目的トレイ（MPトレイ）にセットしてある用紙サイズと同じサイズを選択し、<Go>を押してください。

※：0.5秒間隔で点滅します。

ランプ	本製品の状態
Back Cover Toner Drum Paper Error Ready	**用紙切れ** 記録紙トレイに用紙を入れてください。 ⇒29ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。 **手差し印刷** 用紙を多目的トレイ（MPトレイ）にセットしてください。 印刷が一時停止になっている場合は、<Go>を押してください。
Back Cover Toner Drum Paper Error Ready	**フロントカバーが開いています** フロントカバーを閉じてください。
Back Cover Toner Drum Paper Error Ready	**印刷ログの書込みができません（HL-5450DNのみ）** 本製品がサーバーの印刷ログにアクセスできません。 印刷ログ機能の設定内容を確認してください。 詳しくは、管理者にお問い合わせください。 **メモリがいっぱいです※** 印刷する文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。 本製品のメモリがいっぱいで、文章の全ページの印刷ができません。 メモリを増設してください。（HL-5450DNのみ） ⇒174ページ「メモリを増設する（HL-5450DNのみ）」を参照してください。 **印刷できません（HL-5450DNのみ）** セキュリティ機能ロック2.0により印刷使用が制限されています。 詳しくは管理者にお問い合わせください。 **印刷枚数の制限を超えています（HL-5450DNのみ）** セキュリティ機能ロック2.0により印刷枚数が制限されています。 詳しくは管理者にお問い合わせください。

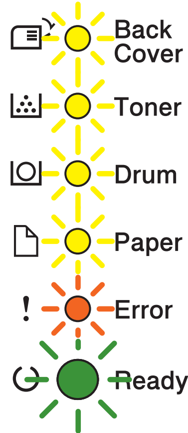
※：0.5秒間隔で点滅します。

ランプ	本製品の状態
Back Cover Toner Drum Paper Error Ready	**DIMMを認識できません（HL-5450DNのみ）** 本製品の電源スイッチをOFFにし、メモリ（SO-DIMM）をいったん取り外し、再度正しく取り付けてください。数秒後電源を入れ直します。再度エラー表示された場合は、本製品で使用できるメモリ（SO-DIMM）の仕様を確認し、メモリ（SO-DIMM）を新しいものに交換してください。 ⇒174ページ「メモリを増設する（HL-5450DNのみ）」を参照してください。
Back Cover Toner Drum Paper Error Ready	**本製品の基板が故障しています** 電源スイッチをOFFにして、2、3秒後にもう一度電源スイッチをONにして印刷してください。 エラーが解除されない場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
Back Cover Toner Drum Paper Error Ready	**定着ユニットカバーが開いています** バックカバー（背面排紙トレイ）を開けた場所にある定着ユニットカバーを閉じてください。 本製品内部の紙づまりを取り除き、定着ユニットカバーを閉じて、<Go>を押してください。
	両面トレイがありません バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じて、両面トレイを正しく取り付けてください。

ランプ	本製品の状態
Back Cover Toner Drum Paper Error Ready	**紙づまり（バックカバー /両面トレイ）** つまった用紙を取り除いてください。 ⇒134ページ「紙がつまった！」を参照してください。 本製品が自動的に回復しない場合は、<Go>を押してください。
Back Cover Toner Drum Paper Error Ready	**印刷中のデータのみ印刷をキャンセル/受信したすべての印刷データの印刷をキャンセル** 印刷データのキャンセル中です。

サービスエラーが表示されたときは

解除不可能なエラーが発生した場合には、下記の例のようにすべてのランプが点滅します。
このようなサービスエラーの表示が発生したときは、次の手順に従ってください。



1 **電源スイッチをOFFにする**
数秒後にもう一度電源スイッチをONにする

2 **それでもエラーが解除できず、電源スイッチをONにした後も同じように表示される場合は、<Cancel>と<Go>を同時に押してさらに詳しいエラーの状態を確認する**

<Cancel>と<Go>を同時に押している間、下記の表の組み合わせのいずれかで、ランプが点灯します。

- <Cancel>と<Go>を同時に押したときのランプ表示

ランプ	メイン基板故障	定着ユニット故障※	レーザーユニット故障	メインモーター故障	高圧基板故障	ファン故障	低圧電源故障
Back Cover	○	○	○	○	○	○	○
Toner	●	●	○	○	○	○	●
Drum	●	○	●	○	●	○	●
Paper	○	○	○	●	●	○	●
Error	●	●	●	●	●	●	●
Ready	○	○	○	○	○	○	○

※ :このエラーが発生した場合は、電源スイッチを OFF にして 2、3 秒後にもう一度電源スイッチを ON にしてください。電源スイッチを ON にしたまま 15 分間状況を見て、まだエラーが解除されない場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。

例えば、下記は定着ユニット故障のエラーを示しています。

Back Cover
Toner
Drum
Paper
Error
Ready

3 手順2の表を参照してエラーの状況を記録し、お客様相談窓口に連絡する

補足

ご相談される前に、フロントカバーが完全に閉じていることを確認してください。

ボタンの操作

ボタンを使った基本操作

操作パネル上のボタン<Go>や<Cancel>を使って、本製品の基本操作ができます。

(Go)

● エラー状態からの復帰

本製品が自動的にエラーから回復しないときは、<Go>を押してください。解除可能なエラーを解除します。また、解除できないエラーについては、⇒130 ページ「第5章 困ったときには」を参照し、エラーを解除してください。

● 用紙排出

Readyランプが長時間点滅する場合は、<Go>を押してください。本製品のメモリに残っているデータを印刷します。

● 再印刷

<Go>を約4秒間押すと、再印刷（リプリント）モードに切り替わります。詳しくは、⇒38ページ「再印刷（リプリント）について」を参照してください。

(Cancel)

● 印刷の中止

印刷中のデータのみ印刷を中止する

印刷中に<Cancel>を押します。印刷を中止し、記録紙を排出します。
印刷が中止されるまで、ReadyランプとErrorランプが交互に点灯/点滅します。

受信したすべての印刷データの印刷を中止し、本製品のメモリから削除する

すべてのランプが点灯するまで<Cancel>を約4秒間押します。すべてのランプが点灯したら<Cancel>から指を離します。
すべての印刷データが本製品のメモリから削除されるまで、ReadyランプとErrorランプが交互に点灯/点滅します。

リサイクル・廃棄のこと

消耗品の回収リサイクルについて

弊社では環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりました消耗品の回収にご協力をお願いいたします。詳しくはホームページを参照してください。

回収対象となる消耗品
・トナーカートリッジ　・ドラムユニット
http://brother.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm

ブラザー　回収　検索

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する場合は、使用される環境により処理方法が異なります。
事業所　：産業廃棄物処理業者に委託してください。
一般家庭：お住まいの地方自治体の条例に従って廃棄してください。詳しくは、各自治体にお問い合わせください。

まずは使ってみましょう

記録紙の基本

記録紙セットの流れ

基本的な記録紙のセットの流れを説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1　セットできるトレイと記録紙を確認する

トレイの場所やセットできる記録紙の種類などを確認して、記録紙を準備します。

⇒27 ページ「セットできる記録紙」 ⇒28 ページ「使用できない記録紙」

STEP 2　記録紙をセットする

記録紙トレイまたは多目的トレイ（MP トレイ）にセットします。正しくセットされていない場合、紙づまりや故障の原因になりますので、十分にご注意ください。

⇒29 ページ「記録紙トレイから印刷する」
⇒32 ページ「多目的トレイ（MP トレイ）から印刷する」

STEP 3　セットした記録紙に合わせてプリンタードライバーの設定を変更する（必要に応じて）

プリンタードライバーで設定されている記録紙の種類やサイズ（お買い上げ時は「普通紙」「A4」）と実際にセットした記録紙の種類やサイズを合わせるため、必要に応じてプリンタードライバーの設定を変更します。

⇒41 ページ「プリンタードライバーについて」

セットできる記録紙

本製品では、以下の表に記載されている種類、サイズ、枚数の記録紙をセットできます。また、記録紙トレイと多目的トレイ（MPトレイ）の他に、オプションの増設記録紙トレイ（LT-5400）を増設することにより、最大800枚（80g/m^2の普通紙の場合）セットできます。

トレイ名称	記録紙の種類	記録紙のサイズ	枚数（80g/m^2）
標準記録紙トレイ（トレイ1）	普通紙、普通紙（薄め） (60g/m^2～105g/m^2) 再生紙 ハガキ※1（30枚）	A4 USレター B5（ISO/JIS） A5 A5（横置き） B6（ISO） A6 ハガキ（同等品）	250枚
多目的トレイ（MPトレイ）	普通紙、普通紙（薄め）、普通紙（厚め） (60g/m^2～105g/m^2) 超厚紙（105g/m^2～163g/m^2） 再生紙 ハガキ※2（10枚） ラベル紙 封筒※2（洋形4号）（3枚）	ユーザー定義サイズ （幅76.2～215.9mm 長さ127.0～355.6mm）	50枚
増設記録紙トレイ（トレイ2）	普通紙、普通紙（薄め） (60g/m^2～105g/m^2) 再生紙	A4 USレター B5（ISO/JIS） A5 B6（ISO）	500枚

※1：⇒29ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。
※2：⇒33ページ「封筒、超厚紙、ラベル紙、ハガキに印刷する場合」を参照してください。

補足

- 宛名ラベルは、レーザープリンター用の物をお使いください。
- 印刷品質を得るために、たて目用紙を使用することをおすすめします。
- 特殊なサイズや種類の記録紙を使用する場合は、最初に印字テストを行ってください。
- 上面排紙トレイに一度に排紙できる枚数は普通紙（80g/m^2紙）の場合、約150枚です。

使用できない記録紙

次のような記録紙は絶対に使用しないでください。印刷品質の低下と本製品にダメージを与えるおそれがあります。これらの紙を使用した結果、生じた製品の故障・破損については保証またはサービス契約対象外となりますので、ご注意ください。

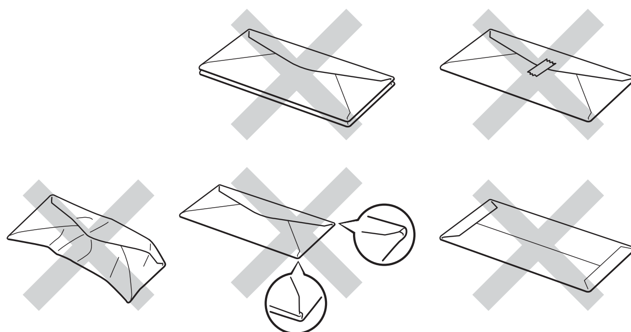
使用できない記録紙

- 光沢紙
- インクジェット紙
- ノーカーボン紙
- コート紙
- 化学紙（ラミネート紙など）
- ミシン目の入った記録紙
- 極端に滑らかな記録紙
- 極端にざらつきのある記録紙
- 極端に薄い記録紙
- カールしている記録紙
  カールしている場合は、まっすぐにしてからご使用ください。カールしたままの記録紙をご使用になりますと、紙づまりなどの原因になります。
- 折り目やしわのある記録紙
- ホチキスや付箋の付いている記録紙
- 指定された坪量を超える記録紙
- 穴のあいた記録紙（ルーズリーフなど）
- 酸性、アルカリ性の記録紙
  中性紙をお使いください。
- よこ目用紙
  紙づまりや複数枚の記録紙が一度に送られる原因になります。
- 湿っている記録紙や印刷済みの記録紙
  紙づまりや故障の原因になります。
- OHPフィルム
- アイロン転写用紙

使用できない封筒

下記のような封筒は使用しないでください。

- 破れ、反り、しわのある封筒
- 極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
- 留め金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
- 粘着加工を施した封筒
- 袋状加工の封筒
- 折り目がしっかりついていない封筒
- エンボス加工の封筒
- レーザープリンターで一度印刷された封筒
- 内部が印刷された封筒
- 一定に積み重ねられない封筒
- 本製品の印刷可能用紙坪量指定を超える用紙で製造されている封筒
- 作りが不良で、端部がまっすぐでなかったり、一貫して四角になっていない封筒
- 透明な窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
- タテ形（和形）の封筒



注 意

■いろいろな種類の封筒を同時にセットしないでください。紙づまりや給紙ミスを起こすおそれがあります。

■正しく印刷するには、アプリケーションソフトでの用紙サイズの設定とトレイにセットされた記録紙のサイズの設定を同じにしてください。

ほとんどの封筒は印刷できますが、封筒の仕上りによっては、給紙や印刷品質に問題が起こる場合があります。レーザープリンター用の高品質の封筒を購入してください。
たくさんの封筒を購入する前に、必ず少部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから購入してください。

補足

特に推奨する封筒のメーカーはありません。⇒28ページ「使用できない封筒」以外の印刷に適した封筒をお選びください。

記録紙トレイから印刷する

! 重 要

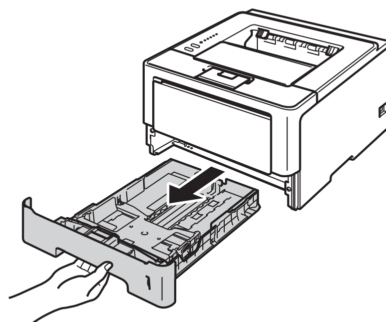
記録紙ガイドが記録紙のサイズに正しくセットされていることを確認してください。正しくセットされていないと、印刷時にトレイ内で記録紙がずれ、故障の原因になります。

注 意

■記録紙は数回に分けて入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。

■種類の異なる記録紙を一緒にセットしないでください。

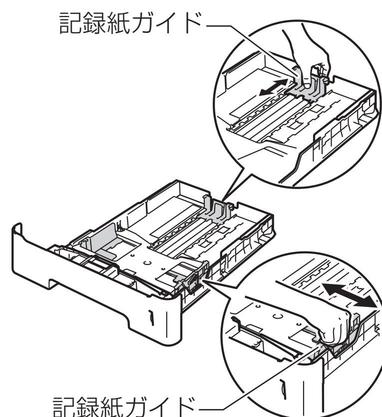
1 記録紙トレイを本製品から完全に引き出す



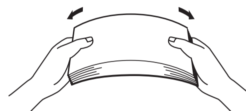
本ガイドの使いかた・目次
使う前に知ってほしいこと
まずは使ってみましょう
プリンタードライバー
日常のお手入れ
困ったときには
付録（索引）

2 緑色の記録紙ガイドをつまみながらスライドさせて、使用する記録紙の表示位置に合わせる

緑色の記録紙ガイドが固定され動かないことを確認してください。

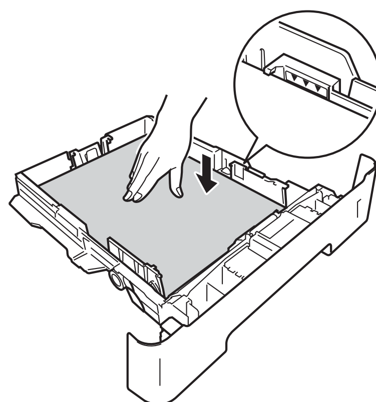


3 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、記録紙をよくさばく



4 印字面を下にして記録紙トレイに入れる

- 記録紙がトレイの中で平らになっていること、▼▼▼マークより下の位置にあることを確認してください。
- 記録紙ガイドとセットした記録紙サイズがしっかりと合っていることを確認してください。



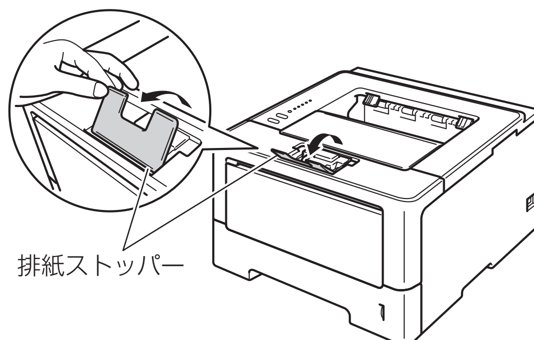
5 記録紙トレイを本製品に戻す

6 排紙ストッパーを開く

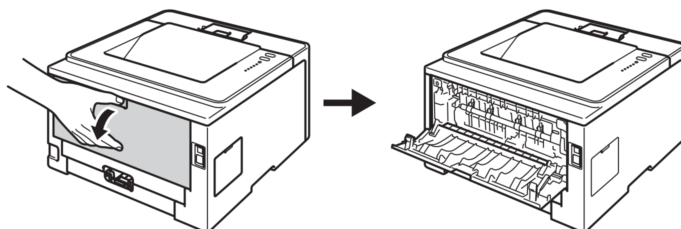
注意

■印刷された記録紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパーを開いてください。

■排紙ストッパーを開かない場合には、本製品から出てきた記録紙をすぐに取り除くことをおすすめします。



7 ハガキに印刷する場合、バックカバー（背面排紙トレイ）を開ける



8 プリンタードライバーのプルダウンメニューから［用紙サイズ］、［用紙種類］、［給紙方法］を設定する

プリンタードライバーの設定については下記を参照してください。

Windwos®の場合

⇒44ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定内容」
⇒74ページ「Windows®用BR-Script3プリンタードライバーの設定内容（HL-5450DNのみ）」

Macintoshの場合

⇒85ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」
⇒90ページ「Macintosh用BR-Script3プリンタードライバーについて（HL-5450DNのみ）」

9 印刷が終ったら、バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じる

補足

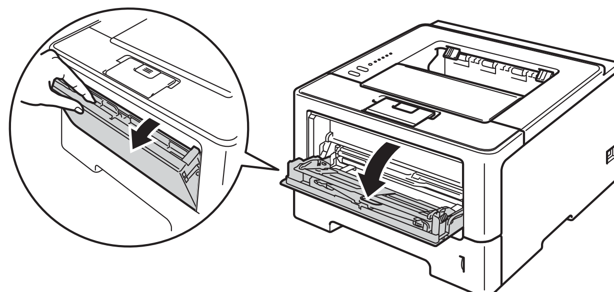
紙づまりしないように、印刷後は記録紙をすぐに取り出してください。

本ガイドの使いかた・目次
使う前に知ってほしいこと
まずは使ってみましょう
プリンタードライバー
日常のお手入れ
困ったときには
付録（索引）

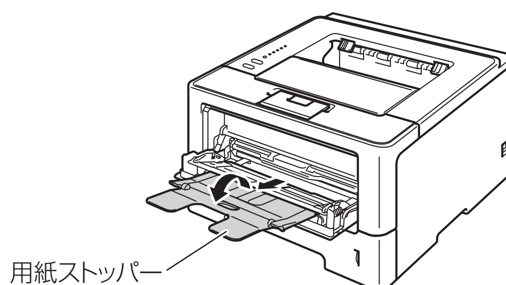
多目的トレイ（MPトレイ）から印刷する

超厚紙、ラベル紙、封筒は、多目的トレイ（MPトレイ）にセットしてください。

1 多目的トレイ（MPトレイ）を開ける



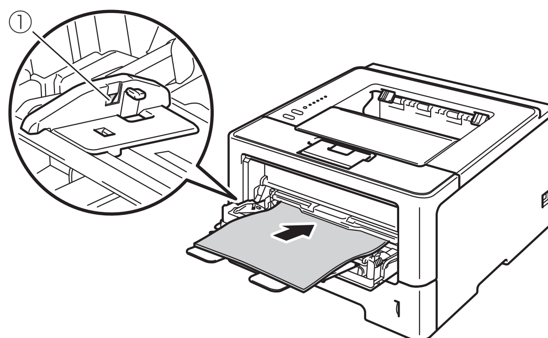
2 用紙ストッパーを引き出し、開く



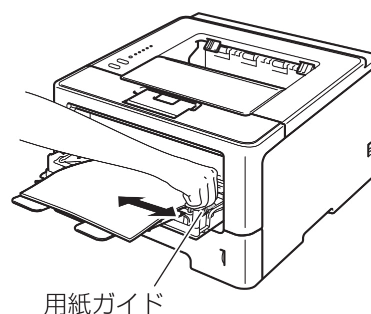
3 印字面を上にして記録紙を入れる

補足

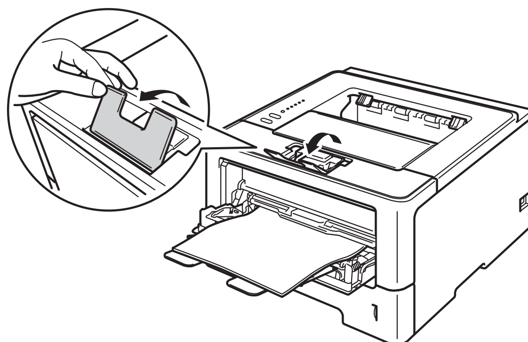
記録紙は用紙ガイドの両側にあるマーク①より下に収まるように入れてください。記録紙をマーク①より上になるように収めると、紙づまりを起こすおそれがあります。



4 用紙ガイドをつまみながらスライドさせ、印刷する記録紙サイズに合わせる



5 排紙ストッパーを開く



注意

■印刷された記録紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパーを開いてください。
■排紙ストッパーを開かない場合には、本製品から出てきた記録紙をすぐに取り除くことをおすすめします。

6 プリンタードライバーのプルダウンメニューから［用紙サイズ］、［用紙種類］、［給紙方法］を設定する

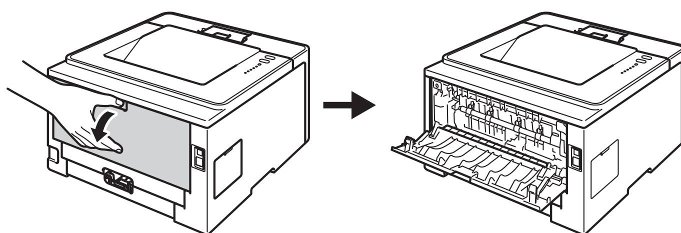
プリンタードライバーの設定については下記を参照してください。

Windwos®の場合
⇒44ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定内容」
⇒74ページ「Windows®用BR-Script3プリンタードライバーの設定内容（HL-5450DNのみ）」
Macintoshの場合
⇒85ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」
⇒90ページ「Macintosh用BR-Script3プリンタードライバーについて（HL-5450DNのみ）」

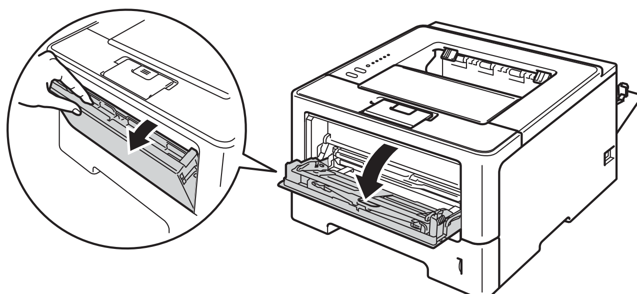
封筒、超厚紙、ラベル紙、ハガキに印刷する場合

封筒、超厚紙、ラベル紙、ハガキに印刷する場合は、印刷前に排紙場所を設定する必要があります。以下の手順に従って本製品を設定してください。

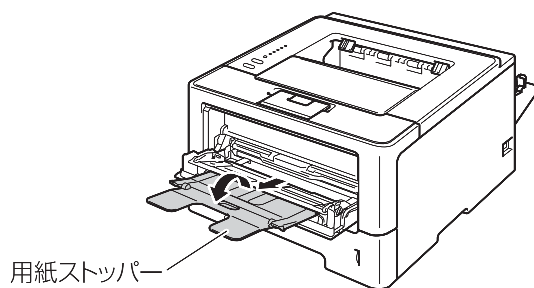
1 バックカバー（背面排紙トレイ）を開ける



2 多目的トレイ（MPトレイ）を開ける



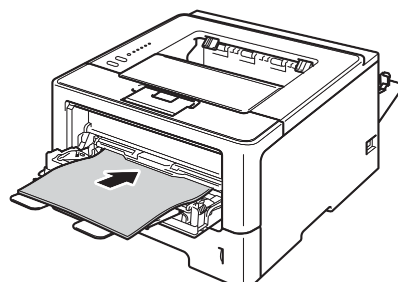
3　用紙ストッパーを引き出し、開く

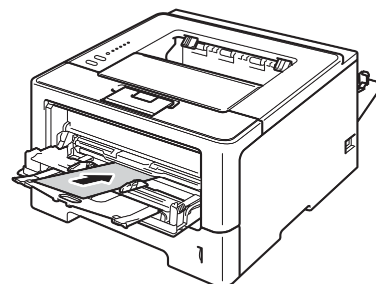


4　印字面を上にして記録紙を入れる

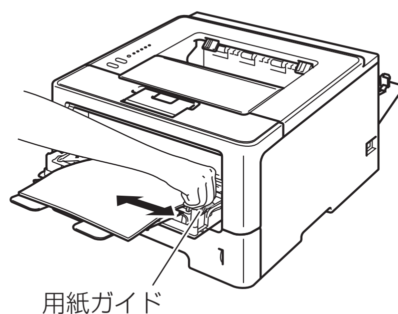
補足

封筒は最大3枚まで、厚紙（163g/m^{2}の場合）は最大25枚まで入れることができます。





5　用紙ガイドをつまみながらスライドさせ、印刷する記録紙サイズに合わせる



6 プリンタードライバーのプルダウンメニューから［用紙サイズ］、［用紙種類］、［給紙方法］を設定する

プリンタードライバーの設定については下記を参照してください。

Windwos®の場合

⇒44ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定内容」
⇒74ページ「Windows®用BR-Script3プリンタードライバーの設定内容（HL-5450DNのみ）」

Macintoshの場合

⇒85ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」
⇒90ページ「Macintosh用BR-Script3プリンタードライバーについて（HL-5450DNのみ）」

7 印刷が終ったら、バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じる

補足

紙づまりしないように、印刷後は記録紙をすぐに取り出してください。

プリントの基本

プリントの流れ

コンピューターからプリントする操作の流れを説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1　準備する（プリンタードライバーのインストール）

付属のドライバー & ソフトウェア CD-ROM の中にあるプリンタードライバーをインストールします。

⇒かんたん設置ガイド「STEP2 コンピューターに接続する」
⇒ 41 ページ「プリンタードライバー」

STEP 2　コンピューターで印刷を選択する

アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

⇒ 42 ページ「Windows® 用プリンタードライバーの設定方法」
⇒ 71 ページ「Windows® 用 BR-Script3 プリンタードライバー について（HL-5450DN のみ）」
⇒ 83 ページ「Macintosh 用プリンタードライバーの設定方法」
⇒ 90 ページ「Macintosh 用 BR-Script3 プリンタードライバーについて（HL-5450DN のみ）」

STEP 3　プリンターを選択する

［印刷］ダイアログボックスで本製品のプリンター名を選択し、［プロパティ］をクリックします。

STEP 4　印刷内容を設定する

［プロパティ］ダイアログボックスで印刷の詳細を設定し、［OK］をクリックします。

用紙サイズ、印刷の向き、部数、用紙種類、解像度、レイアウト、両面印刷／小冊子印刷、給紙方法などを設定します。

⇒ 44 ページ「Windows® 用プリンタードライバーの設定内容」
⇒ 74 ページ「Windows® 用 BR-Script3 プリンタードライバーの設定内容（HL-5450DN のみ）」
⇒ 85 ページ「Macintosh 用プリンタードライバーの設定内容」
⇒ 90 ページ「Macintosh 用 BR-Script3 プリンタードライバーについて（HL-5450DN のみ）」

STEP 5　プリントを開始する

［OK］をクリックします。

セキュリティ設定について

パスワードを登録して、ユーザーごとに利用できる機能を制限することができます。

使用できる機能を制限する（セキュリティ機能ロック2.0）（HL-5450DNのみ）

ユーザーの名前（ID）とパスワードを登録することで、ユーザーごと、または一般ユーザー用（個別に登録されていないユーザー）に使用できる機能※を制限することができます。
管理者だけがユーザーごとの、出力制限、印刷枚数制限などの管理を行えるので便利です。
また、管理者やマネージャーだけが印刷できるようにすることで、見積りや財務情報などの管理も安心です。
印刷枚数を制限することで不正な出力を防止し、経費削減にもつながります。
セキュリティ機能ロック2.0は、BRAdmin Professional（Windows®のみ）、またはウェブブラウザー設定を経由して設定することができます。
詳しくは、⇒ユーザーズガイド ネットワーク編「ウェブブラウザー設定で管理する」を参照してください。

※：AirPrint、Google クラウドプリント、Brother iPrint&Scanを経由する印刷ジョブも含みます。
（一般モードで印刷が制限されている場合は、上記機能を経由する印刷ジョブは制限されます。）

補足

- 設定、または変更をするには、管理者パスワードが必要です。
- 登録したパスワードを忘れてしまったときは、お客様相談窓口へご連絡ください。

再印刷（リプリント）について

最後に印刷した文書の再印刷（リプリント）

コンピューターからあらためて印刷データを送信せずに、最後に印刷した文書の印刷データを再度印刷することができます。
再印刷（リプリント）をするためにはプリンタードライバーでの設定が必要です。詳しくは、⇒60ページ「⑧その他特殊機能」（Windows®プリンタードライバー）を参照してください。

補足

- セキュリティ機能ロック2.0（HL-5450DNのみ）が［オン］に設定されている場合は、再印刷できません。セキュリティ機能ロック 2.0 の詳細は⇒ユーザーズガイド ネットワーク編「ウェブブラウザー設定で管理する」を参照してください。
- 再印刷をキャンセルするときは、<Cancel>を押します。
- 印刷データのサイズがメモリ容量を超えたときは、再印刷できません。
- 本製品の電源スイッチをOFFにすると、再印刷用の印刷データは削除されます。

1 すべてのランプが点灯するまで<Go>を約4秒間押す

2 <Go>から指を離し、約2秒以内に再印刷したい部数分の回数<Go>を押す

- 再印刷が開始されます。
- 2秒以内に<Go>を押さなかった場合は、1部のみ印刷されます。

省エネ設定について

トナーを節約する〔トナー節約モード〕

トナーを節約したいときは、トナー節約モードを設定します。設定すると印字が薄くなります。
トナー節約モードの設定はプリンタードライバーから行います。
詳しくは、下記を参照してください。

- **Windows®の場合**
  ⇒54ページ「[拡張機能] タブでの設定項目」（Windows®用プリンタードライバー）
  ⇒74ページ「[レイアウト] タブでの設定項目」（Windows®用BR-Script3プリンタードライバー（HL-5450DNのみ））
- **Macintoshの場合**
  ⇒87ページ「[拡張機能] 画面での設定項目」（Macintosh用プリンタードライバー）
  ⇒91ページ「[プリンタの機能] 画面での設定項目」（Macintosh用BR-Script3プリンタードライバー（HL-5450DNのみ））

スリープモードに入る時間を設定する〔スリープモード〕

本製品は、印刷がすぐに開始できるよう常に一定の電気を供給しています。スリープモードは、設定した時間内に印刷が行われなかったときにスリープ状態にして消費電力を減らします。
本製品がスリープモードに入っているときは、Readyランプが淡く点灯していますが、コンピューターからのデータは受信することができます。
本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。
スリープモードの設定はプリンタードライバーから行います。
詳しくは、下記を参照してください。

- **Windows®の場合**
  ⇒54ページ「[拡張機能] タブでの設定項目」（Windows®用プリンタードライバー）
  ⇒74ページ「[レイアウト] タブでの設定項目」（Windows®用BR-Script3プリンタードライバー（HL-5450DNのみ））
- **Macintoshの場合**
  ⇒87ページ「[拡張機能] 画面での設定項目」（Macintosh用プリンタードライバー）
  ⇒91ページ「[プリンタの機能] 画面での設定項目」（Macintosh用BR-Script3プリンタードライバー（HL-5450DNのみ））

補足

- 設定できる時間は、最大5分です。
- 電源スイッチをONにした場合は、設定した時間にかかわらずスリープモードになります。
- スリープモードのときに印刷をしようとすると、ウオーミングアップのために多少時間がかかります。

ディープスリープモードについて

本製品がスリープモードの場合、一定の時間内に印刷が行われないと、自動的にディープスリープモードに切り替わり、Readyランプが淡く点灯します。
ディープスリープモードでは、スリープモードより少ない消費電力となり、本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

静音モードについて

静音モードは、本製品の印刷時の動作音を静かにすることができます。
静音モードがオンのときは、印字速度が遅くなります。
お買い上げ時の初期設定は、オフに設定されています。

静音モードを設定する

1 本製品の電源スイッチをOFFにする

2 フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認する

3 本製品の電源スイッチをONにし、印刷可能状態になるまで待つ

4 <Go>を9回押す

静音モードがオンに切り替わると、すべてのランプが2回点滅します。
静音モードがオフに切り替わると、すべてのランプが1回点滅します。

3 プリンタードライバー

プリンタードライバーについて

プリンタードライバーとは、アプリケーションソフトから印刷を実行するときに、本製品の各機能や動作を設定するためのソフトウェアです。

Windows®/Macintosh のプリンタードライバーは付属のドライバー&ソフトウェアCD-ROM からインストールまたは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードすることができます。
最新のプリンタードライバーは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードできます。

表示される画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。プリンタードライバーの機能の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

● Windows® 用プリンタードライバー

付属のドライバー & ソフトウェア CD-ROM メニューの［プリンタードライバーのインストール］からインストールできます。
⇒42ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定方法」を参照してください。
⇒71ページ「Windows®用BR-Script3プリンタードライバー について（HL-5450DNのみ）」

● Macintosh 用プリンタードライバー

付属のドライバー &ソフトウェアCD-ROMメニューの［Start Here OSX］からインストールできます。
⇒83ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定方法」を参照してください。
⇒90ページ「Macintosh用BR-Script3プリンタードライバーについて（HL-5450DNのみ）」

● Linux® 用プリンタードライバー

Linux用プリンタードライバーは英語のみの対応となります。
サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードできます。

本ガイドの使いかた・目次
使う前に知ってほしいこと
まずは使ってみましょう
プリンタードライバー
日常のお手入れ
困ったときには
付録（索引）

Windows®用プリンタードライバーの設定方法

プリンタードライバーは、本製品をプリンターとして使用するときに必要なソフトウェアです。プリンタードライバーは、付属のドライバー＆ソフトウェア CD-ROM に収録されています。最新のプリンタードライバーは、以下のサイトからダウンロードすることもできます。

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター（http://solutions.brother.co.jp/））

ここでは、プリンタードライバーの機能について説明します。プリンタードライバーの機能の詳細は、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。
印刷する際にプリンタードライバーで各種の設定をすることができます。

補足

ここでは、Windows® XP の画面をもとに説明しています。コンピューターの画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択する

2 ［印刷］ダイアログボックスのプリンター名から［Brother HL-XXXX series］を選択し、［プロパティ］をクリックする

- プリンタードライバーの設定画面［Brother HL-XXXX series のプロパティ］ダイアログボックスが表示されます。
- アプリケーションソフトによって画面は異なります。



補足

プリンタードライバーの設定画面は［スタート］メニューから表示することもできます。

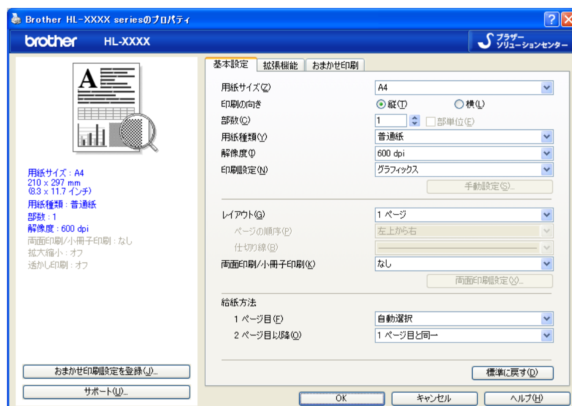
① Windows® XPの場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
Windows Vista® の場合は、メニューから［コントロール パネル］－［ハードウェアとサウンド］－［プリンタ］をクリックします。
Windows® 7の場合は、メニューから［デバイスとプリンター］を選択します。

② ［Brother HL-XXXX series］のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。
Windows® 7の場合は、［プリンターのプロパティ］－［Brother HL-XXXX series］をクリックします。

③ ［Brother HL-XXXX seriesのプロパティ］ダイアログボックスの［全般］タブにある［印刷設定］をクリックします。
［Brother HL-XXXX series印刷設定］ダイアログボックスが表示されます。
Windows® 7の場合は、［基本設定］をクリックします。

3 各項目を設定する

設定内容の詳細は ⇒44ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定内容」を参照してください。



4 [OK]をクリックする

各タブで変更した設定が確定されます。[OK]をクリックすると、[印刷]ダイアログボックスに戻ります。

補足

- [キャンセル]をクリックすると、各タブで変更した設定がキャンセルされ[印刷]ダイアログボックスに戻ります。
- お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順3で[標準に戻す]をクリックしてから[OK]をクリックします。

Windows®用プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。
プリンタードライバーで設定できる項目は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によっては利用できない項目があります。また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

［基本設定］タブでの設定項目



次の項目を設定できます。

①用紙サイズ：　⇒45ページ
②印刷の向き：　⇒46ページ
③部数：　⇒46ページ
④用紙種類：　⇒46ページ
⑤解像度：　⇒47ページ
⑥印刷設定：　⇒47ページ
⑦レイアウト：　⇒48ページ
⑧両面印刷 / 小冊子印刷：⇒50ページ
⑨給紙方法：　⇒52ページ
⑩サポート：　⇒53ページ

［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。
標準（初期）設定に戻すときは、［標準に戻す］をクリックします。

補足

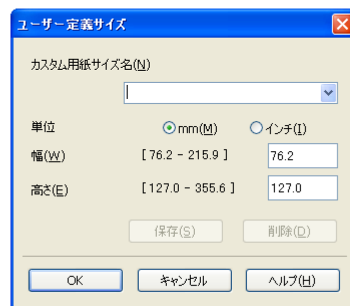
プリンタードライバーの設定画面左側のイラスト下に現在の設定が表示されます。また、レイアウトの設定は、イラストをクリックして変更することもできます。

① 用紙サイズ

プルダウンメニューから、使用する［用紙サイズ］を選択します。

- A4
- レター
- リーガル
- A5
- A5（横）
- A6
- B5
- ハガキ
- 洋形4号封筒
- 洋形定形最大封筒
- A3
- B4
- ユーザー定義

<ユーザー定義サイズ>



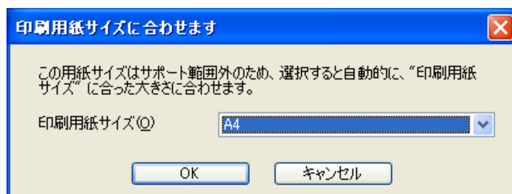
本製品は下記の範囲内で、任意の用紙サイズを印刷することができます。このとき、⑨［給紙方法］で［MP トレイ］を選択してください。

最小　76.2×127.0ミリメートル（3.0×5.0インチ）
最大　215.9×355.6ミリメートル（8.5×14.0インチ）

このオプションでは特定の大きさの用紙を次の方法で登録できます。

1 使いたい用紙のサイズを測ります。
2 ［用紙サイズ］から［ユーザー定義］を選択すると、右のダイアログボックスが表示されます。
3 ［カスタム用紙サイズ名］に用紙名称を入力します。
4 単位は［mm］か［インチ］を選択します。
5 ［幅］と［高さ］を指定します。
6 ［保存］をクリックして用紙サイズを登録します。必要に応じて［削除］をクリックすることで、あらかじめ登録してある用紙サイズを削除することができます。
7 ［OK］をクリックすると、設定した値をユーザー定義サイズとして使用することができます。

<印刷用紙サイズに合わせます>



［用紙サイズ］から［A3］または［B4］を選択すると、右のダイアログボックスが表示されます。
本製品で対応していない用紙サイズ（A3、B4）を仮想の用紙サイズとして選択可能にしています。これらの用紙サイズは、ダイアログボックスの［印刷用紙サイズ］で印刷可能サイズに変換して印刷します。

補足

- アプリケーションソフトによっては、用紙サイズの設定が無効になる場合があります。ご使用のアプリケーションソフトに、適切な用紙サイズが設定されていることを確認してください。
- 最小の用紙サイズを設定した場合は、用紙の余白設定を確認してください。何も印刷されないことがあります。
- アプリケーションソフトの［ファイル］メニューの［印刷］から表示したプリンタードライバーの設定画面では、ユーザー定義サイズの［カスタム用紙サイズ名］に用紙名称を入力できません。プリンタードライバーの設定画面は、次の手順で［スタート］メニューから表示してください。
  ① Windows® XPの場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
  Windows Vista® の場合は、メニューから［コントロール パネル］－［ハードウェアとサウンド］－［プリンタ］をクリックします。
  Windows® 7の場合は、メニューから［デバイスとプリンター］を選択します。
  ②［Brother HL-XXXX series］のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。
  Windows® 7の場合は、［プリンターのプロパティ］－［Brother HL-XXXX series］をクリックします。
  ③［Brother HL-XXXX seriesのプロパティ］ダイアログボックスの［全般］タブにある［印刷設定］をクリックします。
  ［Brother HL-XXXX series印刷設定］ダイアログボックスが表示されます。
  Windows® 7の場合は、［基本設定］をクリックします。
  ④［Brother HL-XXXX series印刷設定］ダイアログボックスの［拡張機能］タブにある設定保護管理機能の［設定］をクリックします。

本ガイドの使いかた・目次
使う前に知ってほしいこと
まずは使ってみましょう
プリンタードライバー
日常のお手入れ
困ったときには
付録（索引）

② 印刷の向き

文書を印刷する向き（縦または横）を選択します。

印刷の向き　◉縦(T)　○横(L)

縦	横
1	1

③ 部数

印刷する部数（1～999）を入力します。

部数(C)　1　□部単位(E)

部単位
［部単位］チェックボックスをチェックすると、文書一式が1 部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。
［部単位］チェックボックスをチェックしていないときは、各ページが選択された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。
例えば、3ページの文書を3部印刷したときは次のようになります。

［部単位］をチェックした場合			［部単位］をチェックしていない場合		
1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 1 1	2 2 2	3 3 3
1部目	2部目	3部目	1ページ目3部	2ページ目3部	3ページ目3部

④ 用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

［普通紙］：　普通紙やコピー用紙に印刷する場合
［普通紙（厚め）］：厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
［厚紙］：　厚めの用紙に印刷する場合
［超厚紙］：　［厚紙］、［ハガキ］を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
［封筒］：　封筒に印刷する場合
［封筒（厚め）］：　［封筒］を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
［封筒（薄め）］：　［封筒］を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
［再生紙］：　再生紙に印刷する場合
［ハガキ］：　ハガキに印刷する場合
［ラベル紙］：　ラベル紙に印刷する場合

⑤ 解像度

解像度を次の4種類から選択します。
- ［300dpi］：　1インチあたり300 x 300ドットの解像度で印刷します。
- ［600dpi］：　1インチあたり600 x 600ドットの解像度で印刷します。
- ［HQ 1200］：1インチあたり2400 x 600ドットの解像度で印刷します。
- ［1200 dpi］：1インチあたり1200 x 1200ドットの解像度で印刷します。

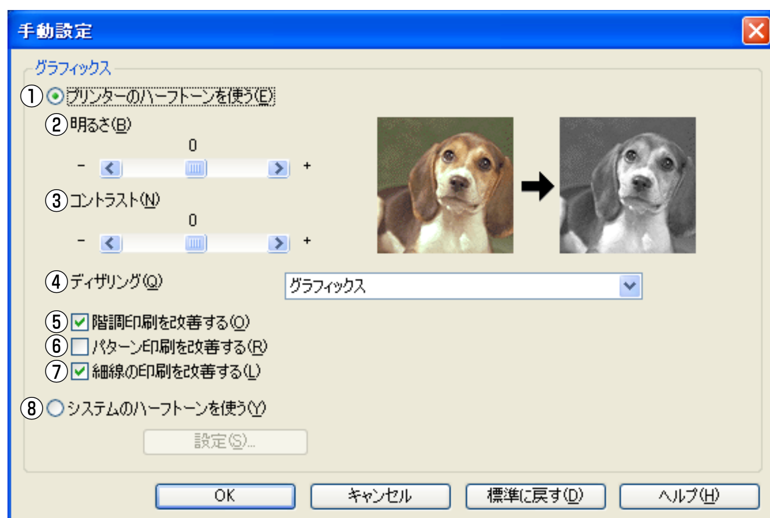
補足

- 選択する［解像度］によって印刷時間が異なります。より品質のよい印刷をするためには、時間がかかりますが、解像度を下げると、印刷時間が早くなります。
- ［HQ 1200］、または［1200　dpi］を選択して印刷した場合、ステータスモニターに［メモリがいっぱいです］が表示されたときは、数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。または、本製品のメモリを増やしてください。詳しくは、⇒174ページ「メモリを増設する（HL-5450DNのみ）」を参照してください。

⑥ 印刷設定

印刷設定を使って最適なオプション設定を選択します。
［グラフィックス］：写真、およびグラフィックスなどの線やグラデーションに最適な印刷モードです。
［テキスト］：　　　ビジネス文書、プレゼンテーション資料など文字、グラフ、チャートが多い印刷に最適な印刷モードです。
［手動設定］：　　　手動設定を選択した場合、［手動設定］をクリックして設定を変更できます。

手動設定の詳細



① プリンターのハーフトーンを使う
グラフィックを印刷するときにプリンターのハーフトーンを使用します。
② ［明るさ］：　　　スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、より明るくなった印刷結果が得られます。数字を減らすと、より暗くなった印刷結果が得られます。
③ ［コントラスト］：スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、コントラストが強くなり、暗い部分はより暗く、明るい部分はより明るく印刷されます。
数字を減らすとコントラストが弱くなり、暗い部分と明るい部分の差が少なくなった印刷結果が得られます。

本ガイドの使いかた・目次
使う前に知ってほしいこと
まずは使ってみましょう
プリンタードライバー
日常のお手入れ
困ったときには
付録（索引）

④［ディザリング］：
ディザリングは、印刷パターンを生成する方法を指定するものです。本製品では白黒印刷のみが可能ですが、下記のパターンを使用するとハーフトーン（灰色の濃淡）の印刷が可能になります。
それぞれの設定でグラフィックスイメージを試し印刷し、どの設定が最適かを判断し、選択してください。

- ［グラフィックス］：
  グラフィックスなど、線やグラデーションに適した設定です。はっきりした濃さの表現になります。写真を印刷した場合、コントラストの大きい印刷になります。
- ［テキスト］：
  ビジネス文書やプレゼンテーション資料など、文字・グラフ・チャートが多い印刷に適した設定です。
  同じ濃さの領域は、ざらつきを少なく印刷します。

⑤［階調印刷を改善する］：
階調部分がきれいに印刷されない場合に、チェックボックスをチェックします。

⑥［パターン印刷を改善する］：
グラフのようにパターンが含まれる図形において、印刷されたパターンがコンピューターの画面上に表示されたものよりも細かい場合は、このチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。

⑦［細線の印刷を改善する］：
グラフなどの図形において、描画される線を太くします。
印刷された細線が細い場合は、このチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。

⑧ システムのハーフトーンを使う
グラフィックを印刷するときにシステムのハーフトーンを使用します。［設定］をクリックして設定を変更します。

⑦ レイアウト

レイアウトの選択によって、1ページの画像サイズを縮小して、複数のページを1枚の用紙に印刷したり、画像サイズを拡大して1ページを複数の用紙に印刷することができます。

レイアウト(G)	2 ページ
ページの順序(P)	左から右
仕切り線(B)	――――――

ページの順序
レイアウト機能を使って、複数のページ（最大25ページ）を1枚の用紙に印刷するときは、ページの並び順を選ぶことができます。

レイアウト／ページの順序を使用したときの例

レイアウト	ページの順序	印刷結果
2ページ	左から右	2ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。
4ページ	左上から右	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。
	左上から下	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。
	右上から左	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。
	右上から下	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。

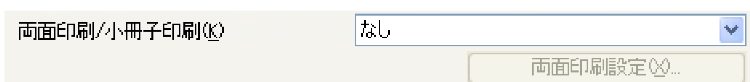
仕切り線
レイアウト機能を使って、複数のページ（最大25ページ）を1枚の用紙に印刷するときは、各ページの境界に実線または点線の境界線を入れることができます。

切り取り線を印刷
レイアウト機能を使って、1ページを複数の用紙（最大縦5×横5倍）に印刷するときは、印刷部分と余白の境界に切り取り線を印刷します。

補足
アプリケーションソフトウェアに同じような機能がある場合は、アプリケーションソフトウェア側の機能のご使用をおすすめします。

⑧ 両面印刷 / 小冊子印刷

両面印刷や小冊子のような印刷物を作ることができます。

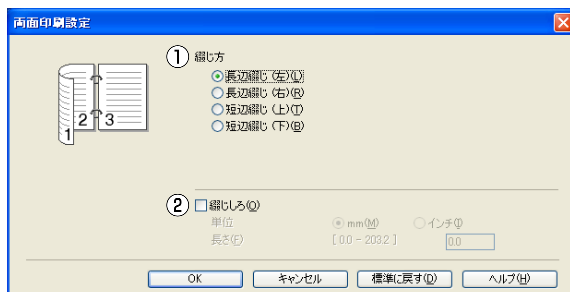


[なし]：　用紙の片面に印刷します。両面印刷や小冊子印刷を行いません。
[両面印刷]：　自動両面印刷をするときに選択します。
[両面印刷（手動)]：　手動両面印刷するときに選択します。印刷を開始するとコンピューターの画面に用紙のセット方法などが表示されます。画面の指示に従って印刷してください。
[小冊子印刷]：　自動両面印刷機能とレイアウト機能の［2 ページ］（2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷）を組み合わせて、小冊子のような印刷物を作るときに選択します。
[小冊子印刷（手動)]：　手動両面印刷機能とレイアウト機能の［2 ページ］（2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷）を組み合わせて、小冊子のような印刷物を作るときに選択します。印刷を開始するとコンピューターの画面に用紙のセット方法などが表示されます。画面の指示に従って印刷してください。
[両面印刷設定]：　より詳細に設定する場合はこのボタンをクリックし、表示される［両面印刷設定］ダイアログボックスで設定を変更します。

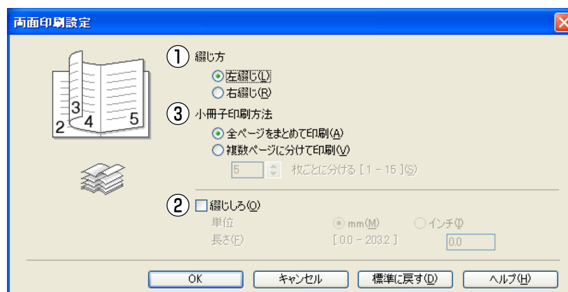
両面印刷設定の詳細

両面印刷や小冊子印刷、または用紙の向きを選択すると、12種類の綴じ方や綴じしろの設定ができます。

両面印刷



小冊子印刷



①綴じ方（両面印刷）

印刷の向き、縦または横など8種類の綴じ方があります。
小冊子印刷の場合は、縦または横など4種類の綴じ方があります。

縦

長辺綴じ（左）	長辺綴じ（右）	短辺綴じ（上）	短辺綴じ（下）
1 2 3	3 2 1	1 2 3	3 2 1

横

長辺綴じ（上）	長辺綴じ（下）	短辺綴じ（右）	短辺綴じ（左）
1 2 3	3 2 1	3 2 1	1 2 3

①綴じ方（小冊子印刷）

縦

左綴じ	右綴じ
2 3 4 5	5 4 3 2

横

上綴じ	下綴じ
2 3 4 5	5 4 3 2

②綴じしろ

［綴じしろ］を選択すると、綴じしろの量をミリメートルまたはインチで設定できます。

③小冊子印刷方法（小冊子印刷）

［全ページをまとめて印刷］：すべてのページをまとめて小冊子印刷をします。印刷されたすべての用紙を真中で折り曲げると小冊子になります。

［複数ページに分けて印刷］：指定したページ数ごとに小冊子印刷をします。印刷された複数の束を重ね合わせることで1つの小冊子が作成できます。ページ数が多く、一度に綴じるのが難しい場合にご使用をおすすめします。

⑨ 給紙方法

給紙するトレイを選択します。

給紙方法	
1 ページ目(F)	自動選択
2 ページ目以降(O)	1 ページ目と同一

［自動選択］：	本製品が自動的にトレイを選択します。
［トレイ1］：	記録紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。 ⇒29ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。
［トレイ2］（オプション）※：	増設記録紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。 ⇒174ページ「オプション」を参照してください。
［MP トレイ］：	多目的トレイ（MPトレイ）から普通紙、封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。 ⇒32ページ「多目的トレイ（MPトレイ）から印刷する」を参照してください。
［手差し］：	多目的トレイ（MPトレイ）から手差しで普通紙、封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。 ⇒32ページ「多目的トレイ（MPトレイ）から印刷する」を参照してください。

また、1ページ目と2ページ目以降で給紙方法を切り替えることができます。

［1 ページ目］：	1ページ目を印刷するときの給紙方法を設定します。
［2 ページ目以降］：	2ページ目以降を印刷するときの給紙方法を設定します。

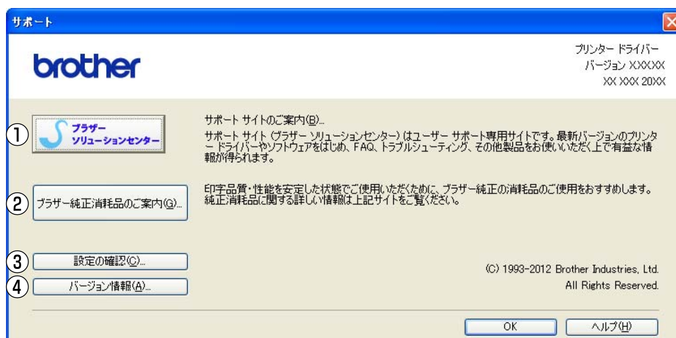
※：オプションの増設記録紙トレイ（LT-5400）を増設したときに表示されます。

補足

- 記録紙トレイの用紙サイズの初期設定は、フリーです。どのサイズの印刷データを受信してもトレイの優先順位に従った記録紙トレイから給紙し、印刷します。
- トレイごとに用紙を設定したい場合（例：多目的トレイ（MPトレイ）はA5の用紙、トレイ１はA4の用紙など）は、⇒69ページ「［オプション］タブでの設定項目」で各トレイの用紙サイズを設定してください。
プリンタードライバーの自動検知機能を使用して、各トレイの用紙サイズ設定を検知する必要があります。⇒69ページ「［オプション］タブでの設定項目」を参照してください。

⑩ サポート

ドライバーのバージョンと設定情報が表示されます。また、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）へのリンクもあります。
サポートボタンをクリックすると、次の画面が表示されます。



① ブラザーソリューションセンター
よくあるご質問（Q&A）、ユーザーズガイド、最新のドライバーやソフトウェアのダウンロードなど、ブラザー製品に関する情報を提供しているサポートサイトです。

② ブラザー純正消耗品のご案内
ブラザー純正の消耗品についての情報を提供しているホームページが表示されます。

③ 設定の確認
クリックすると、現在の基本的なドライバー設定の一覧が表示されます。

④ バージョン情報
プリンタードライバーについての情報を表示します。

［拡張機能］タブでの設定項目



次の項目を設定できます。

①拡大縮小：　⇒55ページ
②上下反転：　⇒55ページ
③透かし印刷を使う：　⇒55ページ
④日付・時間・IDを印刷する：　⇒57ページ
⑤トナー節約モード：　⇒58ページ
⑥設定保護管理機能：　⇒58ページ
⑦ユーザー認証（HL-5450DNのみ）：
⇒59ページ
⑧その他特殊機能：　⇒60ページ

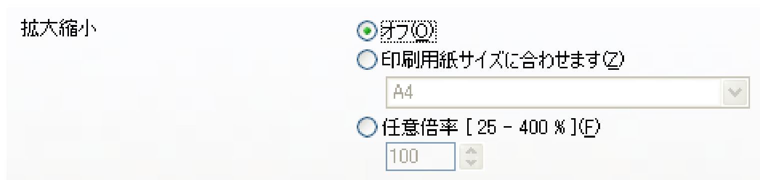
［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。
標準（初期）設定に戻すときは、［標準に戻す］をクリックします。

補足

プリンタードライバーの設定画面左側のイラスト下に現在の設定が表示されます。

① 拡大縮小

アプリケーションソフトで作成した文書や画像のデータを変更せずに、ページイメージをそのまま拡大縮小して用紙サイズを変更し、印刷できます。



［オフ］：　画面に表示されたとおりに文書を印刷します。
［印刷用紙サイズに合わせます］：　文書が非定形サイズの場合や標準サイズの用紙しかない場合は、［印刷用紙サイズに合わせます］を選択し、［印刷用紙サイズ］で選択した用紙サイズに拡大縮小して印刷します。
［任意倍率］：　［任意倍率［25 － 400%］］で設定した倍率で印刷します。

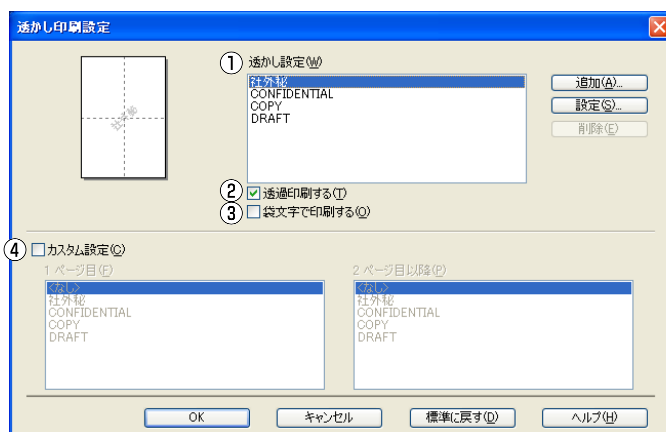
② 上下反転

チェックボックスをチェックすると、上下を逆にして印刷します。

③ 透かし印刷を使う

ロゴまたは文書を入力して使うことができます。あらかじめいくつか透かしが登録されていますが、任意のテキスト、またはビットマップを用いた透かしも作成することができます。
チェックボックスをチェックすると、［透かし設定］から選択した透かしを文書に入れて印刷できるようになります。また、選択した透かしは編集することもできます。
チェックボックスをチェックし、［設定］をクリックすると、［透かし印刷設定］ダイアログボックスが表示されます。

透かし印刷設定の詳細



①透かし設定

使用する透かしを選択します。
［設定］をクリックすると、⇒ 57 ページ「透かし印刷編集」画面 が表示され、透かしのサイズやページ上の位置を変更することができます。新しい透かしを追加したい場合は、［追加］をクリックし、［スタイル］の［文字を使う］または［ビットマップを使う］を選択します。
［削除］をクリックして表示される確認メッセージの［はい］をクリックすると、選択した透かしを削除できます。

本ガイドの使いかた・目次
使う前に知ってほしいこと
まずは使ってみましょう
プリンタードライバー
日常のお手入れ
困ったときには
付録（索引）

②透過印刷する

［透過印刷する］チェックボックスをチェックすると、文書に対して透過して透かしが印刷されます。これをチェックしていないときは、文書の一番上に透かしが印刷されます。

［透過印刷する］をチェックした場合	［透過印刷する］をチェックしていない場合
あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ 社外秘	あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ 社外秘

③袋文字で印刷する

透かしの輪郭のみを印刷したいときは、［袋文字で印刷する］チェックボックスをチェックします。

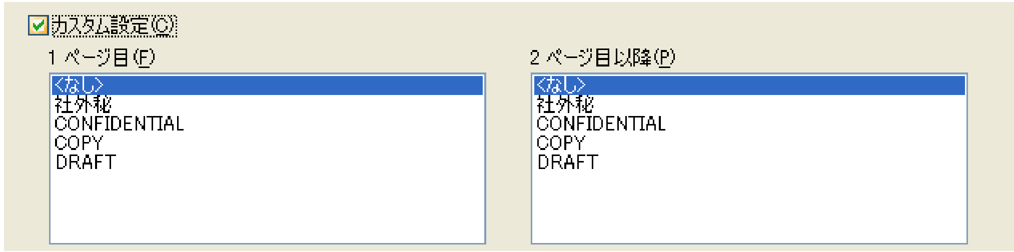
［袋文字で印刷する］をチェックした場合	［袋文字で印刷する］をチェックしていない場合
社外秘	社外秘

④カスタム設定

［カスタム設定］には、次の選択項目があります。

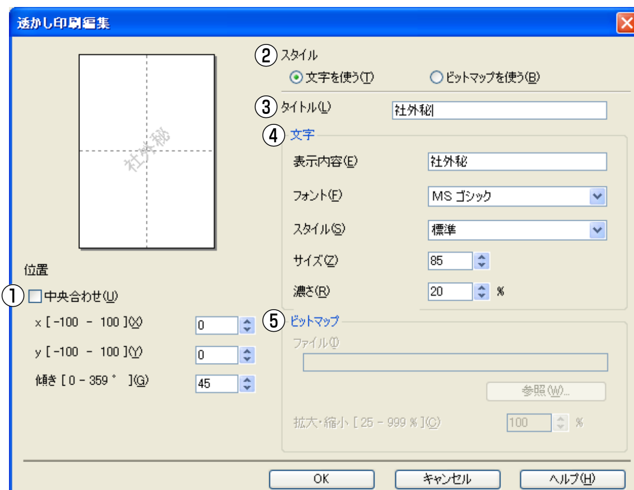
［1ページ目］：　　1ページ目に印刷する透かしを選択します。

［2ページ目以降］：2ページ目以降に印刷する透かしを選択します。



本ガイドの使いかた・目次
使う前に知ってほしいこと
まずは使ってみましょう
プリンタードライバー
日常のお手入れ
困ったときには
付録（索引）

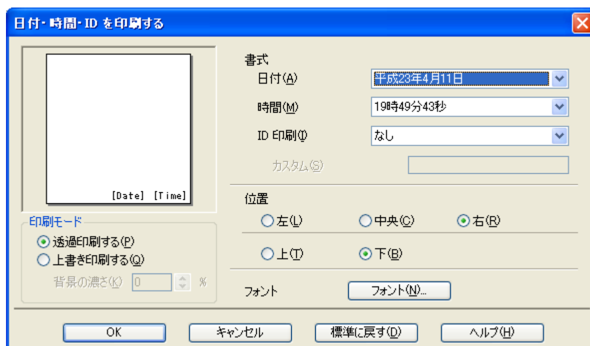
透かし印刷編集の詳細



①位置
ページ上の透かしを配置する位置や角度を設定します。
②スタイル
透かしが、文字かビットマップかを選択します。
③タイトル
設定した透かしの名前を設定します。ここで設定した名前は、［透かし印刷設定］ダイアログボックスの［透かし設定］に表示されます。
④文字
透かしの文字を［表示内容］に入力して、［フォント］、［スタイル］を選択し、［サイズ］（8～255）、［濃さ］（0～100％）を設定します。
⑤ビットマップ
［ファイル］ボックスにビットマップイメージのファイル名を入力するか、［参照］をクリックして、ビットマップファイルを指定します。
［拡大・縮小］でイメージのサイズ（25%～999%）を設定します。

④ 日付・時間・IDを印刷する

日付、時間およびIDを自動で文書に入れて印刷することができます。
［拡張機能］タブで［日付・時間・ID を印刷する］をチェックし［設定］をクリックすると、［日付・時間・ID を印刷する］ダイアログボックスが表示されます。日付、時間およびIDの書式や印刷位置、印刷モードの各項目を設定してください。



本ガイドの使いかた・目次
使う前に知ってほしいこと
まずは使ってみましょう
プリンタードライバー
日常のお手入れ
困ったときには
付録（索引）

⑤ トナー節約モード

［トナー節約モード］で印刷することにより、消費するトナーを節約することができます。

補足

- 写真やモノクロ画像を印刷する場合は、［トナー節約モード］をおすすめしません。
- 解像度を［HQ 1200］、または［1200 dpi］に選択しているときは、［トナー節約モード］は選択できません。

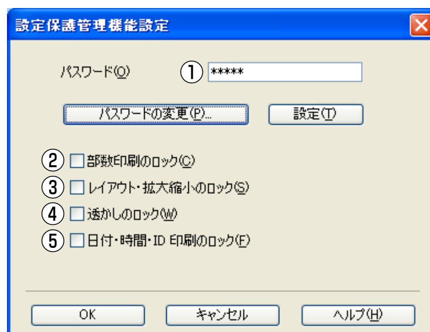
⑥ 設定保護管理機能

［設定保護管理機能］の［設定］をクリックすると、部数印刷、レイアウト・拡大縮小、透かし、日付・時間・ID 印刷のロックをすることができます。

補足

アプリケーションソフトの［ファイル］メニューの［印刷］から表示したプリンタードライバーの設定画面では、設定保護管理機能の項目が表示されません。プリンタードライバーの設定画面は、次の手順で［スタート］メニューから表示してください。

① Windows® XPの場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
Windows Vista® の場合は、メニューから［コントロール パネル］－［ハードウェアとサウンド］－［プリンタ］をクリックします。
Windows® 7の場合は、メニューから［デバイスとプリンター］を選択します。
② ［Brother HL-XXXX series］のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。
Windows® 7の場合は、［プリンターのプロパティ］－［Brother HL-XXXX series］をクリックします。
③ ［Brother HL-XXXX seriesのプロパティ］ダイアログボックスの［全般］タブにある［印刷設定］をクリックします。
［Brother HL-XXXX series印刷設定］ダイアログボックスが表示されます。
Windows® 7の場合は、［基本設定］をクリックします。
④ ［Brother HL-XXXX series印刷設定］ダイアログボックスの［拡張機能］タブにある設定保護管理機能の［設定］をクリックします。



①パスワード

保護したい機能を変更する場合は、登録したパスワードを入力し、［設定］をクリックすると、各保護対象機能のチェックボックスがグレー表示から解除されます。
パスワードを変更したいとき、またははじめてこの機能を設定する場合に、［パスワードの変更］をクリックし、パスワードを設定します。

②部数印刷のロック

部数印刷をロックして複数部印刷をできないようにします。

③レイアウト・拡大縮小のロック

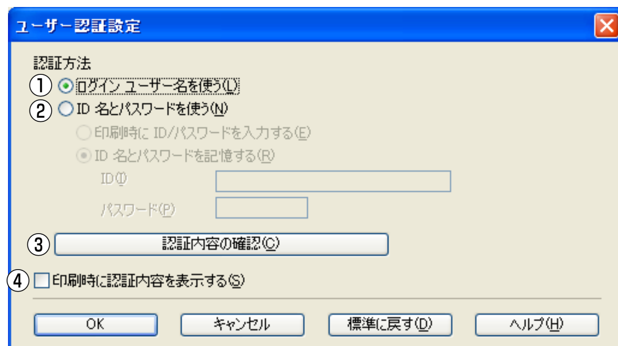
現在設定されているレイアウト・拡大縮小設定にロックします。もし、レイアウト設定が［2ページ］以外に設定されている場合、小冊子印刷ができなくなります。

④透かしのロック
現在設定されている透かし設定にロックします。

⑤日付・時間・ID 印刷のロック
現在設定されている日付・時間・ID 印刷の設定にロックします。

⑦ ユーザー認証（HL-5450DNのみ）

セキュリティ機能ロック2.0によってコンピューターからの印刷を制限されている場合は、［ユーザー認証設定］ダイアログボックスにIDとパスワードを入力する必要があります。
［設定］をクリックし、表示された［ユーザー認証設定］ダイアログボックスでID とパスワードを入力してください。
セキュリティ機能ロック2.0に、コンピューターにログインするために使用しているユーザー名が登録されている場合は、［ログインユーザー名を使う］を選択すると、ID とパスワードの入力が不要になります。



①ログインユーザー名を使う
②の［ID名とパスワードを使う］の代わりに、コンピューターにログインするために使用しているユーザー名で認証します。

②ID名とパスワードを使う
パスワードは半角4桁数字、ID名は15文字以内で入力してください。
- ［印刷時にID/パスワードを入力する］
  毎回印刷開始前に、IDとパスワードの入力画面を表示します。
- ［ID名とパスワードを記憶する］
  セキュリティ機能ロック2.0で設定されているIDとパスワードを入力します。

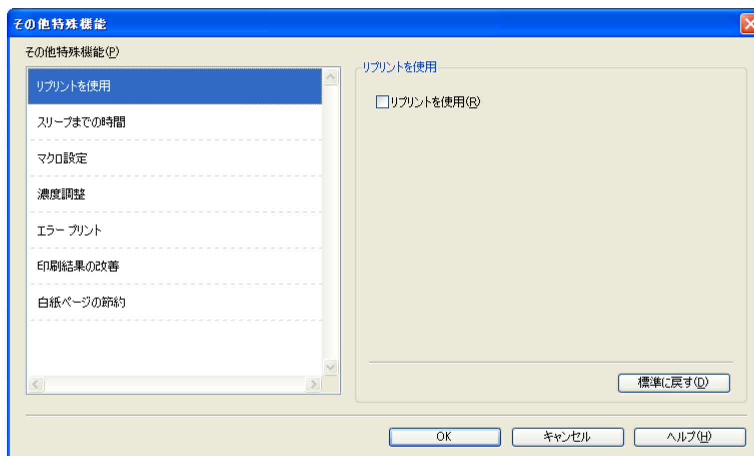
③認証内容の確認
本製品と通信し、現在のコンピューターからの印刷の制限状況を取得して表示します。

④印刷時に認証内容を表示する
毎回印刷開始前に、現在のコンピューターからの印刷の制限状況を表示します。

補足
ユーザー認証を行うには、本製品でセキュリティ機能ロック 2.0 を［オン］に設定し、認証を行うログインユーザー名や ID・パスワードをあらかじめ設定しておく必要があります。
詳しくは、⇒ユーザーズガイド ネットワーク編「ウェブブラウザー設定で管理する」を参照してください。

⑧ その他特殊機能

［その他特殊機能］をクリックすると、［その他特殊機能］ダイアログボックスが表示されます。

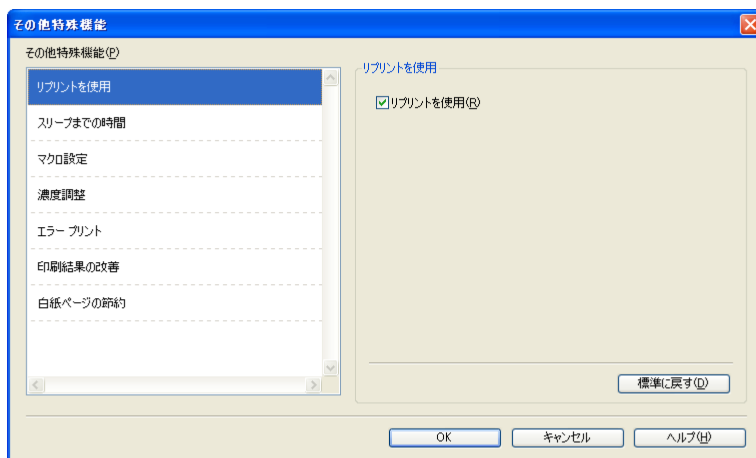


次の印刷機能を設定できます。

- リプリントを使用：　⇒61ページ
- スリープまでの時間：⇒62ページ
- マクロ設定：　⇒63ページ
- 濃度調整：　⇒64ページ
- エラープリント：　⇒64ページ
- 印刷結果の改善：　⇒65ページ
- 白紙ページの節約：　⇒66ページ

［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。
標準（初期）設定に戻すときは［標準に戻す］をクリックします。

リプリントを使用



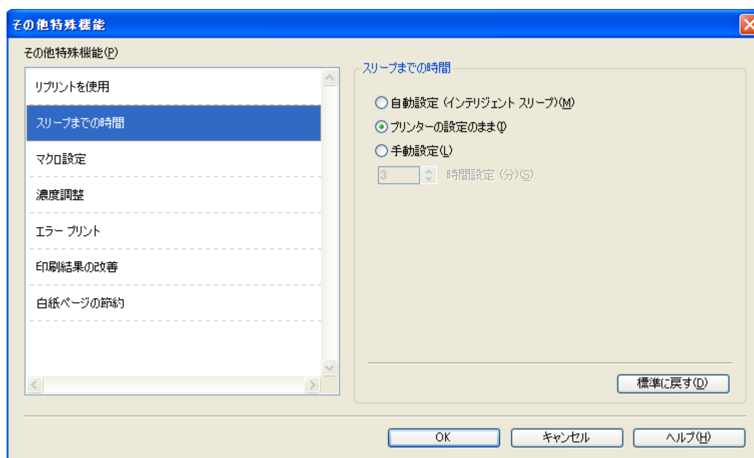
［リプリントを使用］のチェックボックスをチェックしておくと、最後に印刷したジョブを本製品が記憶します。コンピューターからあらためてデータを送らずに、文書を再び印刷することができます。

最後に印刷した文書を再度印刷したいときは、本製品のすべてのランプが点灯するまで<Go>を約4秒間押して、<Go>から指を離します。
詳しくは、⇒38ページ「再印刷（リプリント）について」を参照してください。

補足

- セキュリティ機能ロック2.0（HL-5450DNのみ）が［オン］に設定されている場合は、再印刷できません。セキュリティ機能ロック2.0の詳細は、⇒ユーザーズガイド ネットワーク編「ウェブブラウザー設定で管理する」を参照してください。
- 本製品の電源スイッチをOFFにしたり、印刷の中止を行うと、最後に印刷したデータは削除され、再印刷はできません。
- 本製品に保存したデータを他の人に印刷されたくない場合は、［リプリントを使用］チェックボックスのチェックを外してください。
- 印刷するデータが大きい場合は、リプリントできない場合があります。

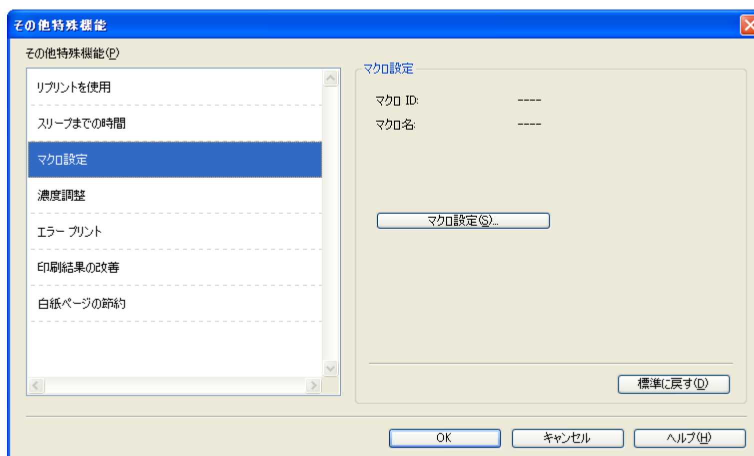
スリープまでの時間



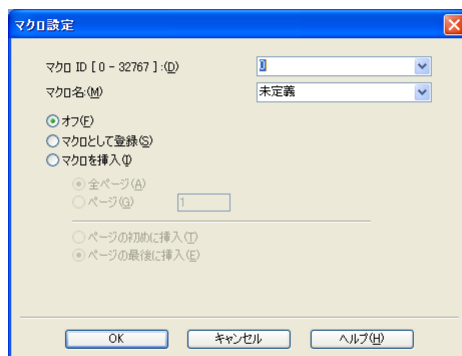
スリープモードは、本製品の電源スイッチをOFF にしているときに近い状態になるため、電力を節約できます。一定時間本製品がデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。本製品がスリープモードに入っているときは、Readyランプが淡く点灯していますが、コンピューターからのデータは受信することができます。本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

［自動設定（インテリジェントスリープ）］：本製品の使用頻度によって、スリープモードに入る最も適切な時間を自動的に調整します。
［プリンターの設定のまま］：本製品で設定されている時間でスリープモードに入ります。
［手動設定］：スリープモードに移行するまでの時間を1 分単位で設定します。（最大5分）
初期設定時間は3分です。

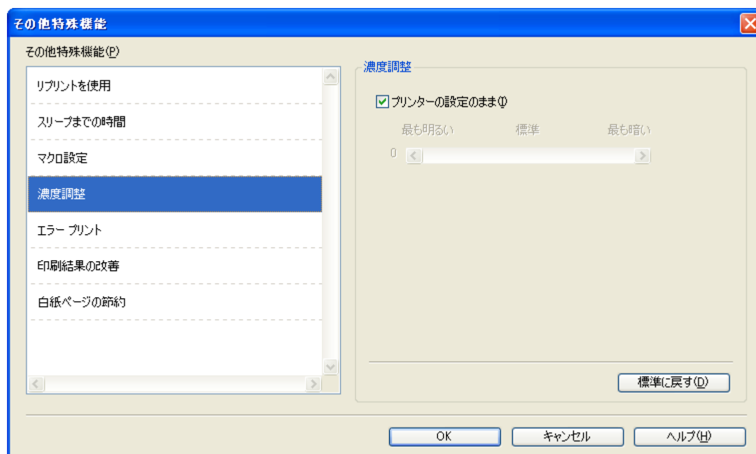
マクロ設定
マクロとして、本製品のメモリに文書を登録することができます。登録したマクロは、印刷時に実行して、文書にオーバーレイとして印刷できます。
フォーム、会社ロゴ、手紙の書き出し文、送り状など、よく使う情報を登録してご使用になると便利です。



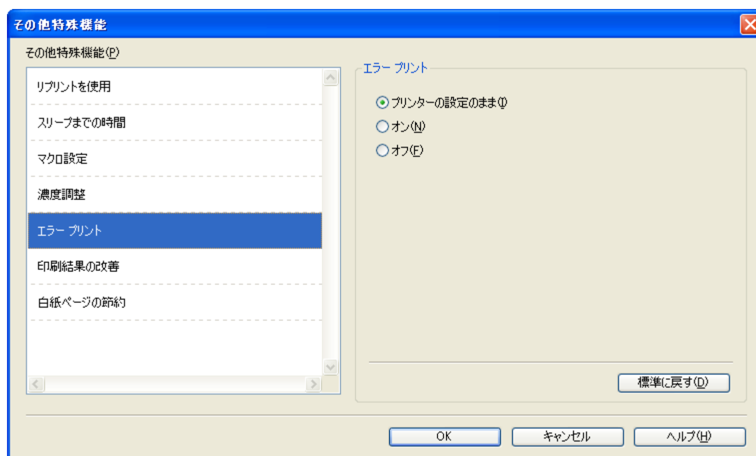
［マクロ設定］をクリックすると、［マクロ設定］ダイアログボックスが表示されます。各項目を設定してください。



濃度調整
印刷時のトナーの密度を調節できます。
初期設定は、［プリンターの設定のまま］です。
手動でトナーの密度を変更するときは、［プリンターの設定のまま］チェックボックスのチェックを外し、調節します。



エラープリント
本製品に問題が起こった場合、エラーメッセージを印刷して知らせます。
初期設定では［プリンターの設定のまま］になっており、エラープリント機能が有効になっています。
無効にする場合は、［オフ］に設定します。
エラーメッセージに対する解決方法は、⇒131 ページ「ステータスモニターのエラーメッセージ一覧」を参照してください。

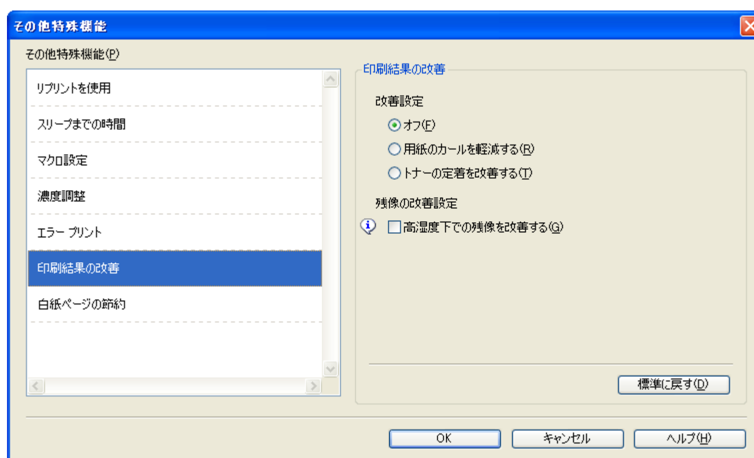


印刷結果の改善
印刷時の品質を改善することができます。

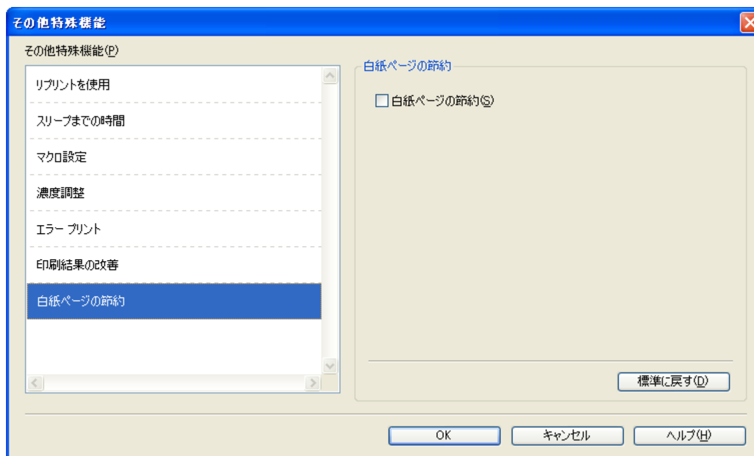
［用紙のカールを軽減する］：印刷された用紙のカールが大きい場合、［用紙のカールを軽減する］を選択することでカールが軽減される場合があります。
改善されない場合は、⇒44 ページ「［基本設定］タブでの設定項目」の［用紙種類］をより薄いものに変更してください。

［トナーの定着を改善する］：印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、［トナーの定着を改善する］を選択することで改善される場合があります。
改善されない場合は、⇒44 ページ「［基本設定］タブでの設定項目」の［用紙種類］をより厚いものに変更してください。

［残像の改善設定］：高湿度環境下で印刷に残像が発生した場合、［高湿度下での残像を改善する］のチェックボックスをチェックすることで残像が改善される場合があります。
通常は、チェックしないでください。



白紙ページの節約



［白紙ページの節約］のチェックボックスをチェックすると、自動的に白紙ページを印刷しないようにすることができます。
ただし、以下の場合は設定が無効になります。

- 透かし印刷
- 日付・時間・IDを印刷
- ［レイアウト］で［nページ］、［縦 n x 横 n 倍］を選んだとき
- 両面/小冊子印刷※

※：両面印刷は綴じしろを指定した場合のみ

［おまかせ印刷］タブでの設定項目

本製品のプリンタードライバーには、あらかじめ［通常印刷（A4)］、［はがき印刷（はがき)］など6種類の印刷設定が登録されています。登録されている設定を使うと、目的に応じた印刷が簡単に行えます。



① **項目**
目的に応じた印刷設定を選択すると、設定内容が読み込まれます。

② **おまかせ印刷設定を登録**
新しいおまかせ印刷の設定を登録できます。（最大20項目までのおまかせ印刷を設定できます。）

③ **おまかせ印刷設定を削除**
登録したおまかせ印刷の設定を削除します。

④ **［おまかせ印刷］タブを常に最初に表示する**
［おまかせ印刷タブを常に最初に表示する］のチェックボックスにチェックすると、［おまかせ印刷］タブを常に最初に表示させることができます。

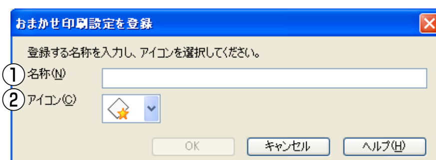
［おまかせ印刷］を新規登録する

1 **プリンタードライバーで、登録したい印刷設定に変更する**

⇒44ページ「［基本設定］タブでの設定項目」、
⇒54ページ「［拡張機能］タブでの設定項目」を参照してください。

2 **［おまかせ印刷設定を登録］をクリックする**

3 **登録したい名称を入力（①）し、リストからアイコン（②）を選択する**



4 **［OK］をクリックする**

登録された印刷設定がプリンタードライバーの設定画面左側のイラスト下に表示されます。

設定項目を削除する

登録した、おまかせ印刷設定を削除することができます。

1 **［おまかせ印刷設定を削除］をクリックする**

2 **項目内から削除したい設定項目を選択し、［削除］をクリックする**

3 **［はい］をクリックする**

選択した設定項目が削除されます。

本ガイドの使いかた・目次
使う前に知ってほしいこと
まずは使ってみましょう
プリンタードライバー
日常のお手入れ
困ったときには
付録（索引）

[オプション] タブでの設定項目

オプションの増設記録紙トレイ（LT-5400）を装着し、使用可能にするには、ドライバーにオプションをインストールする必要があります。[オプション] タブでは、本製品に装着されたオプションやそれぞれの給紙先に入れられた用紙サイズの情報を設定します。これらの設定情報は、プリンタードライバーの機能に反映されます。

[オプション] タブを表示する

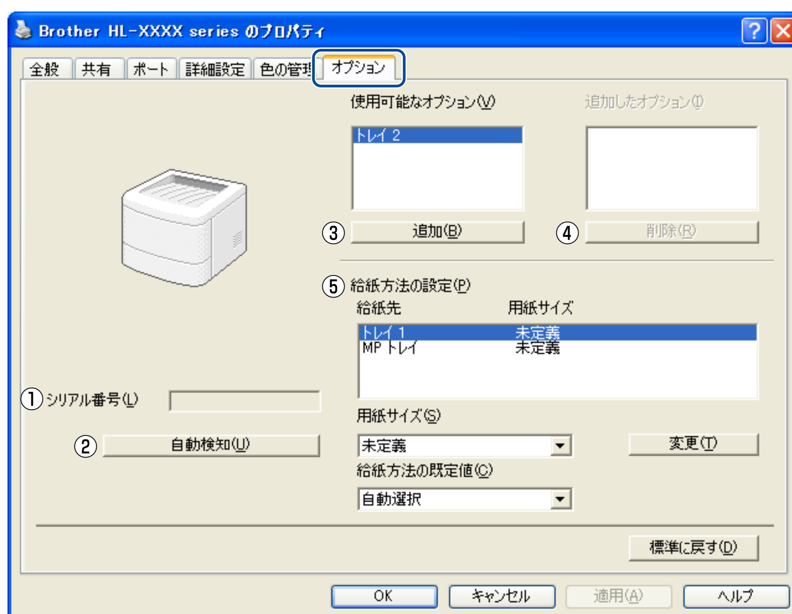
1 **プリンタードライバーの一覧を表示する**

- Windows® XPの場合
  [スタート] メニューから [プリンタと FAX] を選択します。
- Windows Vista®の場合
  メニューから[コントロール パネル]－[ハードウェアとサウンド]－[プリンタ]をクリックします。
- Windows® 7の場合
  メニューから [デバイスとプリンター] を選択します。

2 **本製品のアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックする**

- Windows Vista®の場合
  [プリンタのプロパティの設定] をクリックします。
  アイコンを右クリックしたポップアップメニューからも操作できます。
  [プロパティ] をクリックします。
- Windows® 7の場合
  アイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] － [Brother HL-XXXX series] をクリックします。

3 **[オプション] タブをクリックする**

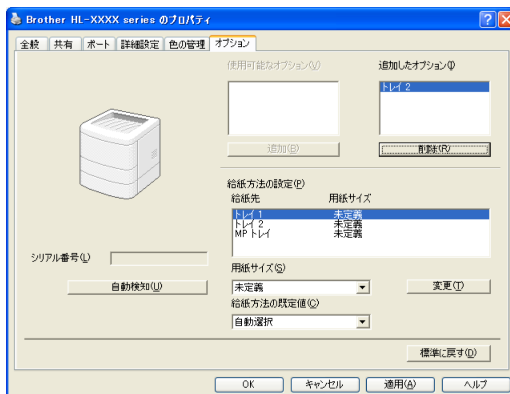


①シリアル番号

［自動検知］をクリックすると、認識されたシリアル番号が表示されます。
認識されなかった場合は、［---------------］が表示されます。

②自動検知

本製品に装着されているオプションや給紙先の用紙サイズ設定情報を取得して、オプション設定を自動的に行います。同時に、画面には［増設記録紙トレイ］が設置された本製品のイラストと認識されたシリアル番号が表示されます。



補足

- 自動検知機能は、本製品の条件によっては利用できない場合があります。
- 自動検知による設定情報の取得は、プリンタードライバーが選択している印刷先のポートに本製品が接続され、かつ双方向通信がはたらく状態であることが必要です。

③追加

［使用可能なオプション］のリストから追加するオプションを選択して、［追加］をクリックします。

④削除

［追加したオプション］のリストから削除するオプションを選択して、［削除］をクリックします。

⑤給紙方法の設定

［給紙先］を選択し、選択したトレイにセットされている用紙サイズを［用紙サイズ］から選択して［変更］をクリックします。

- 給紙方法の既定値
  用紙サイズに該当するトレイがない場合は、ここで設定したトレイが選択されます。

Windows®用BR-Script3プリンタードライバーについて（HL-5450DNのみ）

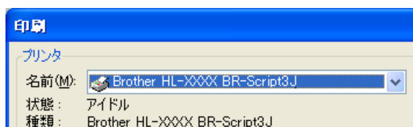
Windows® 用 BR-Script3 プリンタードライバーは Windows® XP/7/Windows Vista®/Windows Server® 2003/2008をサポートしています。プリンタードライバーは、付属のドライバー &ソフトウェアCD-ROMに収録されています。
Windows®用BR-Script3プリンタードライバーをインストールする場合は、付属のドライバー&ソフトウェアCD-ROM からプリンタードライバーのインストールを実行し、［接続方式］を選択する画面で［カスタム］にチェックを入れてください。コンポーネントの選択画面が表示されたら、［BR-Script3プリンタードライバー］のチェックボックスをチェックし、画面の指示に従ってインストールを進めてください。詳しくは、⇒「かんたん設置ガイド」を参照してください。

Windows® BR-Script3プリンタードライバーを設定する

1 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択する**

2 **［印刷］ダイアログボックスの中で本製品のプリンター名を選択し、［プロパティ］をクリックする**

アプリケーションソフトによって画面は異なります。



補足

プリンタードライバーの設定画面は、［スタート］メニューから表示することもできます。

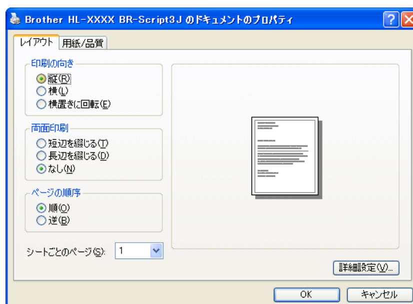
① Windows® XPの場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
Windows Vista®の場合は、メニューから［コントロール パネル］－［ハードウェアとサウンド］－［プリンタ］をクリックします。
Windows® 7の場合は、メニューから［デバイスとプリンター］を選択します。

② ［Brother HL-XXXX BR-Script3J］のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。
Windows® 7 の場合は、［Brother HL-XXXX series］のアイコンを右クリックし、［プリンターのプロパティ］－［Brother HL-XXXX BR-Script3J］をクリックします。

③ ［Brother HL-XXXX BR-Script3J のプロパティ］ダイアログボックスの［全般］タブにある［印刷設定］をクリックします。
［Brother HL-XXXX BR-Script3J印刷設定］ダイアログボックスが表示されます。
Windows® 7の場合は、［基本設定］をクリックします。

3 **各項目を設定する**

設定内容の詳細は ⇒74ページを参照してください。



4 ［OK］をクリックする

［印刷］ダイアログボックスに戻ります。

ポートを選択する

［Brother HL-XXXX BR-Script 3J］のポートが選択されていることを確認します。

1 本製品のプリンタードライバーのアイコンを表示する

- Windows® XPの場合
  ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。
- Windows Vista®の場合
  メニューから［コントロール パネル］－［プリンタ］をクリックします。
- Windows® 7の場合
  メニューから［デバイスとプリンター］を選択します。

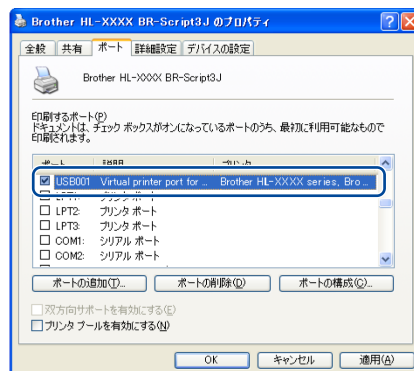
2 ［Brother HL-XXXX BR-Script 3J］を右クリックし、［プロパティ］をクリックする

Windows® 7 の場合は、［Brother HL-XXXX series］を右クリックし、［プリンターのプロパティ］－［Brother HL-XXXX BR-Script3J］をクリックします。

3 ［ポート］タブをクリックする

4 ［Brother HL-XXXX BR-Script 3J］のポートがチェックされていることを確認する

選択されていないときは、［Brother HL-XXXX BR-Script 3J］が表示されているチェックボックスをチェックします。



フォントオプションを指定する

TrueTypeフォントとPostScriptフォントの使用について、オプションを指定します。

1 本製品のプリンタードライバーのアイコンを表示する

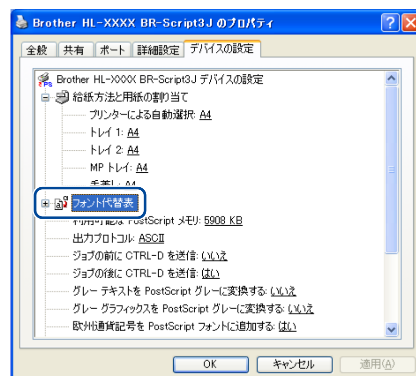
- Windows® XPの場合
  ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。
- Windows Vista®の場合
  メニューから［コントロール パネル］－［プリンタ］をクリックします。
- Windows® 7の場合
  メニューから［デバイスとプリンター］を選択します。

2 ［Brother HL-XXXX BR-Script 3J］を右クリックし、［プロパティ］をクリックする

Windows® 7 の場合は、［Brother HL-XXXX series］を右クリックし、［プリンターのプロパティ］－［Brother HL-XXXX BR-Script3J］をクリックします。

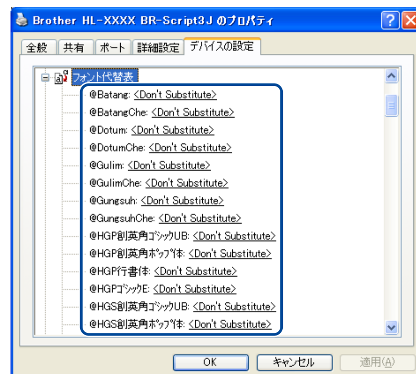
3 ［デバイスの設定］タブをクリックする

4 ［フォント代替表］をダブルクリックする



5 TrueTypeフォントオプションを指定する

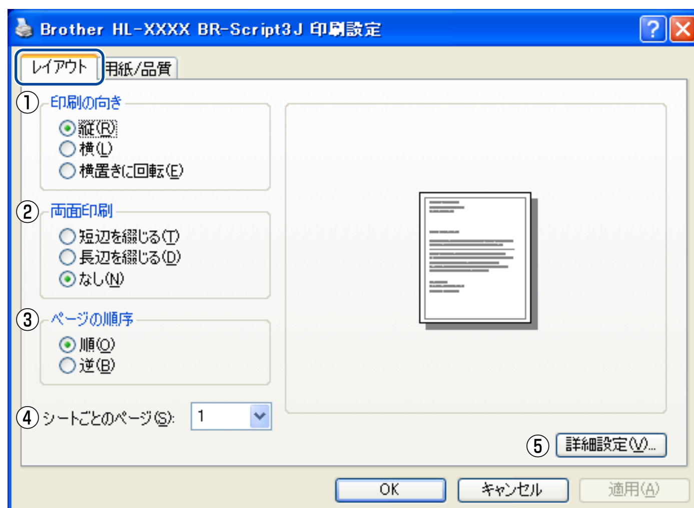
PostScript フォントを使用する代わりに、TrueType フォントを使って印刷する場合は、［Don't Substitute］を選択します。TrueType フォントを使用する代わりに、PostScript フォントを使って印刷する場合は、［フォント名］を選択します。



Windows®用BR-Script3プリンタードライバーの設定内容（HL-5450DNのみ）

プリンタードライバーで変更できる設定項目について説明します。
設定できる項目は、OSが異なっていても基本的に同じです。ただし、お使いのOSによっては利用できない項目があります。
お使いのアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、両方の設定が有効となりますので、同時に使用しないでください。

［レイアウト］タブでの設定項目



次の項目を設定できます。

①印刷の向き：　⇒75ページ
②両面印刷：　⇒75ページ
③ページの順序：　⇒76ページ
④シートごとのページ：⇒76ページ
⑤詳細設定：　⇒77ページ

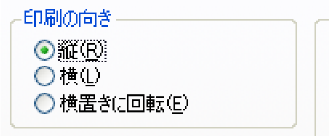
［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。

補足

設定項目は、プリンタードライバーの設定画面右側のイラストに現在の設定が表示されます。

① 印刷の向き

文書を印刷する向き（縦、横または横置きに回転）を選択します。

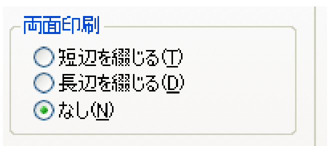


縦	横

［横置きに回転］：　レイアウトには一切影響を与えず、印刷面を反時計回りに90度回転して印刷します。

② 両面印刷

自動両面印刷の設定ができます。



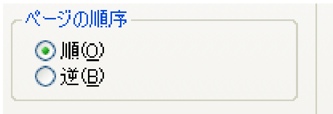
縦

短辺を綴じる	長辺を綴じる
1 面 2 面	1 面　2 面

横

短辺を綴じる	長辺を綴じる
1 面　2 面	1 面　2 面

③ ページの順序



［順］：1 ページ目が1 番上になるように印刷されます。
［逆］：最後のページが1 番上になるように印刷されます。

④ シートごとのページ

1ページの画像サイズを縮小して、複数のページを1枚の用紙に印刷します。



シートごとのページを使用したときの例

縦

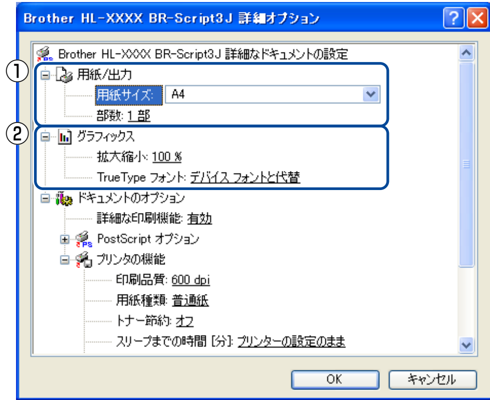
2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	4 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	6 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合
9 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	16 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	小冊子で印刷する場合

横

2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	4 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	6 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合
9 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	**16 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合**	**小冊子で印刷する場合**

⑤ 詳細設定

［詳細設定］をクリックすると、［Brother HL-XXXX BR-Script3J 詳細オプション］ダイアログボックスが表示されます。



詳細オプションでは、次の項目を設定できます。

①用紙/出力

用紙サイズと部数を選択します。

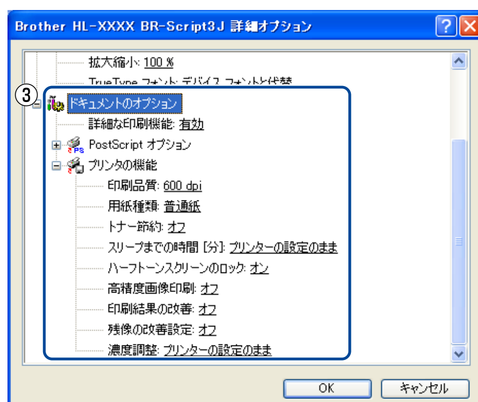
- 用紙サイズ
  使用する用紙サイズを選択します。
- 部数
  印刷部数を設定します。

②グラフィックス

拡大縮小、TrueType フォントを設定します。

- 拡大縮小
  文書の拡大、縮小倍率を% で指定します。

• TrueType フォント
TrueType フォントのオプションを指定します。［デバイス フォントと代替］（初期設定）を選択すると、TrueType フォントを含む文書の印刷用に、同等のプリンターフォントを使用します。この設定を使用すると印刷速度は速くなりますが、プリンターフォントでサポートされていない文字の場合は、欠落するおそれがあります。
プリンターフォントの代わりにTrueTypeフォントをダウンロードして使用する場合は、［ソフトフォントとしてダウンロード］を選択してください。



③ ドキュメントのオプション
［プリンタの機能］の一覧から設定内容の変更ができます。
• 印刷品質
印刷品質を次の4種類から選択します。
• ［1200 dpi］：1インチあたり1200 x 1200ドットの印刷品質で印刷します。
• ［HQ 1200］：1インチあたり2400 x 600ドットの印刷品質で印刷します。
• ［600dpi］：　1インチあたり600 x 600ドットの印刷品質で印刷します。
• ［300dpi］：　1インチあたり300 x 300ドットの印刷品質で印刷します。

補足
● 選択する［印刷品質］によって印刷時間が異なります。より品質のよい印刷をするためには、時間がかかりますが、印刷品質を下げると、印刷時間が早くなります。
● ［HQ 1200］、または［1200　dpi］を選択して印刷した場合、ステータスモニターに［メモリがいっぱいです］が表示されたときは、数ページずつ分けて印刷するか、印刷品質を下げてください。または、本製品のメモリを増やしてください。詳しくは、⇒174ページ「メモリを増設する（HL-5450DNのみ）」を参照してください。

• 用紙種類
次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

• ［普通紙］：　普通紙やコピー用紙に印刷する場合
• ［普通紙（厚め）］：　厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
• ［厚紙］：　厚めの用紙に印刷する場合
• ［超厚紙］：　［厚紙］、［ハガキ］を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
• ［封筒］：　封筒に印刷する場合
• ［封筒（厚め）］：　［封筒］を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
• ［封筒（薄め）］：　［封筒］を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
• ［再生紙］：　再生紙に印刷する場合
• ［ハガキ］：　ハガキに印刷する場合
• ［ラベル紙］：　ラベル紙に印刷する場合

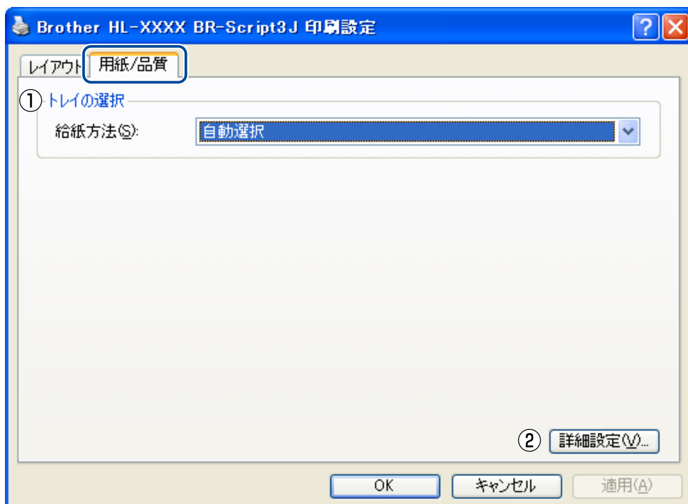
- トナー節約
  ［オン］を選択することにより、消費するトナーを節約することができます。
  ただし、印刷が薄くなります。初期設定は［オフ］です。

補足

- 写真やモノクロ画像を印刷する場合は、［トナー節約］をおすすめしません。
- ［印刷品質］で［HQ 1200］、または［1200 dpi］を選択した場合は、［トナー節約］の［オン］は選択できません。

- スリープまでの時間［分］
  スリープモードは、本製品の電源スイッチをOFFにしているときに近い状態になるため、電力を節約できます。一定時間本製品がデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。
  ［プリンターの設定のまま］を選択すると、本製品で設定されている時間でスリープモードに入ります。
  本製品がスリープモードに入っているときは、Readyランプが淡く点灯していますが、コンピューターからのデータは受信することができます。本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。
- ハーフトーンスクリーンのロック
  他のアプリケーションでハーフトーンの設定を適用しないようにします。初期設定は［オン］です。
- 高精度画像印刷
  高精度の画像や写真を印刷するときに［オン］を選択します。高画質にはなりますが、印刷時間が長くなります。
- 印刷結果の改善
  - オフ
  - 用紙のカールを軽減する：印刷された用紙のカールが大きい場合、［用紙のカールを軽減する］を選択することでカールが軽減される場合があります。改善されない場合は、⇒77ページ「⑤ 詳細設定」の［用紙種類］をより薄いものに変更してください。
  - トナーの定着を改善する：印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、［トナーの定着を改善する］を選択することで改善される場合があります。改善されない場合は、⇒77ページ「⑤ 詳細設定」の［用紙種類］をより厚いものに変更してください。
- 残像の改善設定
  高湿度環境下で印刷に残像が発生した場合、［高湿度下での残像を改善する］を選択することで、残像が改善される場合があります。
  通常は、［オフ］にしてください。
- 濃度調整
  印刷時のトナーの密度を調整できます。
  初期設定は、［プリンターの設定のまま］です。
  手動でトナーの密度を変更するときは、数値を選択して調節します。

［用紙/品質］タブでの設定項目



① トレイの選択

［自動選択］：　［デバイス設定］タブにある［給紙方法と用紙の割り当て］の設定に従って、印刷する用紙サイズが割り当てられたトレイ（給紙方法）を自動的に選択します。［デバイス設定］タブの開き方は、⇒73 ページ「フォントオプションを指定する」の手順1 ～ 3 を参照してください。

［プリンターによる自動選択］：本製品が自動的にトレイを選択します。

［トレイ1］：　記録紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。
⇒29ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。

［トレイ2］（オプション）：　増設記録紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。
⇒174ページ「オプション」を参照してください。

［MP トレイ］：　多目的トレイ（MPトレイ）から普通紙、封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。
⇒32ページ「多目的トレイ（MPトレイ）から印刷する」を参照してください。

［手差し］：　多目的トレイ（MPトレイ）から手差しで普通紙、封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。
⇒32ページ「多目的トレイ（MPトレイ）から印刷する」を参照してください。

② 詳細設定

⇒77ページ「⑤ 詳細設定」を参照してください。

印刷状況を確認する（Windows®用ステータスモニター）

ご使用のコンピューターからステータスモニターで本製品の印刷状況などを確認できます。

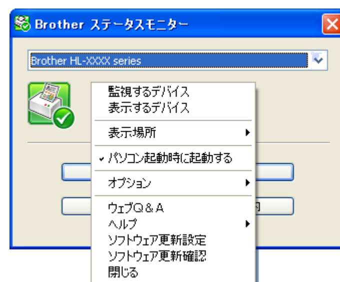
ステータスモニターを起動する

1 **［スタート］メニューの［すべてのプログラム］－［Brother］－［HL-XXXX］－［ステータスモニター］の順に選択する**

ステータスモニターウインドーが表示されます。

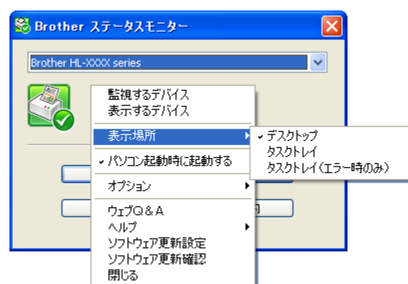


2 **ステータスモニターウインドー上で右クリックし、メニューから［パソコン起動時に起動する］をクリックしてチェックする**



3 **ステータスモニターウインドー上で右クリックし、メニューの［表示場所］から、ステータスモニターを表示させたい場所を選択してチェックする**

ステータスモニターが選択した表示場所に表示されます。



補足

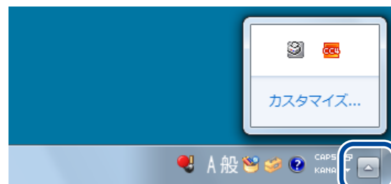
- タスクバーの通知領域にあるステータスモニターアイコンを右クリックしても手順2～3の操作が可能です。
- ［パソコン起動時に起動する］のチェックを外すと、次回起動時からステータスモニターは表示されません。

Windows®7の場合

インストール中に［起動時にステータスモニターを有効にする］を選択すると、 、または がタスクバーに表示されます。
 をタスクバーに表示するには、以下の手順を行ってください。

1 をクリックする

小さいウインドーにステータスモニターアイコンが表示されます。



2 をタスクバーにドラッグする



本製品の状態を確認する

ステータスモニターアイコンの色で本製品の状態を見分けることができます。

●緑色のアイコン
本製品は正常に動作しています。

●黄色のアイコン
本製品は警告状態です。

●赤色のアイコン
本製品に何らかのエラーが発生しています。エラーが発生しているときは、本製品の状態を確認してください。問題の解決方法は、⇒131ページ「ステータスモニターのエラーメッセージ一覧」を参照してください。

●灰色のアイコン
本製品の電源が入っていないか、接続が遮断されています。オフライン状態です。

Macintosh用プリンタードライバーの設定方法

プリンタードライバーは、本製品をプリンターとして使用するときに必要なソフトウェアです。プリンタードライバーは、付属のドライバー＆ソフトウェア CD-ROM に収録されています。最新のプリンタードライバーは、以下のサイトからダウンロードすることもできます。

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）

ここでは、プリンタードライバーの機能について説明します。プリンタードライバーの機能の詳細は、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。
印刷する際にプリンタードライバーで各種の設定をすることができます。
本製品は、Mac OS X 10.5.8/10.6.x/10.7.xに対応しています。

補足

ここでは、Mac OS X 10.5.8の画面をもとに説明しています。
Macintoshの画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択する

2 ［対象プリンタ］のプルダウンメニューから［Brother HL-XXXX］を選択する

［Brother HL-XXXX series CUPS］が表示されていることを確認します。

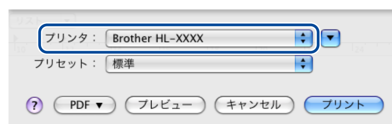
右の画面内で、次の項目が設定できます。
- 用紙サイズ
- 方向
- 拡大縮小



3 設定が終わったら、［OK］をクリックする

4 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選択する

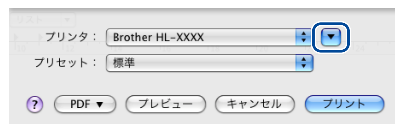
本製品のモデル名のプリンターが選択されていることを確認します。



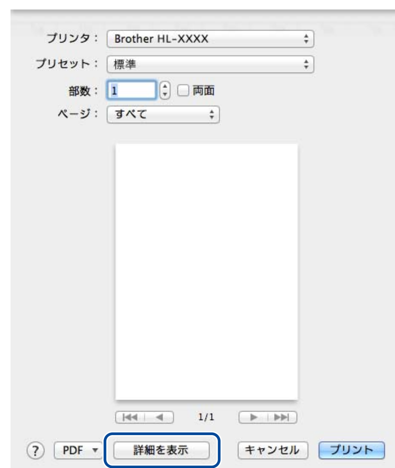
本ガイドの使いかた・目次
使う前に知ってほしいこと
まずは使ってみましょう
プリンタードライバー
日常のお手入れ
困ったときには
付録（索引）

5 ［プリンタ］プルダウンメニューの横の をクリックする

Mac OS X 10.7.x の場合は、［詳細を表示］をクリックしてください。



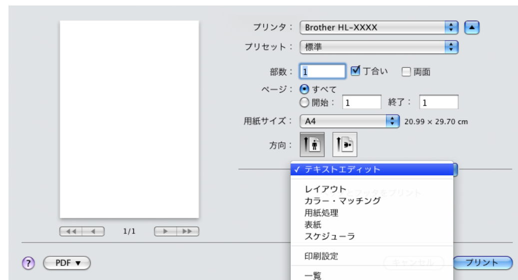
<Mac OS X 10.5.8～10.6.xの場合>



<Mac OS X 10.7.xの場合>

6 プルダウンメニューから各項目を選択する

設定内容の詳細は ⇒85ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」を参照してください。

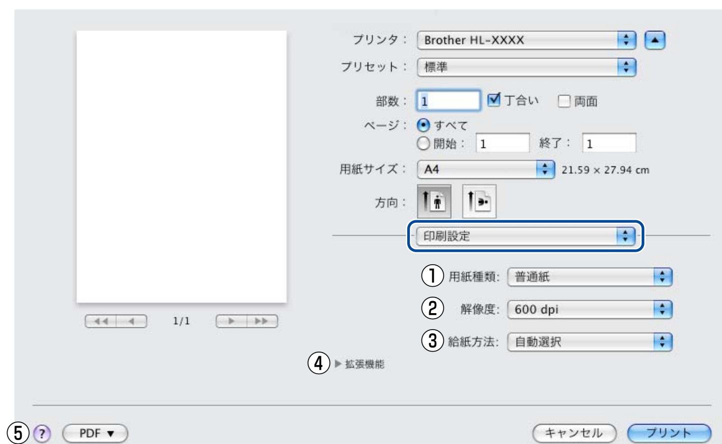


7 設定が終わったら、［プリント］をクリックしてプリントする

Macintosh用プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。
プリンタードライバーで設定できる項目は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によっては利用できない項目があります。また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

［印刷設定］画面での設定項目



① 用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

［普通紙（厚め）］：	厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
［普通紙］：	普通紙やコピー用紙に印刷する場合
［厚紙］：	厚めの用紙に印刷する場合
［超厚紙］：	［厚紙］、［ハガキ］を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
［封筒］：	封筒に印刷する場合
［封筒（厚め）］：	［封筒］を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
［封筒（薄め）］：	［封筒］を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
［再生紙］：	再生紙に印刷する場合
［ラベル紙］：	ラベル紙に印刷する場合
［ハガキ］：	ハガキに印刷する場合

② 解像度

解像度を次の4種類から選択します。
- ［300dpi］：　1インチあたり300 x 300ドットの解像度で印刷します。
- ［600dpi］：　1インチあたり600 x 600ドットの解像度で印刷します。
- ［HQ 1200］：1インチあたり2400 x 600ドットの解像度で印刷します。
- ［1200 dpi］：1インチあたり1200 x 1200ドットの解像度で印刷します。

補足
- 選択する［解像度］によって印刷時間が異なります。より品質のよい印刷をするためには、時間がかかりますが、解像度を下げると、印刷時間が早くなります。
- ［HQ 1200］、または［1200 dpi］を選択して印刷した場合、ステータスモニターに［メモリがいっぱいです］が表示されたときは、数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。または、本製品のメモリを増やしてください。詳しくは、⇒174ページ「メモリを増設する（HL-5450DNのみ）」を参照してください。

③ 給紙方法

給紙するトレイを選択します。

［自動選択］：　本製品が自動的にトレイを選択します。
［トレイ1］：　記録紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。
⇒29ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。
［トレイ2］：　増設記録紙トレイ（オプション）から普通紙を印刷する場合に選択します。
⇒174ページ「オプション」を参照してください。
［MP トレイ］：多目的トレイ（MPトレイ）から普通紙、封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。
⇒32ページ「多目的トレイ（MPトレイ）から印刷する」を参照してください。
［手差し］：　多目的トレイ（MPトレイ）から手差しで普通紙、封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。
⇒32ページ「多目的トレイ（MPトレイ）から印刷する」を参照してください。

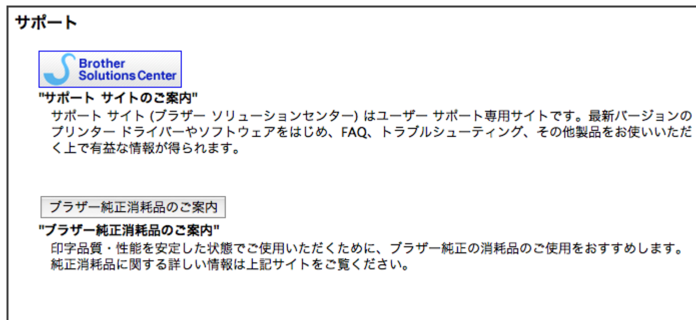
④ 拡張機能

⇒87ページ「［拡張機能］画面での設定項目」を参照してください。

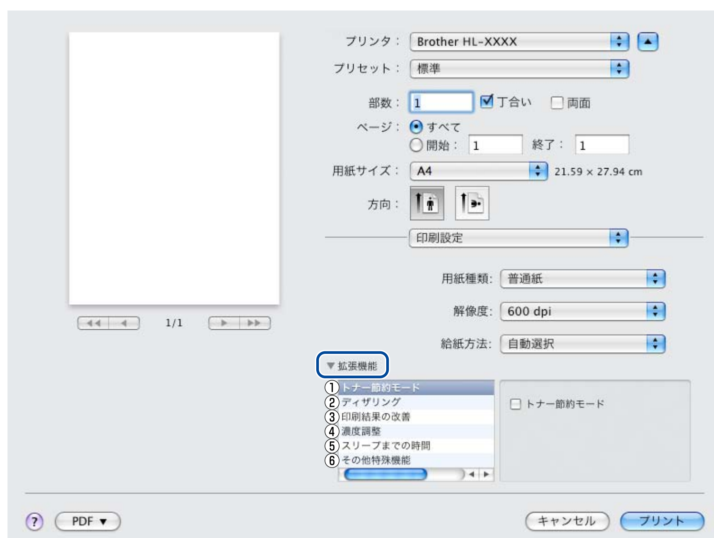
⑤ サポート

? －［印刷設定］－［サポート］の順にクリックすると、サポート画面が表示されます。

- サポート サイト（ブラザーソリューションセンター）のご案内
  よくあるご質問（Q&A）、ユーザーズガイド、最新のドライバーやソフトウェアのダウンロードなど、ブラザー製品に関する情報を提供しているサポートサイトです。
- ブラザー純正消耗品のご案内
  ブラザー純正の消耗品についての情報を提供しているホームページが表示されます。



［拡張機能］画面での設定項目



① トナー節約モード

トナー節約モードで印刷することにより、消費するトナーを節約することができます。

補足

- 写真やモノクロ画像を印刷する場合は、［トナー節約モード］をおすすめしません。
- ［解像度］で［HQ 1200］、または［1200 dpi］を選択した場合は、［トナー節約モード］の［オン］は選択できません。

② ディザリング

ディザリングは、印刷パターンを生成する方法を指定するものです。本製品では白黒印刷のみが可能ですが、下記のパターンを使用するとハーフトーン（灰色の濃淡）の印刷が可能になります。
それぞれの設定でグラフィックスイメージを試し印刷し、どの設定が最適かを判断し、選択してください。
［グラフィックス］：グラフィックスなど、線やグラデーションに適した設定です。はっきりした濃さの表現になります。写真を印刷した場合、コントラストの大きい印刷になります。
［テキスト］：ビジネス文書やプレゼンテーション資料など、文字・グラフ・チャートが多い印刷に最適な印刷モードです。

③ 印刷結果の改善

印刷時の品質を改善することができます。

- 用紙のカールを軽減する
  印刷された用紙のカールが大きい場合、［用紙のカールを軽減する］を選択することでカールが軽減される場合があります。
  改善されない場合は、⇒85ページ「① 用紙種類」の用紙種類をより薄いものに変更してください。
- トナーの定着を改善する
  印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、［トナーの定着を改善する］を選択することで改善される場合があります。
  改善されない場合は、⇒85ページ「① 用紙種類」の用紙種類をより厚いものに変更してください。

- 残像の改善設定
  高湿度環境下で印刷に残像が発生した場合、[高湿度下での残像を改善する]のチェックボックスをチェックすることで、残像が改善される場合があります。
  通常は、チェックしないでください。

④ 濃度調整

印刷時のトナーの密度を調整できます。

⑤ スリープまでの時間

スリープモードは、本製品の電源スイッチをOFF にしているときに近い状態になるため、電力を節約できます。
一定時間本製品がデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。
本製品がスリープモードに入っているときは、Readyランプが淡く点灯していますが、コンピューターからのデータは受信することができます。
本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

- [プリンターの設定のまま]
  本製品で設定されている時間でスリープモードに入ります。
- [手動設定]
  スリープモードに移行するまでの時間を1分単位で設定します。（最大5分）
  初期設定時間は3分です。

⑥その他特殊機能

- 白ページの節約
  [白紙ページの節約]のチェックボックスをチェックすると、自動的に白紙ページを印刷しないようにすることができます。

［レイアウト］画面での設定項目



① ページ数／枚

イメージのサイズを縮小して複数のページを1枚の用紙に印刷することができます。
1枚の用紙に印刷するページ数を［1］、［2］、［4］、［6］、［9］、［16］から選択します。

② レイアウト方向

複数ページのレイアウト方向を選択します。

③ 境界線

複数ページを1枚の用紙に印刷する場合、各ページに仕切り線を挿入することができます。
仕切り線のタイプを［なし］、［極細線］、［細線］、［極細2本線］、［細2本線］から選択します。

④ 両面

- 自動両面印刷の場合
  ［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択します。
- 手動両面印刷の場合
  ［用紙処理］画面の［プリントするページ］で［偶数ページのみ］を選択して印刷し、次に用紙をトレイに裏返しにセットして［奇数ページのみ］を選択して印刷します。

⑤ ページの方向を反転

上下を反転して印刷することができます。

⑥ 左右反転（Mac OS X 10.6.x、10.7.xのみ）

左右を反転して印刷することができます。

Macintosh用BR-Script3プリンタードライバーについて（HL-5450DNのみ）

Macintosh用BR-Script3プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。
Macintoshプリンタードライバーの基本的な操作については、⇒85ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」を参照してください。
Macintosh用BR-Script3プリンタードライバーの設定方法は、以下のサイトでご確認ください。
サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）

1 ［プリンタの機能］画面を選択する

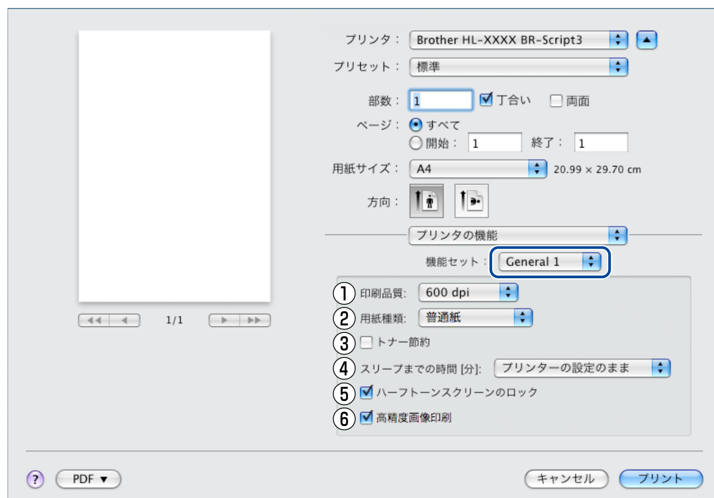
［プリント］ダイアログボックスのプルダウンメニューから、［プリンタの機能］を選択してください。



本ガイドの使いかた・目次
使う前に知ってほしいこと
まずは使ってみましょう
プリンタードライバー
日常のお手入れ
困ったときには
付録（索引）

[プリンタの機能] 画面での設定項目

● General 1



① 印刷品質

印刷品質を次の4種類から選択します。
- [300 dpi]： 1インチあたり300 x 300ドットの印刷品質で印刷します。
- [600 dpi]： 1インチあたり600 x 600ドットの印刷品質で印刷します。
- [HQ 1200]：1インチあたり2400 x 600ドットの印刷品質で印刷します。
- [1200 dpi]：1インチあたり1200 x 1200ドットの印刷品質で印刷します。

補足

- ● 選択する［印刷品質］によって印刷時間が異なります。より品質のよい印刷をするためには、時間がかかりますが、印刷品質を下げると、印刷時間が早くなります。
- ● ［HQ 1200］、または［1200 dpi］を選択して印刷した場合、ステータスモニターに［メモリがいっぱいです］が表示されたときは、数ページずつ分けて印刷するか、印刷品質を下げてください。または、本製品のメモリを増やしてください。詳しくは、⇒174ページ「メモリを増設する（HL-5450DNのみ）」を参照してください。

② 用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

[普通紙（厚め）]：	厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
[普通紙]：	普通紙やコピー用紙に印刷する場合
[厚紙]：	厚めの用紙に印刷する場合
[超厚紙]：	[厚紙]、[ハガキ] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
[ボンド紙]：	ボンド紙に印刷する場合
[封筒]：	封筒に印刷する場合
[封筒（厚め）]：	[封筒] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
[封筒（薄め）]：	[封筒] を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
[再生紙]：	再生紙に印刷する場合
[ラベル紙]：	ラベル紙に印刷する場合
[ハガキ]：	ハガキに印刷する場合

③ トナー節約

トナー節約モードで印刷することにより、消費するトナーを節約することができます。

補足

- 写真やモノクロ画像を印刷する場合は、［トナー節約］をおすすめしません。
- ［印刷品質］で［HQ 1200］、または［1200 dpi］を選択した場合は、［トナー節約］は表示されません。

④ スリープまでの時間

スリープモードは、本製品の電源スイッチをOFFにしているときに近い状態になるため、電力を節約できます。一定時間本製品がデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。
本製品がスリープモードに入っているときは、Readyランプが淡く点灯していますが、コンピューターからのデータは受信することができます。本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

- ［プリンターの設定のまま］
  本製品で設定されている時間でスリープモードに入ります。
- ［手動設定］
  スリープモードに移行するまでの時間を設定します。10分、30分に設定しても、5分の設定になります。

⑤ ハーフトーンスクリーンのロック

他のアプリケーションでハーフトーンの設定を適用しないようにします。初期設定は［オン］です。

⑥ 高精度画像印刷

高精度の画像や写真を印刷するときにチェックボックスをチェックします。高画質にはなりますが、印刷時間が長くなります。

● General 2



① 印刷結果の改善

［用紙のカールを軽減する］：印刷された用紙のカールが大きい場合、［用紙のカールを軽減する］を選択することでカールが軽減される場合があります。
選択しても改善されない場合は、⇒91 ページ「② 用紙種類」の用紙種類をより薄いものに変更してください。

［トナーの定着を改善する］：印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、［トナーの定着を改善する］を選択することで改善される場合があります。
選択しても改善されない場合は、⇒91 ページ「② 用紙種類」の用紙種類をより厚いものに変更してください。

② 残像の改善設定

高湿度環境下で印刷に残像が発生した場合、［高湿度下での残像を改善する］を選択することで残像が改善される場合があります。通常は、選択しないでください。

③ 濃度調整

印刷時のトナーの密度を調節できます。
初期設定は、［プリンターの設定のまま］です。
手動でトナーの密度を変更するときは、数値を選択して調節します。

印刷状況を確認する（Macintosh用ステータスモニター）

ご使用のMacintoshからステータスモニターで本製品の印刷状況などを確認できます。



ステータスモニターを起動する

プリントキュー画面からのステータスモニターの起動方法

1 **Mac OS X 10.5.8、10.6.xの場合**
［プリント］ダイアログボックス内の［プリンタ］から［"プリントとファクス"環境設定］を選択する
Mac OS X 10.7.xの場合
［プリント］ダイアログボックス内の［プリンタ］から［“プリントとスキャン”環境設定］を選択する



2 プリンターリストから使用しているプリンターを選択する



3 ［プリントキューを開く］をクリックする

本ガイドの使いかた・目次
使う前に知ってほしいこと
まずは使ってみましょう
プリンタードライバー
日常のお手入れ
困ったときには
付録（索引）

4　［ユーティリティ］をクリックする

補足

Mac OS X 10.6.x、Mac OS X 10.7.xの場合は、［プリンタ設定］-［ユーティリティ］－［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックしてください。

本製品の状態表示の更新

をクリックすると、ご使用のMacintoshと本製品が通信を開始し、本製品の状態を確認できます。

更新間隔の変更

本製品の状態表示の自動更新間隔を変更することができます。

1　メニューバーの［ブラザーステータスモニター］から［環境設定］を選択する

［環境設定］ダイアログボックスが表示されます。

2　［入］にチェックが入っていることを確認して、［リフレッシュ間隔］に数値を入力する

3　［OK］をクリックする

ウインドーの格納と表示

- ステータスモニター起動後、ステータスモニターウインドーを格納（非表示に）するには、メニューバーの［ブラザーステータスモニター］から［ステータスモニターを隠す］を選択します。
- ステータスモニター格納後、再度ステータスモニターウインドーを表示するには、ドックのをクリックします。

ステータスモニターの終了

ステータスモニターを終了するには、メニューバーの［ブラザーステータスモニター］から［ステータスモニターを終了］を選択します。

ウェブブラウザー設定を使用して本製品にアクセスする（HL-5450DNのみ）

- 標準のウェブブラウザー設定でHTTP（ハイパーテキスト転送プロトコル）を使用して、本製品を管理することができます。（詳しくは ⇒ユーザーズガイド ネットワーク編「ウェブブラウザー設定で管理する」を参照してください。）
- ステータスモニターウインドーのをクリックするとウェブブラウザー設定を使用して本製品にアクセスすることもできます。（詳しくは ⇒ユーザーズガイド ネットワーク編「ウェブブラウザー設定で管理する」を参照してください。）

プリンタードライバーの削除

次の手順に従って、インストールしたプリンタードライバーの削除ができます。

Windows®用プリンタードライバーの場合

補足

- 次の手順は、Windows®のプリンターの追加機能から追加したプリンタードライバーには適用できません。
- アンインストールが完了後、アンインストール中に使用されたファイルを削除するため、コンピューターを再起動することをおすすめします。

1 ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］－［Brother］－［本製品名］－［アンインストール］の順にクリックする

2 画面の指示に従う

Macintosh用プリンタードライバーの場合

注意

コンピューターに複数のブラザー製品がインストールされている場合は、一旦すべてのブラザー製品を削除し、再度必要な製品のドライバーをインストールする必要があります。（特定の製品のみ削除することはできません）

1 管理者（Administrator）権限でログインする

2 **Mac OS X 10.5.8、10.6.xの場合**
［システム環境設定］－［プリントとファクス］の順に開き、削除したいプリンターを選択し、［－］をクリックする
Mac OS X 10.7.xの場合
［システム環境設定］－［プリントとスキャン］の順に開き、削除したいプリンターを選択し、［－］をクリックする

3 **Mac OS X 10.5.8の場合**
［OK］をクリックする
Mac OS X 10.6.x、10.7.xの場合
［プリンタを削除］をクリックする

4 日常のお手入れ

定期メンテナンス

下記の部品を定期的に清掃することをおすすめします。

• 記録紙トレイ　• ドラムユニット　• コロナワイヤー　• 給紙ローラー

⚠ 警 告





■ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。
また、火気のある場所に保管しないでください。
トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。

■本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。
また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因になります。
可燃性スプレーの例は次のとおりです。
・ほこり除去スプレー　・殺虫スプレー　・アルコールを含む除菌、消臭スプレー
・アルコールなどの有機溶剤や液体など

■トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布で拭き取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

本製品外部を清掃する

! 重 要

■中性洗剤を使ってください。シンナーやベンジンを浸した布で拭かないでください。
■アンモニアの成分を含んでいる洗剤は使わないでください。
■操作パネルはアルコールを浸した布で拭かないでください。操作パネルにひびが入ったり、パネル上の印刷が消えたりすることがあります。

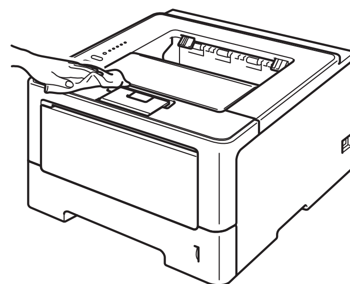
本製品は柔らかい布で軽く拭いてください。

1 電源スイッチをOFFにする

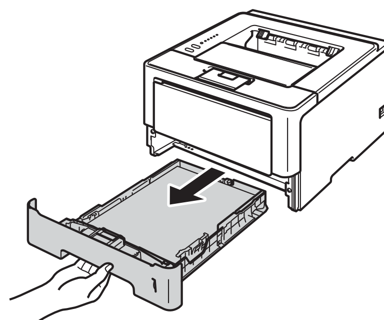
2 コード、ケーブルを取り外す

1 すべてのケーブルを取り外す
2 電源コードをコンセントから抜く

3　本製品の外側を拭く



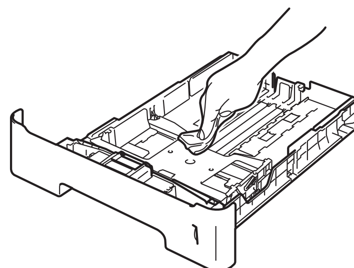
4　記録紙トレイを完全に引き出す



5　記録紙トレイから記録紙を取り出す

記録紙トレイ内につまった記録紙がある場合は取り除いてください。

6　記録紙トレイの内側と外側を拭く



7　記録紙をセットして、記録紙トレイを本製品に戻す

8　コードやケーブルを元の状態に戻す

1 接続していたケーブルを取り付ける
2 電源スイッチがOFFになっていることを確認する
3 電源プラグをコンセントに差し込む

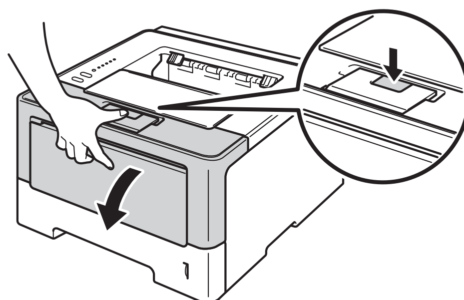
9　電源スイッチをONにする

コロナワイヤーの清掃

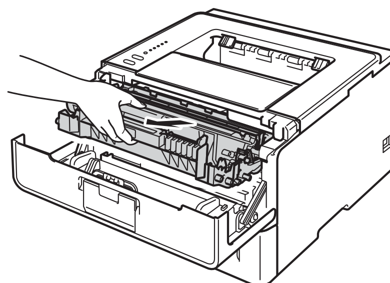
コロナワイヤーが汚れていると、印刷された画像が黒っぽく汚れたり、垂直の線が入ることがあります。印刷したページに汚れが入る場合は、コロナワイヤーを清掃してください。

1 電源スイッチをONにしたまま、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

2 フロントカバーリリースボタンを押して、フロントカバーを開く



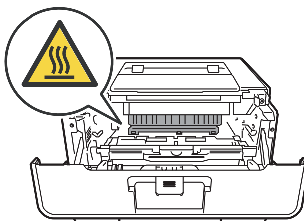
3 ドラムユニットを取り出す





警告

本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のフロントカバーを開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどのおそれがあります。



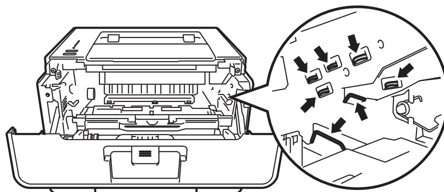
本製品内部（前面）

本ガイドの使いかた目次
使う前に知ってほしいこと
まずは使ってみましょう
プリンタードライバー
日常のお手入れ
困ったときには
付録（索引）

本ガイドの使いかた・目次
使う前に知ってほしいこと
まずは使ってみましょう
プリンタードライバー
日常のお手入れ
困ったときには
付録（索引）

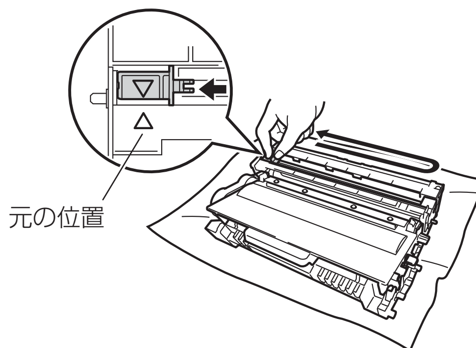
! 重要

■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
■ドラムユニットとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
■本製品の内部を操作するときは、イラストの矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。



4 清掃する

1 **緑色のつまみを2～3回往復させ、ドラムユニット内部のコロナワイヤーを清掃する**
2 **緑色のつまみを元の位置（▲）に戻す**
元の位置に戻っていないと、印刷した記録紙に縦縞が入る場合があります。



5 元の状態に戻す

1 **ドラムユニットを本製品に戻す**
2 **フロントカバーを閉じる**

ドラムユニットの清掃

印刷したページに約94mm間隔で規則的な汚れが見つかったときは、ドラムユニットの清掃が必要です。

1 ドラムチェックシートを印刷する

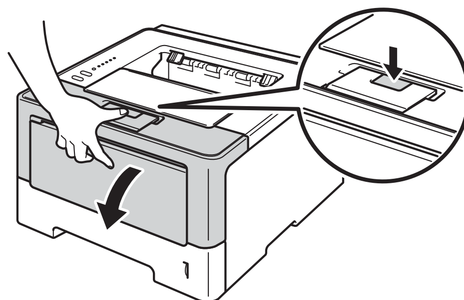
1 本製品が待機状態であることを確認する
2 <Go>を2回押す
ドラムチェックシートが印刷されます。

2 電源スイッチをONにしたまま、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

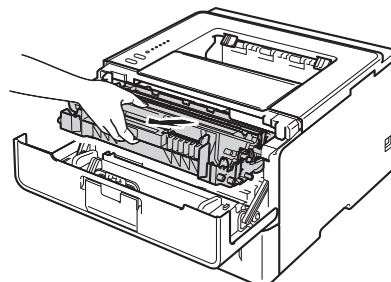
3 本製品が冷めたら、電源スイッチをOFFにする

4 ドラムユニットを取り出す

1 フロントカバーリリースボタンを押して、フロントカバーを開く



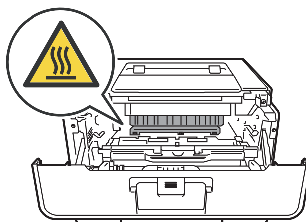
2 ドラムユニットを取り出す





警 告

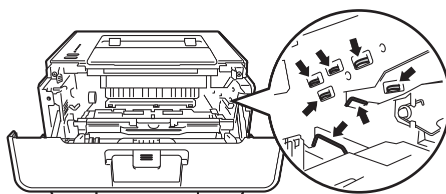
本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のフロントカバーを開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどのおそれがあります。



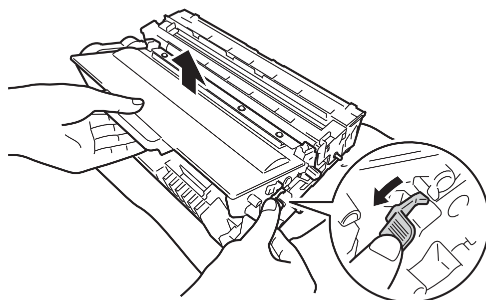
本製品内部（前面）

! 重 要

■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
■ドラムユニットとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
■本製品の内部を操作するときは、イラストの矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。

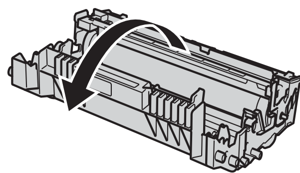


3 緑色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外す

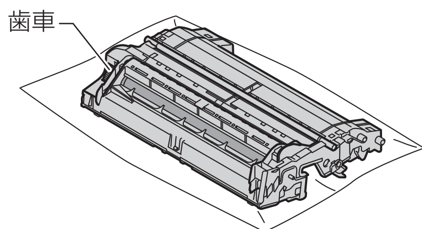


5 清掃する

1 イラストのように、ドラムユニットの歯車が左側になるようにドラムユニットを裏返す







2 印刷したドラムチェックシートを確認する

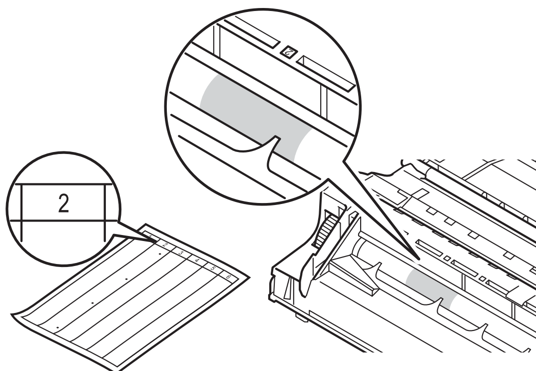
該当する番号を確認します。

3 ドラムチェックシートの番号と、ドラムユニットのコラム番号を照らし合わせて、感光ドラムの汚れの場所を探す

感光ドラムの汚れの場所を特定します。

補足

例）イラストのように、ドラムチェックシートの「2」の欄に点がある場合は、ドラムユニットのコラム番号「2」の範囲内の感光ドラム上に汚れがあります。

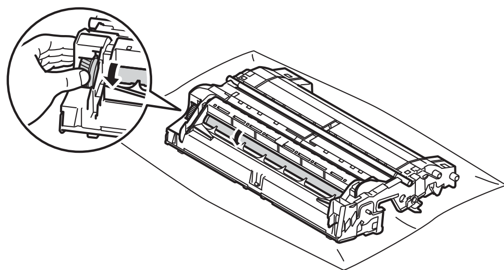


4 ドラムユニットの歯車を手前にゆっくり回しながら、感光ドラムの汚れの場所を手前にする

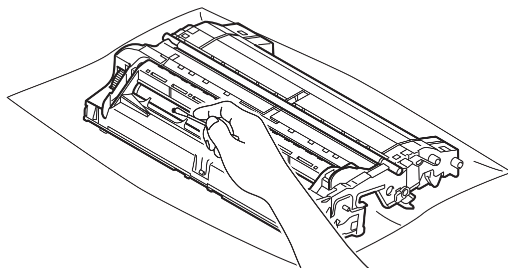
感光ドラムの汚れの場所を確定します。

補足

ドラムユニットの歯車側の側面に、ドラムの回転方向の矢印があります。
矢印の方向にゆっくり回してください。



5 感光ドラムの表面に付いた汚れや付着物を綿棒で拭き取る



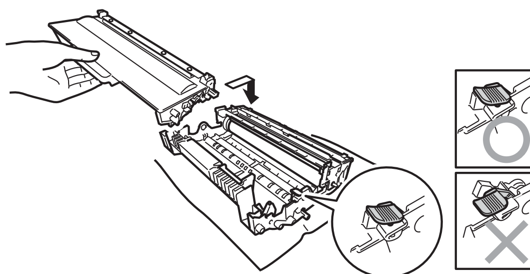
! 重要

■感光ドラムの表面は指で触れないでください。
■感光ドラムの表面をとがったもので拭かないでください。
■電動器具は使用しないでください。

6 ドラムユニットを裏返す

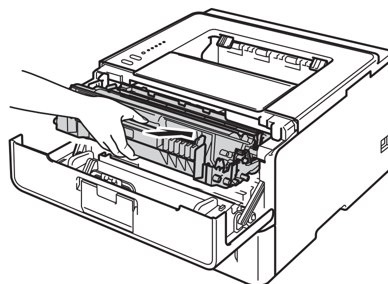
7 トナーカートリッジがロックされるように ドラムユニットに取り付ける

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、緑色のロックレバーが自動的に上がります。



8 元の状態に戻す

1 ドラムユニットを本製品に戻す



2 フロントカバーを閉じる

9 電源スイッチをONにする

給紙ローラーの清掃

給紙ローラーが汚れていると、記録紙をうまく給紙しないことがあります。その場合は、次の手順で給紙ローラーを清掃してください。

1 電源スイッチをOFFにする

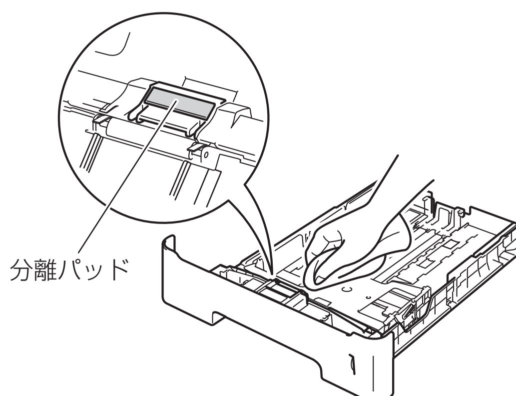
2 コード、ケーブルを取り外す

1 すべてのケーブルを取り外す
2 電源コードをコンセントから抜く

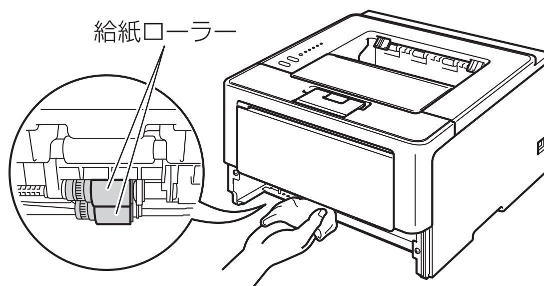
3 記録紙トレイを完全に引き出す

4 清掃する

1 水または、ぬるま湯を浸した柔らかい布を固く絞り、記録紙トレイ内の分離パッドを拭く



2 本製品内部にある給紙ローラー（2つ）を拭く



5 記録紙トレイを本製品に戻す

6 コードやケーブルを元の状態に戻す

1 接続していたケーブルを取り付ける
2 電源スイッチがOFFになっていることを確認する
3 電源プラグをコンセントに差し込む

7 電源スイッチをONにする

消耗品の交換

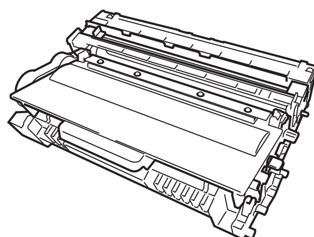
消耗品

トナーカートリッジ（TN-53J/TN-56J）	ドラムユニット（DR-51J）
⇒112ページ	⇒119ページ

トナーカートリッジとドラムユニットについて

注意

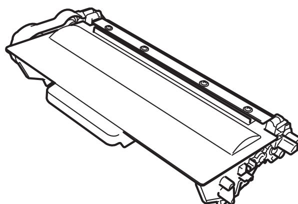
本製品では、画像を作成するドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けて使用する仕組みになっています。トナーの残量がなくなったり、ドラムユニットが寿命により使用できなくなったりしたときには、必ず分離して、使用できなくなった部品のみを廃却し交換してください。



ドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けた状態

トナーカートリッジ

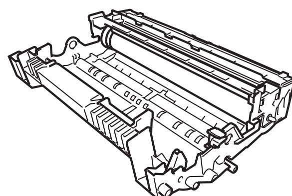
型番：TN-53J/TN-56J



印刷するための粉末（トナー）が入っています。

ドラムユニット

型番：DR-51J



トナーを記録紙に写すユニットです。

交換のしかたについては、⇒112ページ「トナーカートリッジの交換」、または⇒119ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

補足

本製品に付属のトナーカートリッジは、約3,000枚※印刷できます。
標準トナーカートリッジ（TN-53J）は、約3,000枚※印刷できます。
大容量トナーカートリッジ（TN-56J）は、約8,000枚※印刷できます。
ドラムユニット（DR-51J）は約30,000枚印刷できます。

※：印刷可能枚数はJIS X 6931（ISO/IEC 19752）*規格に基づく公表値を満たしています。

* JIS X 6931（ISO/IEC 19752）とはモノクロ電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。

トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法

お近くの家電量販店で取り扱っておりますが、インターネット、電話によるご注文も承っております。

●ご注文先

ブラザー販売（株）ダイレクトクラブ
インターネット：http://direct.brother.co.jp
携帯サイト　　：右の二次元コードにアクセス
フリーダイヤル：０１２０－１１８－８２５
（土･日･祝日、長期休暇を除く9時～12時、13時～17時）



本ガイドの使いかた・目次
使う前に知ってほしいこと
まずは使ってみましょう
プリンタードライバー
日常のお手入れ
困ったときには
付録（索引）

トナーカートリッジとドラムユニット交換時の注意

⚠ 警 告



■ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。
また、火気のある場所に保管しないでください。
トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。



■本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。
また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因になります。
可燃性スプレーの例は次のとおりです。
・ほこり除去スプレー　・殺虫スプレー　・アルコールを含む除菌、消臭スプレー
・アルコールなどの有機溶剤や液体など

■トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布で拭き取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

⚠ 注 意

■トナーをまき散らして、目に入ったりしないように注意してください。
■誤ってトナーが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。もし、炎症などの症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

! 重 要

■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
■使用済みのトナーカートリッジにはトナーの粉が残っている場合があるので、取り扱いには注意してください。
■トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
■開封したドラムユニットが過度の直射日光や室内光を受けると、ユニットが損傷することがあります。
■トナーカートリッジは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品（型番：TN-53J/TN-56J）をご使用ください。⇒ 108 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットについて」を参照してください。純正品以外のトナーカートリッジやリサイクルトナーを使用した場合、本製品の保証が無効になります。
■ドラムユニットは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品（型番：DR-51J）をご使用ください。⇒ 108 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットについて」を参照してください。純正品以外のドラムユニットを使用した場合、本製品の保証が無効になります。
■純正品以外のトナーカートリッジやリサイクルトナーを使用した場合、故障の原因となり、本製品の保証が無効になります。また、お使いになる純正品以外のトナーカートリッジによっては正しく検知されず、トナー容量に関係なく標準トナーとして検知される場合があります。

注意

■トナーカートリッジは、本製品に取り付ける直前に開封してください。トナーカートリッジを開封したまま長期間放置すると、トナーの寿命が短くなります。

■使用済みのトナーカートリッジを廃棄するときは、アルミニウムバッグ※に入れ、しっかりと封をして、粉末がカートリッジからこぼれないようにしてください。販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。⇒25ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。

■ドラムユニットは本製品に取り付ける直前に開封してください。

■使用済みのドラムユニットを廃棄するときは、プラスチックバッグ※に入れ、しっかりと封をして、粉末がドラムユニットからこぼれないようにしてください。販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。⇒25ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。

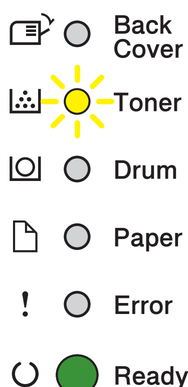
※：新品のトナーカートリッジ、またはドラムユニットが入っていた袋をご利用ください。

トナーカートリッジの交換

ブラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。詳しくは ⇒25ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。

まもなくトナーカートリッジ交換のメッセージ

本製品はトナーカートリッジの寿命を検知し、交換時期が近づくとランプ表示にて、お知らせします。
トナーカートリッジが交換時期に近づくと、Readyランプが点灯、Tonerランプが2秒間点灯、3秒間消灯を繰り返します。



補足

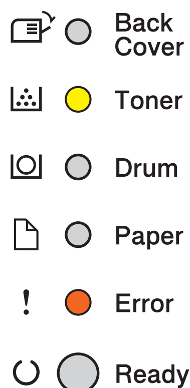
- 「まもなくトナー交換」のランプが表示されたときは、トナーカートリッジの交換時期が近づいています。新しいトナーカートリッジを購入し、「トナー交換」のランプが表示される前に準備しておいてください。
- 印刷結果がかすれる場合は、トナーカートリッジ内のトナーを均等にするために、両手でドラムユニット（トナーカートリッジを装着したまま）を持ち、数回左右にゆっくりと振ってください。

注意

トナーの残量が少なくなると、Toner ランプが点滅し続けます。

トナーカートリッジ交換のメッセージ

さらに使い続けると、次のようにToner ランプとErrorランプが点灯します。



一度この表示になるとトナーカートリッジを交換しないと印刷ができなくなります。新しいトナーカートリッジに交換してください。

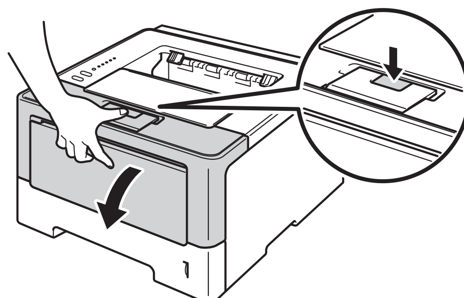
補足

- トナーの寿命は、トナーがなくなった場合やトナーが劣化した場合に検知され、どちらかに該当するとトナーの寿命となります。
- お近くでトナーカートリッジが手に入らないときは、⇒ 109 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法」を参照してください。

トナーカートリッジを交換する

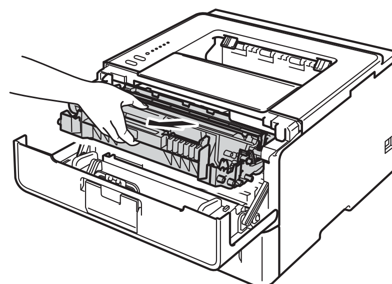
1 電源スイッチをONにしたまま、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

2 フロントカバーリリースボタンを押して、フロントカバーを開く



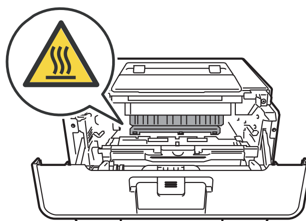
3 トナーカートリッジを取り出す

1 ドラムユニットを取り出す




警 告

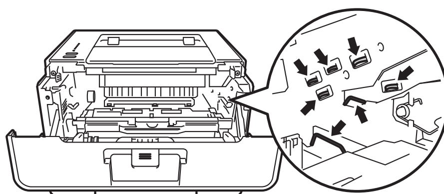
本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のフロントカバーを開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどのおそれがあります。



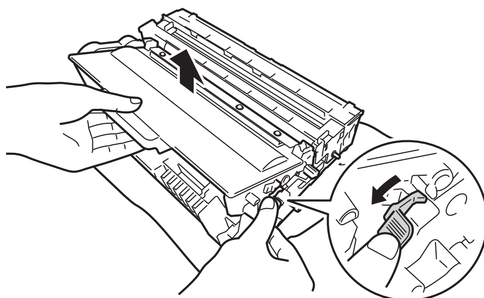
本製品内部（前面）

! 重要

■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
■本製品の内部を操作するときは、イラストの矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。



2 緑色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外す



警告



■ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。
また、火気のある場所に保管しないでください。
トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。

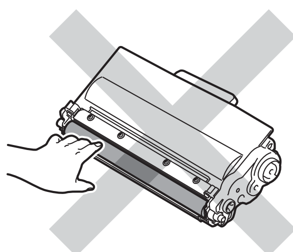


■本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。
また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因になります。
可燃性スプレーの例は次のとおりです。
・ほこり除去スプレー　・殺虫スプレー　・アルコールを含む除菌、消臭スプレー
・アルコールなどの有機溶剤や液体など
■トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布で拭き取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

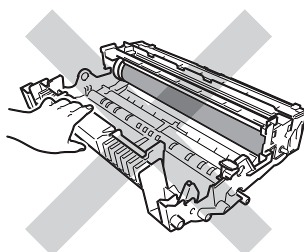
! 重要

■ドラムユニットとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
■印刷品質の劣化を防止するため、イラストのグレーの部分には触れないようにしてください。

＜トナーカートリッジ＞



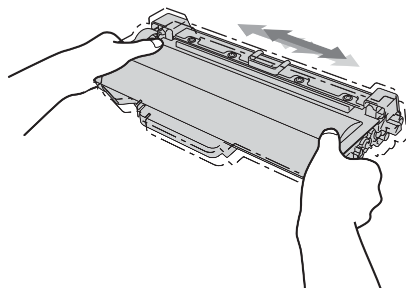
＜ドラムユニット＞



■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

4 交換する

1 新しいトナーカートリッジを開封し、トナーが均等になるように左右に5～6回ゆっくりと振る



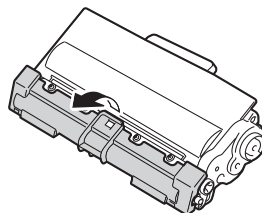
! 重要

■トナーカートリッジは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品をご使用ください。⇒ 108ページ「トナーカートリッジとドラムユニットについて」を参照してください。
純正品以外のトナーカートリッジやリサイクルトナーを使用した場合、本製品の保証が無効になります。
■純正品以外のトナーカートリッジやリサイクルトナーを使用した場合、故障の原因となり、本製品の保証が無効になります。また、お使いになる純正品以外のトナーカートリッジによっては正しく検知されず、トナー容量に関係なく標準トナーとして検知される場合があります。

注意

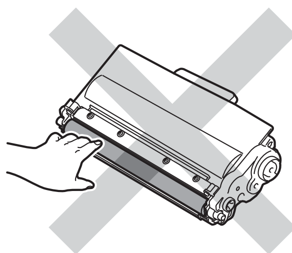
トナーカートリッジは、本製品に取り付ける直前に開封してください。トナーカートリッジを開封したまま長期間放置すると、トナーの寿命が短くなります。

2 保護カバーを取り除く

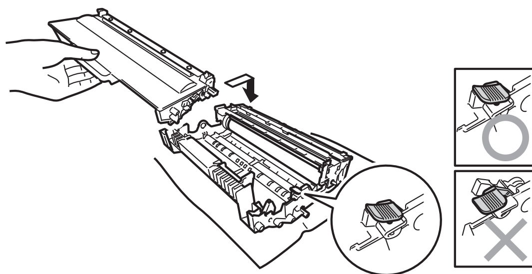


! 重 要

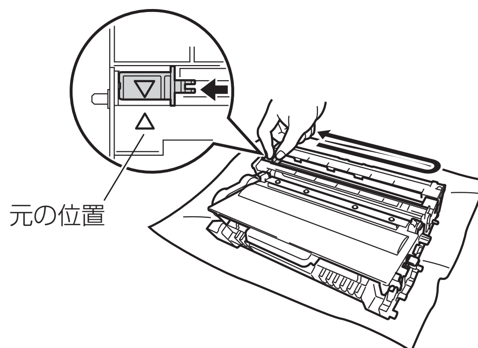
新しいトナーカートリッジの保護カバーを取り外した後、トナーカートリッジをドラムユニットに取り付けてください。
印刷品質の劣化を防止するため、イラストのグレー部分には触れないようにしてください。



3 トナーカートリッジがロックされるようにドラムユニットに取り付ける
正しく装着されるとカチッと音が鳴り、緑色のロックレバーが自動的に上がります。



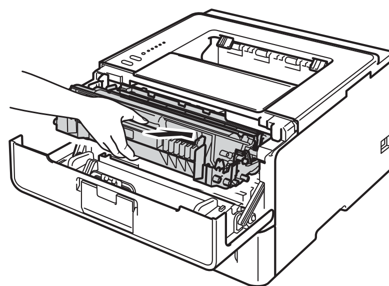
4 緑色のつまみを2～3回往復させ、ドラムユニット内部のコロナワイヤーを清掃する



5 緑色のつまみを元の位置（▲）に戻す
元の位置に戻っていないと、印刷した記録紙に縦縞が入る場合があります。

5 元の状態に戻す

1 ドラムユニットを本製品に戻す
2 フロントカバーを閉じる



注意

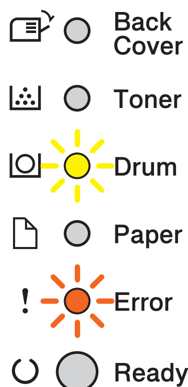
Readyランプが点灯するまで、そのままお待ちください。途中で本製品の電源スイッチをOFFにしたり、フロントカバーを開けると、新しいトナーを検知できない場合があります。

ドラムユニットの交換

本製品は、ドラムの回転数によってドラムユニットの交換時期が決定され、あらかじめ設定されている回転数に達すると、ランプ表示にてドラムユニットの交換をお知らせします。
印刷を続けることもできますが、印刷品質が低下します。
ブラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。詳しくは ⇒25ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。

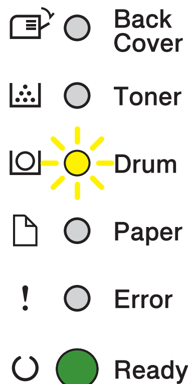
ドラムユニットのエラーメッセージ

Drumランプと Errorランプが点滅したときは、コロナワイヤーが汚れています。コロナワイヤーの清掃をしてください。⇒100ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。
コロナワイヤーの清掃をしても、Drumランプと Errorランプが点滅する場合は、新しいドラムユニットを購入し、交換してください。⇒122ページ「ドラムユニットを交換する」を参照してください。



まもなくドラムユニット交換のメッセージ

本製品はドラムユニットの寿命を検知し、交換時期が近づくとランプ表示にて、お知らせします。
ドラムユニット交換時期が近づくと、Drumランプが点滅、Readyランプが点灯します。

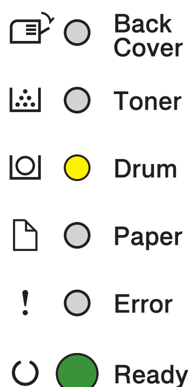


補足

- Drum ランプが点滅、Ready ランプが点灯したときは、ドラムユニットの交換時期が近づいています。新しいドラムユニットを購入し、DrumランプとReadyランプが点灯に変わる前に準備しておいてください。
- Drum ランプが点滅、Ready ランプが点灯しているときでも、しばらくの間はドラムユニットを交換せずに継続して印刷できることもありますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいドラムユニットを購入し、交換することをおすすめします。

ドラムユニット交換のメッセージ

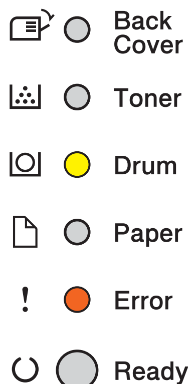
さらに使い続けると、次のようにDrumランプとReadyランプが点灯します。



新しいドラムユニットに交換してください。
ドラムユニットを交換したときは、ドラムユニットのカウンターをリセットしてください。

ドラムユニット停止のメッセージ

Drumランプとエラーランプが点灯したときは、印刷品質を保証できません。



新しいドラムユニットに交換してください。
ドラムユニットを交換したときは、ドラムユニットのカウンターをリセットしてください。

! 重 要

最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正のドラムユニットおよびトナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。

補足

- ドラムユニットの交換時期に影響する要因は、温度や湿度、記録紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムユニットの交換周期は約30,000枚です。実際のドラムユニットの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- ドラムユニットを交換するタイミングに合わせて、本製品も掃除することをおすすめします。
⇒98ページ「定期メンテナンス」を参照してください。
- お近くでドラムユニットが手に入らないときは、⇒ 109 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法」を参照してください。

ドラムユニットを交換する

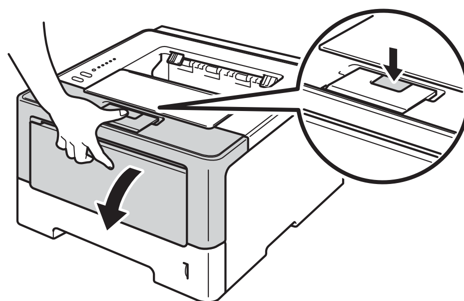
新しいドラムユニットに交換した場合は、ドラムユニットのカウンターをリセットする必要があります。

! 重 要

使用済みのドラムユニットを交換する場合は、トナーの粉が残っていることがあるので、取り扱いには注意してください。

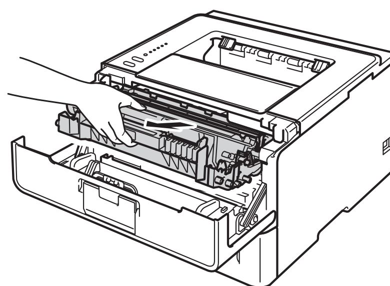
1 **電源スイッチをONにしたまま、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ**

2 **フロントカバーリリースボタンを押して、フロントカバーを開く**



3 **ドラムユニットを取り出す**

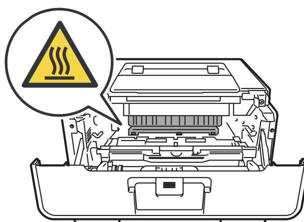
1 ドラムユニットを取り出す



⚠ 警告



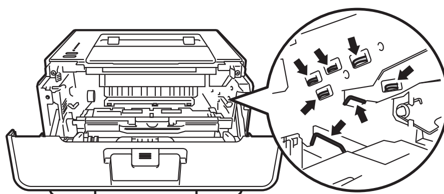
本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のフロントカバーを開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどのおそれがあります。



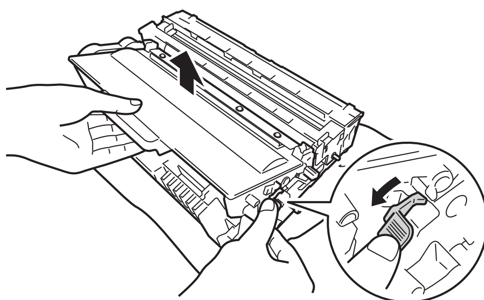
本製品内部（前面）

! 重要

■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
■本製品の内部を操作するときは、イラストの矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。



2 緑色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外す



⚠ 警告



■ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。
　また、火気のある場所に保管しないでください。
　トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。



■本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。
　また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因になります。
　可燃性スプレーの例は次のとおりです。
　・ほこり除去スプレー　・殺虫スプレー　・アルコールを含む除菌、消臭スプレー
　・アルコールなどの有機溶剤や液体など

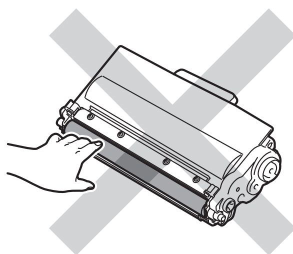
■トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布で拭き取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

! 重要

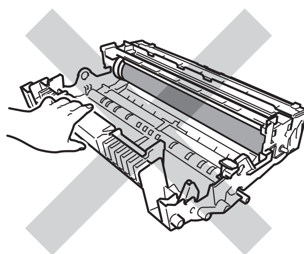
■ドラムユニットとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

■印刷品質の劣化を防止するため、イラストのグレーの部分には触れないようしてください。

<トナーカートリッジ>



<ドラムユニット>



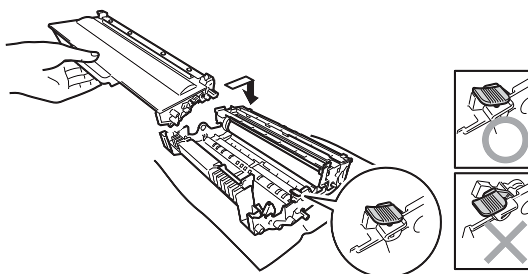
■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

4 交換する

1 新しいドラムユニットを開封する

2 トナーカートリッジを新しいドラムユニットに取り付ける

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。

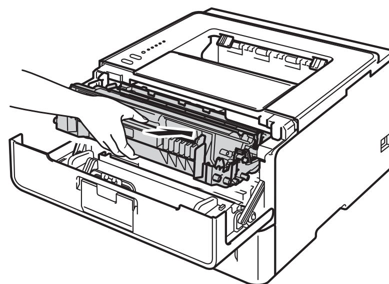


! 重 要

開封したドラムユニットが過度の直射日光や室内光を受けると、ユニットが損傷することがあります。

5 ドラムユニットを本製品に戻す

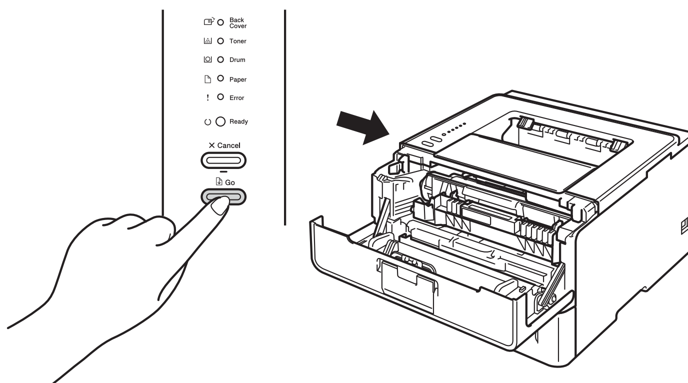
ドラムユニットのカウンターをリセットするため、フロントカバーは閉じないでください。



6 ドラムカウンターをリセットする

1 すべてのランプが点灯するまで<Go>を約4秒間押したままの状態にする

2 すべてのランプが点灯したら、<Go>を離す



注 意

トナーカートリッジのみを交換した場合は、ドラムユニットのカウンターをリセットしないでください。

7 フロントカバーを閉じる

8 Drumランプが消灯したことを確認する

定期交換部品の交換

ステータスモニターに以下の交換メッセージが表示されたときは、お客様相談窓口へご連絡ください。

- PF キット MP 交換
- PF キット 1 交換
- PF キット 2 交換
- ヒーター 交換
- レーザーユニット 交換

補足

- PFキットMPとは、多目的トレイ（MPトレイ）用のローラーホルダー、分離パッド、分離パッドバネのキットです。
- PF キット 1/PF キット 2とは、記録紙トレイ 1 および記録紙トレイ 2 用のローラーホルダー、分離パッド、分離パッドバネのキットです。
- PF キット MP の概算寿命は 50,000 枚、その他の定期交換部品の概算寿命は 100,000 枚です。残り寿命の確認は ⇒ 168 ページ「製品情報」を参照してください。

本製品を再梱包するときは

本製品を引越などで移動させるときには、購入時に梱包されていた箱や部品を使って再梱包します。以下に再梱包する手順を説明します。

警 告

オプションの増設記録紙トレイをご使用の場合は、本製品から取り外してください。
増設記録紙トレイを取り付けたまま本製品を移動させると、けがをしたり、増設記録紙トレイが損傷するおそれがあります。

注 意

再梱包を行う場合は、前もって電源スイッチを OFF にし、本製品内部を十分に冷ましてください。

! 重 要

■輸送中の破損を防ぐために、お買い上げ時に使用されていた梱包材を使用してお買い上げ時の状態に再梱包してください。お買い上げ時に使用されていた梱包材は、開梱時に捨てずに大切に保管しておいてください。
■本製品には、相応の輸送保険を掛けてください。

1 電源スイッチをOFFにし、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

2 コード、ケーブルを取り外す

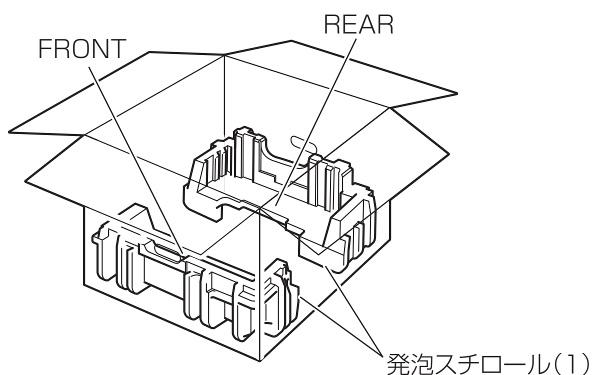
1 すべてのケーブルを取り外す

2 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す

本製品の背面と壁側のコンセントを両方とも外してください。

3 発泡スチロール（1）を外箱に入れる

発泡スチロール（1）の「FRONT」、「REAR」の印を確認してください。

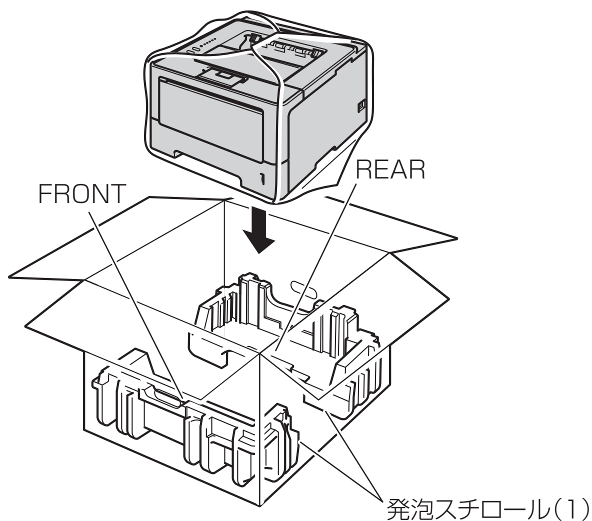


4 本製品や付属品を梱包する

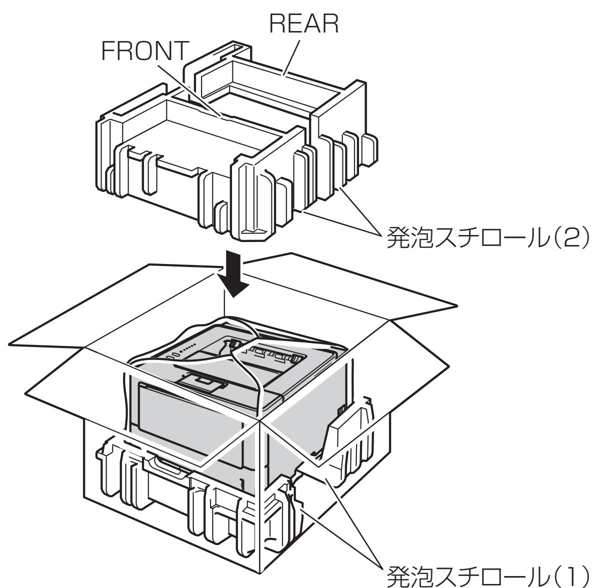
1 本製品をビニール袋に入れる

2 本製品をセットする

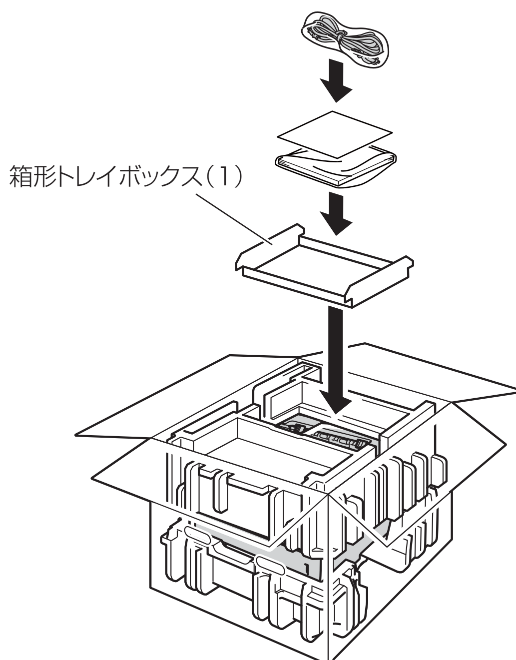
発砲スチロール（1）の「FRONT」の印と本製品の前面を合わせてセットしてください。



3 イラストのように、本製品の前面に合わせて「FRONT」の印のある発泡スチロール（2）を、背面に合わせて「REAR」の印のある発泡スチロール（2）を外箱にセットする



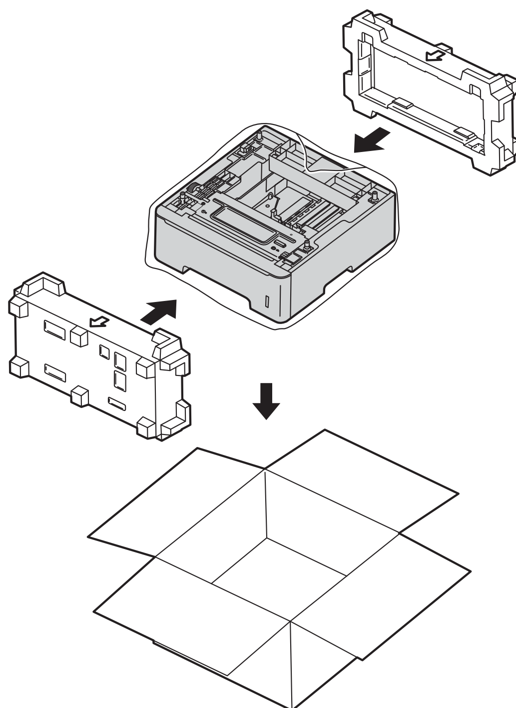
4 イラストのように、箱型トレイボックス（1）を置き、電源コードなどを入れる



5 箱を閉じ、テープを貼って完全に閉じる

増設記録紙トレイ（LT-5400）を再梱包する

増設記録紙トレイ（LT-5400）をお持ちの方は、イラストのように増設記録紙トレイを再梱包してください。



5 困ったときには

解決のステップ～修理依頼される前に～

本製品を使用中にトラブルが起きたときの解決までのステップを説明します。
修理依頼される前にここを読んでみてください。

ランプが点滅や点灯をしてエラーメッセージが表示されていますか

表示されている

① ランプの表示に従って処置をしてください
② 以下の項目を確認してください
⇒131ページ「ステータスモニターのエラーメッセージ一覧」
⇒134ページ「紙がつまった！」

表示されていない

① 以下の項目を確認してください
⇒147ページ「原因がよくわからない！」
② サポートサイトのよくあるご質問（Q & A）を確認してください
（http://solutions.brother.co.jp/）

どうしても解決しない！

本製品のランプ表示の状態やステータスモニターのエラーメッセージをメモしてください

サポートサイトのよくあるご質問（Q&A）を確認してください
（http://solutions.brother.co.jp/）

やっぱり、どうしても解決しない！

本製品が正常に動作しない
または
どこに問題があるかわからない

以下の2点をメモしてください
• 製品名
• シリアル番号
⇒170ページ「プリンター設定一覧の印刷」

お客様相談窓口にご連絡ください

プリンタードライバーは正しくインストールされている

コンピューターに問題がある可能性があります。
コンピューターのメーカーまたは購入された販売店にご相談ください

ステータスモニターのエラーメッセージ一覧

ステータスモニターには本製品の問題点が表示されます。表示されたエラーメッセージを参考に適切な処置を行ってください。下記の処置を行ってもエラーが解決しないときは、エラーメッセージを控えた後でお客様相談窓口へ連絡してください。
Windows®をお使いの場合は⇒81ページ、Macintoshをお使いの場合は⇒94ページ「ステータスモニターを起動する」の手順に従ってステータスモニターを表示してください。

ステータスモニター表示	解決方法
PF キット 1 交換	PFキット1の交換が必要です お客様相談窓口にお問い合わせください。
PF キット 2 交換	PFキット2の交換が必要です お客様相談窓口にお問い合わせください。
PF キット MP 交換	PFキットMPの交換が必要です お客様相談窓口にお問い合わせください。
印刷できません	**電源スイッチをOFFして数分間OFFのままにした後、もう一度ONにしてください** 何度もエラーメッセージが表示される場合は、お客様相談窓口へお問い合わせください。
カバーが開いています	**定着ユニットカバーを完全に閉じてください** バックカバーを開けて、定着ユニットカバーを閉め直してください。 紙がつまっている場合は、紙を取り除き、定着ユニットカバーを閉めてから<Go>を押してください。 **フロントカバーを完全に閉じてください**
紙詰まり MP トレイ	**多目的トレイ（MPトレイ）でつまっている記録紙を取り除いてください** ⇒135ページ「多目的トレイ（MPトレイ）、記録紙トレイ/増設記録紙トレイ、または本製品内部の紙づまり」を参照してください。
紙詰まり 後ろ	**本製品の背面でつまっている記録紙を取り除いてください** ⇒141ページ「本製品のバックカバー内、または両面トレイ内の紙づまり」を参照してください。
紙詰まり トレイ 1	**記録紙トレイ1でつまっている記録紙を取り除いてください** ⇒135ページ「多目的トレイ（MPトレイ）、記録紙トレイ/増設記録紙トレイ、または本製品内部の紙づまり」を参照してください。
紙詰まり トレイ2	**増設記録紙トレイでつまっている記録紙を取り除いてください** ⇒135ページ「多目的トレイ（MPトレイ）、記録紙トレイ/増設記録紙トレイ、または本製品内部の紙づまり」を参照してください。

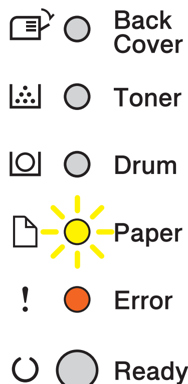
ステータスモニター表示	解決方法
紙詰まり 内部	**本製品の内部でつまっている記録紙を取り除いてください** ⇒135ページ「多目的トレイ（MPトレイ）、記録紙トレイ/増設記録紙トレイ、または本製品内部の紙づまり」を参照してください。 **トナーカートリッジがドラムユニットに装着されているか確認してください** ⇒114ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
紙詰まり 両面	**記録紙トレイの裏側につまっている記録紙を取り除いてください** ⇒141ページ「本製品のバックカバー内、または両面トレイ内の紙づまり」を参照してください。
記録紙サイズ間違い DX	**両面印刷可能な正しい記録紙サイズ（A4）を選択してください** <Cancel>を押します。両面印刷できない記録紙がセットされている可能性があります。確認して正しい記録紙をセットしてください。両面印刷可能な記録紙をプリンタードライバーで設定してください。両面印刷できる記録紙サイズの詳細は、⇒178ページ「用紙仕様」を参照してください。
手差し印刷	**記録紙を多目的トレイ（MPトレイ）にセットしてください** 印刷が一時停止になっている場合は、<Go>を押してください。
トナーが確認できません	**ドラムユニットを取り出し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外してください** 再度トナーカートリッジをドラムユニットに戻し、ドラムユニットを本製品に戻してください。
トナーがセットされていません	**トナーカートリッジをいったん取り外し、再度正しく取り付けてください** ⇒114ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
トナー交換	**トナーカートリッジを交換してください** ⇒112ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
ドラムエラー	**コロナワイヤー（ドラムユニット）を掃除してください** ⇒100ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。 **トナーカートリッジがドラムユニットに装着されているか確認してください** ⇒114ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
ドラム交換	**ドラムユニットの交換時期です** 印刷品質が目立って低下したら消耗品を交換してください。 **ドラムユニットのカウンターをリセットしてください** ⇒122ページ「ドラムユニットを交換する」を参照してください。

ステータスモニター表示	解決方法
ドラム停止	**ドラムユニットを交換してください** ⇒119ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
ヒーターエラー	**電源スイッチをOFFにします。2～3秒後、もう一度電源スイッチをONにして、そのまま15分お待ちください。**
ヒーター 交換	**ヒーターの交換が必要です** お客様相談窓口にお問い合わせください。
まもなくトナー交換	**新しいトナーカートリッジを購入し、ステータスモニターに［トナー交換］が表示される前に準備しておいてください** ステータスモニターに［トナー交換］が表示されるまでトナーカートリッジをご使用できますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいトナーカートリッジに交換することをおすすめします。 ⇒114ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
まもなくドラム交換	**新しいドラムユニットを購入し、ステータスモニターに［ドラム交換］が表示される前に準備しておいてください** ステータスモニターに［ドラム交換］が表示されるまでドラムユニットをご使用できますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいドラムユニットに交換することをおすすめします。 ⇒119ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
メモリがいっぱいです	**市販のメモリ（SO-DIMM）で本製品のメモリを増やしてください（HL-5450DNのみ）** ⇒174ページ「メモリを増設する（HL-5450DNのみ）」を参照してください。 **印刷する文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください**
用紙がありません	**ご使用のトレイに用紙を入れてください** それでも問題が解決しない場合は、給紙ローラーが汚れている可能性があります。給紙ローラーを清掃してください。⇒106ページ「給紙ローラーの清掃」を参照してください。
両面印刷できません	**バックカバー（背面排紙トレイ）を完全に閉じてください** **再度、両面トレイを正しく取り付けてください**
レーザーユニット 交換	**レーザーユニットの交換が必要です** お客様相談窓口にお問い合わせください。
ログの書き込みができません（HL-5450DN のみ）	**印刷ログ機能の設定内容を確認してください** 詳しくは、管理者にお問い合わせください。

紙がつまった！

紙づまりのときのメッセージ

紙づまりが起きた場合、本製品の操作パネル上のランプが点灯、点滅表示します。
下記は、多目的トレイ（MPトレイ）、記録紙トレイ、増設記録紙トレイ、または本製品内部で紙づまりが起きた場合の表示です。



次ページ以降の指示に従ってつまった記録紙を取り除きます。
記録紙トレイを本製品に戻してフロントカバーを閉じると、本製品は自動的に印刷を再開します。
本製品が自動的に印刷を再開しない場合は、<Go>を押してください。
それでも印刷を再開しない場合は、つまった記録紙がすべて取り除かれているか確認し、もう一度印刷してください。

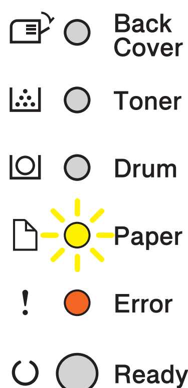
！ 重 要

使用できない記録紙は紙づまりや故障の原因になります。⇒ 28 ページ「使用できない記録紙」を参照してください。

記録紙がつまったとき

多目的トレイ（MP トレイ）、記録紙トレイ/増設記録紙トレイ、または本製品内部の紙づまり

本製品の操作パネル上のPaperランプとErrorランプが下記のように点灯、点滅表示します。

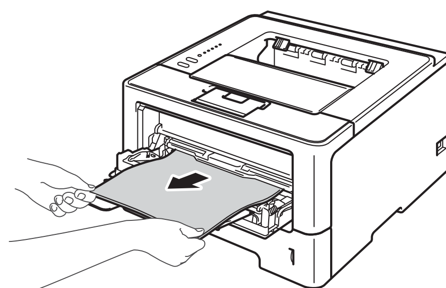


- 多目的トレイ（MPトレイ）をお使いの場合は、手順1からに従って、つまった記録紙を取り除いてください。
- 記録紙トレイ、または増設記録紙トレイをお使いの場合は、手順 5 からに従って、つまった記録紙を取り除いてください。

1 多目的トレイ（MPトレイ）からつまっていない記録紙を取り除く

2 多目的トレイ（MPトレイ）からつまった記録紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。



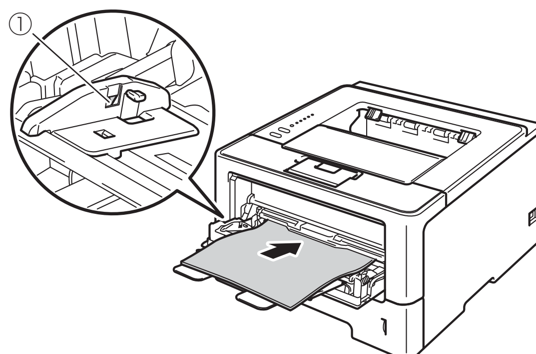
3 多目的トレイ（MPトレイ）内部や周辺につまっている記録紙を取り除く

補足

ペンやはさみのような先のとがったもので記録紙を取り除かないでください。

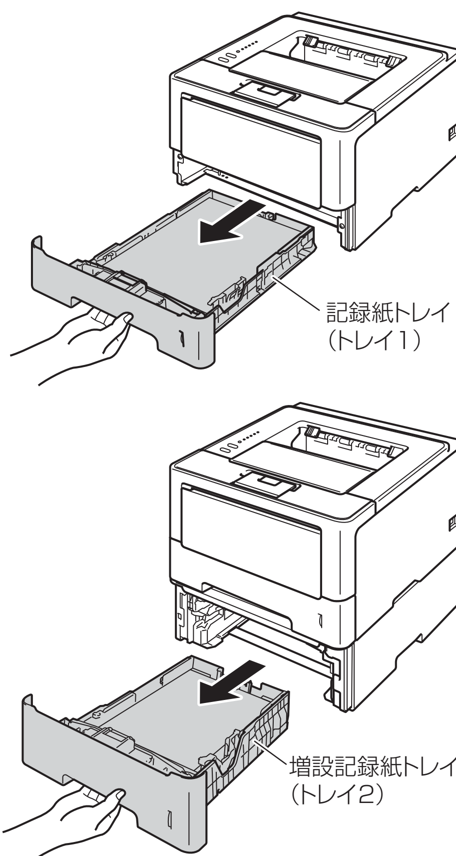
4 多目的トレイ（MPトレイ）に記録紙をセットし、<Go>を押す

- 記録紙は用紙ガイドの両側にあるマーク①より下に収まるように入れてください。
- 紙づまりのランプ表示が消えない場合は、手順5に進みます。



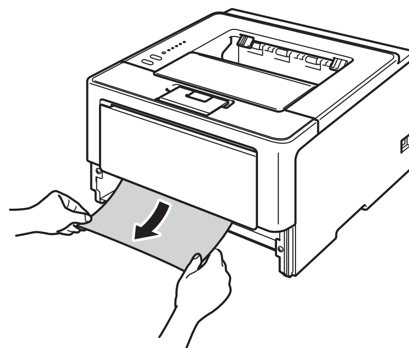
5 電源スイッチをONにしたまま、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

6 本製品から該当の記録紙トレイを完全に引き出す



7 つまった記録紙を取り除く

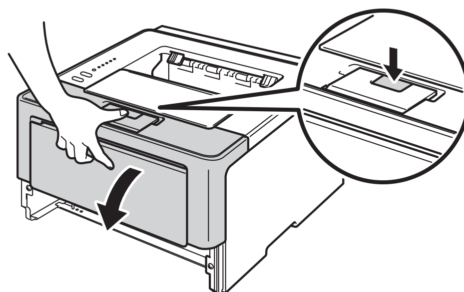
両手でゆっくり引き出してください。



補足

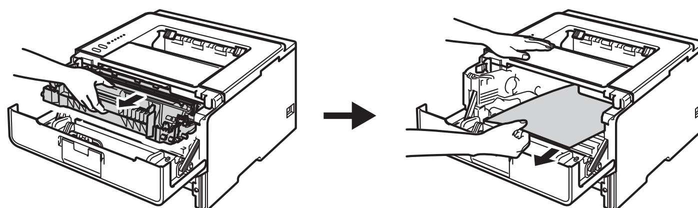
ペンやはさみのような先のとがったもので記録紙を取り除かないでください。

8 フロントカバーリリースボタンを押して フロントカバーを開く



9 ドラムユニットを取り出す

ドラムユニットを取り出すことで、つまった記録紙を取り除くことができる場合があります。
また、本製品内部からつまった記録紙を取り除くことができます。



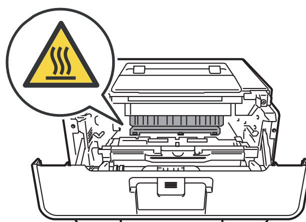
補足

ペンやはさみのような先のとがったもので記録紙を取り除かないでください。

⚠ 警 告



本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のフロントカバーを開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどのおそれがあります。



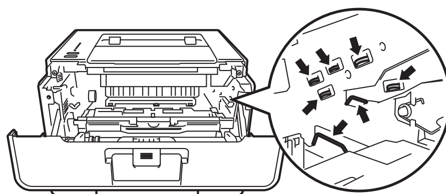
本製品内部（前面）

! 重 要

■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

■ドラムユニットとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

■本製品の内部を操作するときは、イラストの矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。

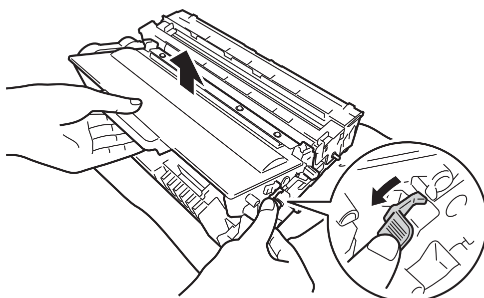


補足

本製品では、ドラムユニットにトナーカートリッジを装着して使用する仕組みになっています。必ず、本製品内のドラムユニットにトナーカートリッジが装着されているか確認してください。
トナーカートリッジのみを本製品に取り付けた場合、本製品内部の紙づまりのランプが表示されることがあります。

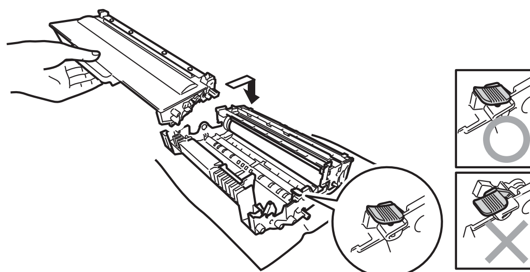
10 緑色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外す

ドラムユニット内部につまった記録紙があるときは、取り除いてください。



11 トナーカートリッジがロックされるようにドラムユニットに取り付ける

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、緑色のロックレバーが自動的に上がります。

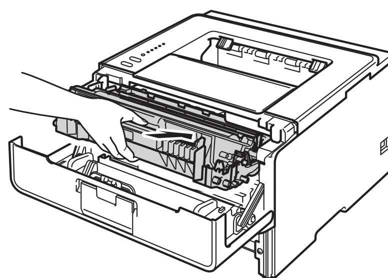


補足

トナーカートリッジが正しく装着されていることを確認してください。装着が正しくないと、トナーカートリッジはドラムユニットから外れる場合があります。

12 元の状態に戻す

1 ドラムユニットを本製品に戻す



2 フロントカバーを閉じる

3 記録紙が該当する記録紙トレイの適切な位置にセットされているか確認する

- 記録紙ガイドの両端にある▼ ▼ ▼マークより下に収まっていることを確認してください。
- 緑色の記録紙ガイドをつまみながら記録紙ガイドをスライドさせて、印刷する用紙のサイズに合わせます。
- 記録紙ガイドが固定され動かないことを確認してください。

4 記録紙トレイを本製品に戻す

- しっかりと奥までセットされているか確認してください。
- 印刷が始まらないときは<Go>を押してください。
  印刷が始まらない、または<Go>を押しても印刷が始まらないときは、本製品内部に記録紙が残っている可能性があります。

13 PaperランプとErrorランプが消灯し、Readyランプが点灯したことを確認する

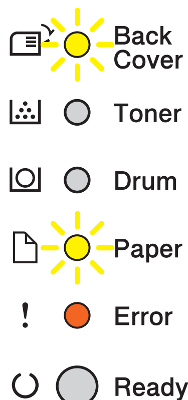
印刷が始まらないときは<Go>を押してください。

補足

- 本製品の内部からつまった紙や破れた紙を取り除いた後、本製品にコンピューターからのデータが残っている場合は、残りのデータが印刷されます。
- 本製品の内部に記録紙がつまっているときに本製品の電源スイッチを OFF にした場合は、印刷開始後、不完全なデータを印刷します。
  本製品の電源スイッチをONにする前に、コンピューターの印刷実行ジョブを削除してください。

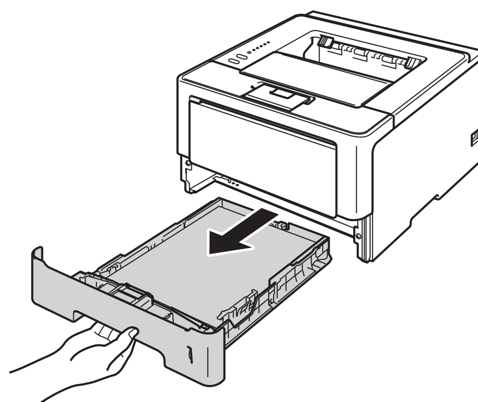
本製品のバックカバー内、または両面トレイ内の紙づまり

本製品の操作パネル上のBack Coverランプ、PaperランプとErrorランプが下記のように点灯、点滅表示します。

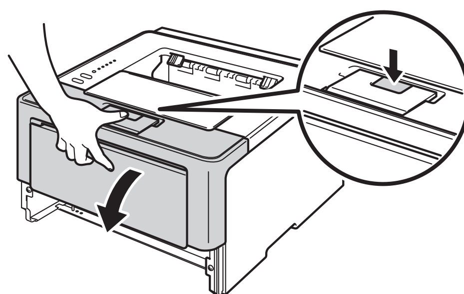


1 電源スイッチをONにしたまま、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

2 本製品から記録紙トレイを完全に引き出す

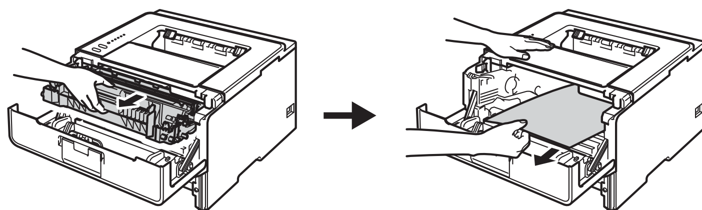


3 フロントカバーリリースボタンを押して
フロントカバーを開く



4 ドラムユニットを取り出す

ドラムユニットを取り出すことで、つまった記録紙を取り除くことができる場合があります。
また、本製品内部からつまった記録紙を取り除くことができます。

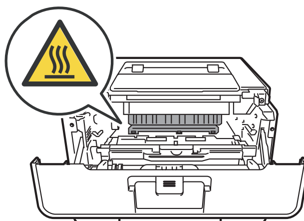




ペンやはさみのような先のとがったもので記録紙を取り除かないでください。

警告

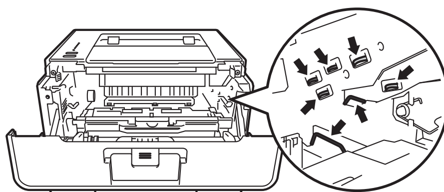
本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のフロントカバーを開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどのおそれがあります。



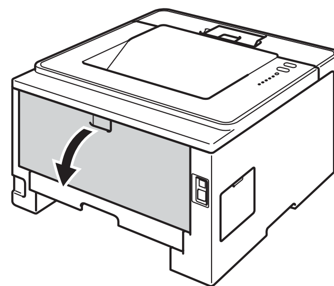
本製品内部（前面）

重要

■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
■ドラムユニットとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
■本製品の内部を操作するときは、イラストの矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。

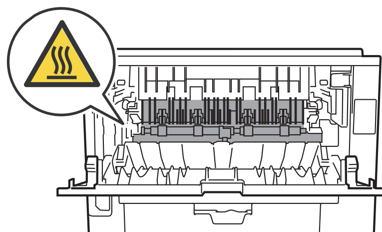


5　バックカバーを開く




警告

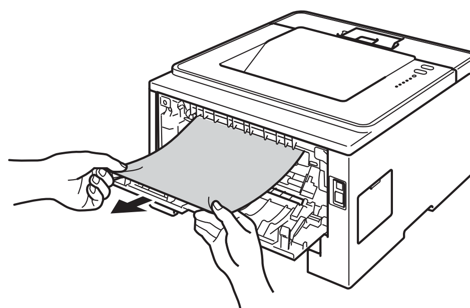
本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のバックカバーを開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどのおそれがあります。



本製品内部（背面）

6　つまった記録紙を取り除く

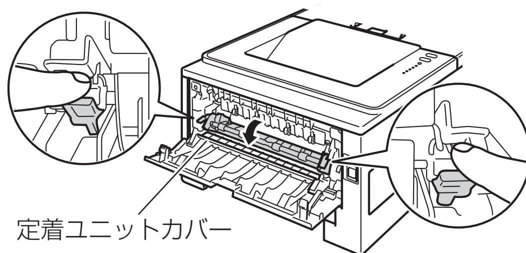
両手でゆっくり引き出してください。



補足

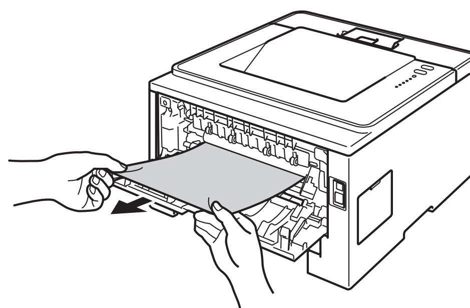
- ペンやはさみのような先のとがったもので記録紙を取り除かないでください。
- つまった記録紙を取り除いたときに記録紙が破れた場合は、本製品の内部に記録紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒135ページ「多目的トレイ（MPトレイ）、記録紙トレイ/増設記録紙トレイ、または本製品内部の紙づまり」を参照してください。

7 左右の緑色のつまみを手前に引き、定着ユニットカバーを開く



8 定着ユニットからつまった記録紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。

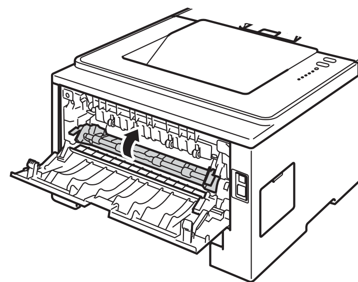


補足

- ペンやはさみのような先のとがったもので記録紙を取り除かないでください。
- つまった記録紙を取り除いたときに記録紙が破れた場合は、本製品の内部に記録紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒135ページ「多目的トレイ（MPトレイ）、記録紙トレイ/増設記録紙トレイ、または本製品内部の紙づまり」を参照してください。

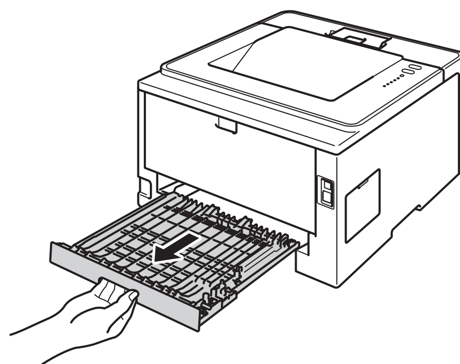
9 元の状態に戻す

1 定着ユニットカバーを閉じる



2 バックカバーを閉じる

10 本製品から両面トレイを完全に引き出す

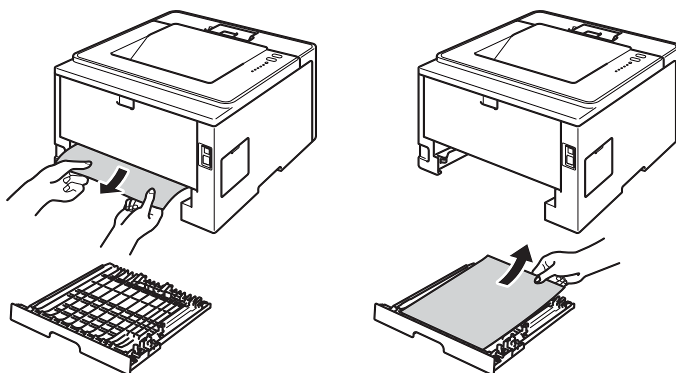


11 つまった記録紙を取り除く

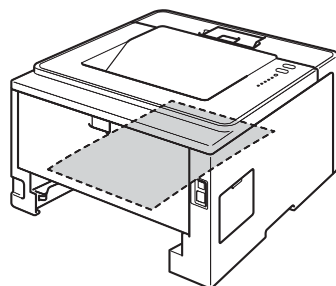
両手でゆっくり引き出して
ください。

補足

ペンやはさみのような先のとがったもので記録紙を取り除かないでください。



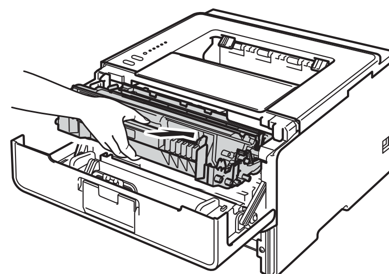
12 本製品の底面につまった記録紙がないかを確認する



13 両面トレイを本製品に戻す

14 元の状態に戻す

1 ドラムユニットを本製品に戻す



2 フロントカバーを閉じる

3 記録紙トレイを本製品に戻す

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

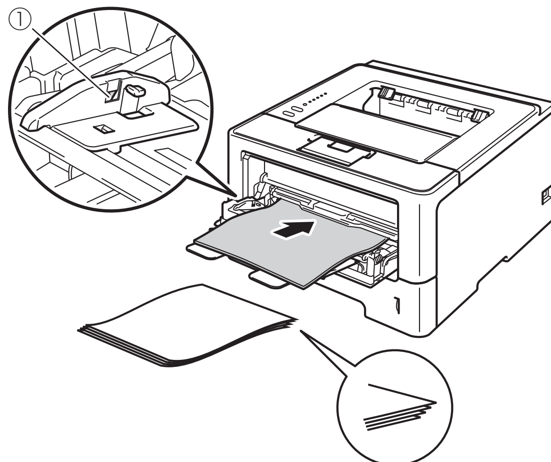
15 Back Coverランプ、PaperランプとErrorランプが消灯し、Readyランプが点灯したことを確認する

原因がよくわからない！

困ったときには（印刷）

印刷ができない

ここを確かめてください	対処方法
電源コードは差さっていますか	電源コード（壁側、本製品側）を確実に差し込んでください。
本製品の電源スイッチは ON になっていますか	本製品の電源スイッチを ON にしてください。 < 電源が入らない場合 > • （落雷やパワーサージなどの）瞬間的に発生する大電流によって、本製品内部で安全装置が動作した可能性があります。 • 本製品の電源スイッチを OFF にして、電源プラグを抜いてください。10 分後に電源プラグを差し込み、本製品の電源スイッチを ON にしてください。
トナーカートリッジが正しく取り付けられていますか	トナーカートリッジとドラムユニットを正しく取り付けてください。⇒ 112 ページ「トナーカートリッジの交換」、⇒ 119 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
給紙ローラーが汚れていませんか	⇒ 106 ページ「給紙ローラーの清掃」を参照してください。
操作パネルの Paper ランプが点滅していませんか	記録紙がまっすぐにセットされていることを確認してください。また、記録紙が丸まっていないか、記録紙が折れ曲がっていないか確認してください。
記録紙トレイに記録紙を多くセットしていませんか	記録紙を少し減らしてセットしてください。
記録紙トレイに記録紙を正しくセットしていますか	⇒ 29 ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。

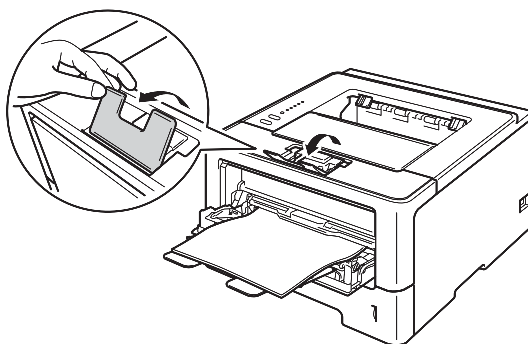
ここを確かめてください	対処方法
多目的トレイ（MP トレイ）に記録紙を正しくセットしていますか	記録紙をよくさばき、イラストのように記録紙の先端をずらし、記録紙の先端が軽く当たるまで差し込んでください。記録紙が用紙ガイドの両端にあるマーク①より下に収まっているか確認してください。 または、⇒ 32 ページ「多目的トレイ（MP トレイ）から印刷する」を参照してください。 
記録紙がつまってないか確認してください	⇒ 134 ページ「紙がつまった！」を参照してください。 フロントカバー、またはバックカバーを確実に閉めてください。
プリンタードライバーの給紙方法は正しいですか	プリンタードライバーの給紙方法を確認してください。 **（多目的トレイ（MP トレイ）使用時）** • 記録紙をよくさばいてからセットし直してください。 • プリンタードライバーの給紙方法が多目的トレイ（MP トレイ）を選択しているか確認してください。

両面印刷ができない

ここを確かめてください	対処方法
プリンタードライバーの設定は正しいですか	プリンタードライバーが［両面印刷］に設定されているか確認してください。
用紙サイズを正しく設定していますか	用紙サイズが正しく設定されているか確認してください。
バックカバーが完全に閉じていますか	バックカバーが完全に閉じているか確認してください。

ここを確かめてください	対処方法
両面トレイが正しく取り付けられていますか	両面トレイが正しく取り付けられているか確認してください。

上面排紙トレイから記録紙が落ちる

ここを確かめてください	対処方法
排紙ストッパーを開いていますか	上面排紙トレイの排紙ストッパーを開いてください。

コンピューターから印刷できない

以下の順番で確認してください。

ここを確かめてください	対処方法
①ケーブルが正しく接続されていますか	• 本製品側とコンピューター側の両方のケーブルを差し直してください。（USB ハブなどを経由しては接続できません。） • 複数の機器がコンピューターに接続されている場合は、一時的に本製品以外を取り外して、印刷ができるか試してください。
②本製品が通常ご使用になるプリンターに設定されていますか	本製品のアイコンにチェックマークが付いているか確認してください。付いていない場合は、次の手順に従って、チェックマークを付けます。 <Windows® 7> メニューから［デバイスとプリンター］をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、［通常使うプリンターに設定］にカーソルを合わせ、通常使うプリンタードライバーにチェックを入れます。 <Windows Vista®> メニューから［コントロール パネル］-［ハードウェアとサウンド］-［プリンタ］の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、［通常使うプリンタに設定］をクリックしてチェックを入れます。 <Windows® XP> ［スタート］-［コントロール パネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、［通常使うプリンタに設定］をクリックしてチェックを入れます。
③ステータスモニターにエラーメッセージが表示されていませんか	⇒ 131 ページ「ステータスモニターのエラーメッセージ一覧」を参照してください。



ここを確かめてください	対処方法
④オフラインの状態になっていませんか	本製品がオフラインになっていないか確認します。 <Windows® 7> メニューから［デバイスとプリンター］をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、［印刷ジョブの表示］をクリックします。（BR-Script3 プリンタードライバーをインストールしている場合は、ご使用のプリンタードライバーをクリックします。（HL-5450DN のみ）） ［プリンター］をクリックし、［プリンターをオフラインで使用する］にチェックがある場合は、オフラインの状態です。［プリンターをオフラインで使用する］をクリックし、チェックを外してください。 <Windows Vista®> メニューから［コントロール パネル］-［ハードウェアとサウンド］-［プリンタ］の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、［プリンタをオンラインで使用する］がメニューにある場合は、オフラインの状態です。［プリンタをオンラインで使用する］をクリックしてください。 <Windows® XP> ［スタート］-［コントロール パネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、［プリンタをオンラインで使用する］がメニューにある場合は、オフラインの状態です。［プリンタをオンラインで使用する］をクリックしてください。
⑤一時停止の状態になっていませんか	• 本製品が一時停止の状態になっていないか確認します。 <Windows® 7> メニューから［デバイスとプリンター］をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、［印刷ジョブの表示］をクリックします。（BR-Script3 プリンタードライバーをインストールしている場合は、ご使用のプリンタードライバーをクリックします。（HL-5450DN のみ）） ［Brother HL-XXXX series- 一時停止］が表示されていたら、再開させたい印刷データを右クリックし、［再開］をクリックしてください。 <Windows Vista®> メニューから［コントロール パネル］-［ハードウェアとサウンド］-［プリンタ］の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、［印刷の再開］がメニューにある場合は、一時停止の状態です。［印刷の再開］をクリックしてください。 <Windows® XP> ［スタート］-［コントロール パネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、［印刷の再開］がメニューにある場合は、一時停止の状態です。［印刷の再開］をクリックしてください。 • 操作パネルの <Go> を押してください。

ここを確かめてください	対処方法
⑥印刷待ちのデータがありませんか	• 印刷に失敗した古いデータが残っている場合があります。以下の方法でデータを削除してください。 <Windows® 7> メニューから［デバイスとプリンター］をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、［印刷ジョブの表示］をクリックします。（BR-Script3 プリンタードライバーをインストールしている場合は、ご使用のプリンタードライバーをクリックします。（HL-5450DN のみ）） 印刷データを選択し、［ドキュメント］メニューから［キャンセル］を選択します。 <Windows Vista®> メニューから［コントロール パネル］-［ハードウェアとサウンド］-［プリンタ］の順にクリックします。本製品のアイコンをダブルクリックして、印刷データを選択します。［ドキュメント］メニューから［キャンセル］を選択します。 <Windows® XP> ［スタート］-［コントロール パネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。本製品のアイコンをダブルクリックして、印刷データを選択します。［ドキュメント］メニューから［キャンセル］を選択します。 • 本製品内に残っているデータを消去する場合は、⇒ 24 ページ「ボタンを使った基本操作」を参照してください。
⑦印刷先（ポート）の設定が間違っていませんか	<Windows® 7> メニューから［デバイスとプリンター］をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、［プリンターのプロパティ］をクリックします。（BR-Script3 プリンタードライバーをインストールしている場合は、ご使用のプリンタードライバーをクリックします。（HL-5450DN のみ）） ［ポート］タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。 <Windows Vista®> メニューから［コントロール パネル］-［ハードウェアとサウンド］-［プリンタ］の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。［ポート］タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。 <Windows® XP> ［スタート］-［コントロール パネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。［ポート］タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。
⑧アドビ・イラストレーターを使用していますか	印刷解像度が高すぎる可能性があります。印刷解像度を低く設定してください。
⑨お使いのコンピューターを再起動して、本製品の電源を入れ直してください	本製品とコンピューターを確認しても印刷できない場合は、コンピューターを再起動し、本製品の電源を入れ直してください。

ここを確かめてください	対処方法
⑩プリンタードライバーをアンインストールし、再インストールしてください	本製品の電源を入れ直しても印刷できない場合は、プリンタードライバーをアンインストールしてからコンピューターを再起動し、⇒「かんたん設置ガイド」に従ってもう一度ドライバーをインストールしてください。

印刷結果が悪い

印刷した内容に問題がある場合は、はじめに次の手順を確認してください。
それでも解決しない場合は、「こんな印刷結果のときは」の問題例やイラストを確認し、対処方法に従ってください。

1. 本製品の仕様を満たしている記録紙を使用しているか確認してください。⇒ 26 ページ「記録紙の基本」、⇒ 166ページ「記録紙のこと」を参照してください。

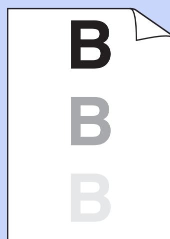
補足

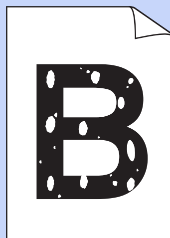
最適な印刷品質で印刷するために、推奨紙の使用をおすすめします。⇒166ページ「推奨紙」を参照してください。

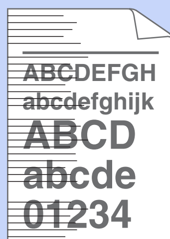
2. ドラムユニットとトナーカートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。

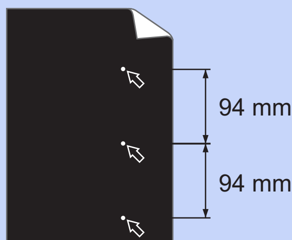
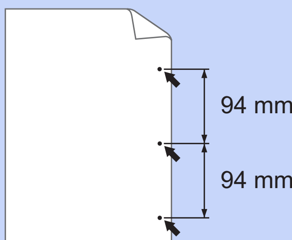
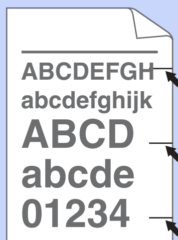
こんな印刷結果のときは	対処方法
印刷結果が圧縮され、水平の縞が現れるまたは、上下左右の文章が切れる	記録紙の上下左右に、印刷不可能領域があるので、余白を調整して印刷し直してください。
何も印刷されない（真っ白）	ドラムユニットとトナーカートリッジが正しく装着されていない可能性があります。ドラムユニットを取り出し、トナーカートリッジをドラムユニットから取り外してください。トナーカートリッジを正しく取り付け直し、ドラムユニットを本製品に正しく装着してください。
印刷結果が薄すぎるか濃すぎる	• ドラムユニットとトナーカートリッジが正しく装着されていない可能性があります。ドラムユニットを取り出し、トナーカートリッジをドラムユニットから取り外してください。トナーカートリッジを正しく取り付け直し、ドラムユニットを本製品に正しく装着してください。 • ブラザー純正のトナーカートリッジとドラムユニットを使用しているか確認してください。⇒ 108 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットについて」を参照してください。

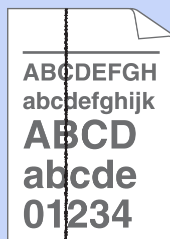
こんな印刷結果のときは	対処方法
印刷結果がかすれる  	• ドラムユニットを取り出してください。両手でドラムユニット（トナーカートリッジを装着したまま）を持ち、トナーが均等になるように、左右に5～6回ゆっくりと振ってください。 •「トナーカートリッジ交換」のランプが表示されていたら、トナーカートリッジを新しいものに交換してください。⇒113ページ「トナーカートリッジ交換のメッセージ」を参照してください。 • 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。 • すべてのページが薄い場合には、トナー節約モードになっていることがあります。プリンタードライバーの［拡張機能］で［トナー節約モード］のチェックが外れているか確認してください。 詳しくは、⇒58ページ「⑤ トナー節約モード」（Windows® の場合）、⇒87ページ「① トナー節約モード」（Macintosh の場合）を参照してください。 • ドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。⇒100ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。 • 新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒112ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。 • 新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒119ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
背景が灰色になる  	• 用紙の種類と品質を確認してください。⇒166ページ「記録紙のこと」を参照してください。 • 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、グレーの背景が入ることが多くなる場合があります。⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。 • 新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒112ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。 • 新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒119ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

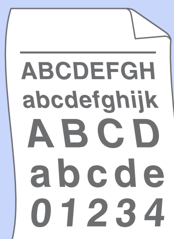
こんな印刷結果のときは		対処方法
同じイメージが等間隔で繰り返し印刷される 		• 用紙の種類と品質を確認してください。⇒166ページ「記録紙のこと」を参照してください。 • プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。詳しくは、⇒46ページ「④ 用紙種類」（Windows® の場合）、⇒85ページ「① 用紙種類」（Macintosh の場合）を参照してください。 • プリンタードライバーの設定で［高湿度下での残像を改善する］チェックボックスをチェックしてください。 ［印刷結果の改善］を選択して、設定を確認してください。詳しくは、⇒60ページ「⑧ その他特殊機能」（Windows® の場合）、⇒87ページ「③ 印刷結果の改善」（Macintosh の場合）を参照してください。 • 新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒112ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。 • 新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒119ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。 • 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題の原因になる場合があります。⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。
トナー汚れが生じる 		• 用紙の種類と品質を確認してください。⇒166ページ「記録紙のこと」を参照してください。 • ドラムユニットとドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。⇒102ページ「ドラムユニットの清掃」、⇒100ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。 • 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、こうした問題が起きることがあります。⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。 • 新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒112ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換してください。⇒119ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。

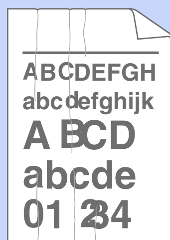
こんな印刷結果のときは		対処方法
印字部がところどころ白く欠ける 		• 用紙の種類と品質を確認してください。⇒166ページ「記録紙のこと」を参照してください。 • プリンタードライバーの［用紙種類］で［超厚紙］を選択するか、現在ご使用のものより薄い記録紙をご使用ください。詳しくは、⇒ 46 ページ「④用紙種類」(Windows® の場合)、⇒85 ページ「①用紙種類」(Macintosh の場合）を参照してください。 • 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、こうした問題が起きることがあります。⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換してください。⇒119 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
黒い点々が不規則に現れる 		• トナーカートリッジから本製品内部にトナーが漏れていないか確認してください。漏れている場合は、新しいトナーカートリッジに交換してください。 • ブラザー純正のトナーカートリッジとドラムユニットを使用しているか確認してください。 ⇒ 107 ページ「消耗品の交換」を参照してください。
真っ黒なページが印刷される 		• ドラムユニット内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。緑色のつまみを２～３回往復させてください。緑色のつまみが必ず元の位置（▲）に戻してあるか確認してください。⇒ 100 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 119 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

こんな印刷結果のときは		対処方法
印刷されたページに、 白い線が横方向に現れる 		• ご使用の記録紙が本製品に適しているか確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。 • プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。詳しくは、⇒ 46 ページ「④ 用紙種類」（Windows® の場合）、⇒ 85 ページ「① 用紙種類」（Macintosh の場合）を参照してください。 • 本製品の中につまった紙や破れた紙が残っていないことを確認してください。 • この問題は本製品が自動的に解決することがあります。特に長期間ご使用にならなかった後は、複数ページを印刷してこの問題が解消されるか試してみてください。 • ドラムユニットを本製品から取り出し、トナーカートリッジをドラムユニットから取り外してドラムユニット内部に紙片など異物がないか確認してください。 • ブラザー純正のトナーカートリッジとドラムユニットを使用しているか確認してください。 ⇒ 107 ページ「消耗品の交換」を参照してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 119 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
印刷されたページに、平行な線が現れる 		• ドラムユニット内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。緑色のつまみを 2 ～ 3 回往復させてください。緑色のつまみが必ず元の位置（▲）に戻してあるか確認してください。⇒ 100 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。 • ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換してください。⇒ 119 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
印刷されたページに、 帯状の白い線が横方向に現れる 		• 用紙の種類と品質を確認してください。⇒ 166 ページ「記録紙のこと」を参照してください。 • プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択してください。 • 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。 • 数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、新しいドラムユニットに交換してください。⇒ 119 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

こんな印刷結果のときは	対処方法
黒い文章や画像が印刷されたページに周期な点が現れる  白い文章や画像が印刷されたページに周期な点が現れる 	• 数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、感光ドラム表面にのりが付着していることがあります。 ⇒ 102 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。 • ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換してください。⇒ 119 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
黒い汚れが平行に繰り返し入る 	• 用紙の種類と品質を確認してください。⇒166ページ「記録紙のこと」を参照してください。 • ラベル紙をご使用の場合には、ラベルののりが感光ドラムに付着することがあります。ドラムユニットを清掃してください。⇒ 102 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。 • ドラム表面を傷つけるおそれがありますので、クリップやホチキスが付いた記録紙はご使用にならないでください。 • 開封されたドラムユニットは過度の直射日光や照明で品質が損なわれることがあります。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 112 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。 • ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 119 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

こんな印刷結果のときは	対処方法
印刷されたページに、 線が縦方向に現れる  	• ドラムユニット内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。緑色のつまみを 2 ～ 3 回往復させてください。緑色のつまみが必ず元の位置（▲）に戻してあるか確認してください。⇒ 100 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。 • 感光ドラムの表面にトナーや粘着性の汚れが付いている場合は、乾いた布で拭きとってください。⇒ 102 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。 清掃後も線が現れる場合は、ドラムユニットを新しいものに交換してください。⇒ 119 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。 • ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 119 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 112 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。 •「まもなくドラム交換」のランプが表示されていたら、ドラムユニットを新しいものに交換してください。⇒ 120 ページ「まもなくドラムユニット交換のメッセージ」を参照してください。 • ブラザー純正のトナーカートリッジとドラムユニットを使用しているか確認してください。 ⇒ 107 ページ「消耗品の交換」を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。
印刷されたページに、 白い線が縦方向に現れる  	• 本製品の中につまった紙や破れた紙が残っていない、または異物（付箋、ほこりなど）が付着していないことを確認してください。 • トナー残量が少なくなっている、またはトナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。 ⇒ 112 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。 • ドラムユニット内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。緑色のつまみを 2 ～ 3 回往復させてください。緑色のつまみが必ず元の位置（▲）に戻してあるか確認してください。⇒ 100 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。 • ドラムユニットを清掃してください。⇒ 102 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。 • ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換してください。⇒ 119 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。 • 本製品内部で結露している可能性があります。複数ページを印刷してください。改善されない場合は、2 時間程度放置してください。 • ブラザー純正のトナーカートリッジとドラムユニットを使用しているか確認してください。 ⇒ 107 ページ「消耗品の交換」を参照してください。

こんな印刷結果のときは		対処方法
斜めに印刷される 		• 用紙の種類と品質を確認してください。⇒166ページ「記録紙のこと」を参照してください。 • 記録紙やその他のメディアが記録紙トレイに正しく挿入されているか確認してください。また、記録紙ガイドが記録紙の大きさに合っているか確認してください。 • 記録紙ガイドを正確にセットしてください。記録紙ガイドが固定され動かないことを確認してください。⇒29ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。 • 多目的トレイ（MPトレイ）をご使用の場合は⇒32ページ「多目的トレイ（MPトレイ）から印刷する」を参照してください。 • 本製品の中につまった紙や破れた紙が残っていないことを確認してください。 • この問題が両面印刷時に起こるときは、両面トレイの中につまった紙や破れた紙が残っていないことを確認してください。また、両面トレイが完全に本製品に戻してあること、バックカバー（背面排紙トレイ）が完全に閉じられていることを確認してください。 • 記録紙トレイ内の紙の枚数が多すぎる場合があります。⇒29ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。
カールしたり波打って印刷される 		• 用紙の種類と品質を確認してください。⇒166ページ「記録紙のこと」を参照してください。 • 本製品を長時間使用していないと、記録紙が記録紙トレイの中で過度に吸湿していることがあります。トレイの中の記録紙を裏返すか、記録紙をさばいてから向きを180度回転させてみてください。 • 高温多湿の場所で放置していない用紙をセットしてください。 • バックカバー（背面排紙トレイ）を開いて、印刷してみてください。詳しくは、⇒33ページ「封筒、超厚紙、ラベル紙、ハガキに印刷する場合」を参照してください。 • プリンタードライバーで、[印刷結果の改善]を選択して、設定を確認してください。詳しくは⇒60ページ「⑧ その他特殊機能」（Windows® の場合）、⇒87ページ「③ 印刷結果の改善」（Macintosh の場合）を参照してください。

こんな印刷結果のときは	対処方法
しわが寄ったり折れ曲がって印刷される 	• 用紙の種類と品質を確認してください。⇒166ページ「記録紙のこと」を参照してください。 • バックカバー（背面排紙トレイ）が正しく閉められているか確認してください。 • 記録紙が正しく給紙されているか確認してください。⇒ 29 ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。 • トレイの中の記録紙を裏返すか、向きを 180 度回転させてみてください。
封筒にしわが寄ったり折れ曲がって印刷される 	• バックカバー（背面排紙トレイ）を開けて、封筒がバックカバー（背面排紙トレイ）に排出されているか確認してください。 • 封筒が多目的トレイ（MP トレイ）から正しく給紙されているか確認してください。 • 封筒の種類と品質を確認してください。⇒178ページ「用紙仕様」を参照してください。
印刷された箇所を指でこすると汚れる 	• プリンタードライバーの設定で［トナーの定着を改善する］チェックボックスをチェックしてください。 ［印刷結果の改善］を選択して、設定を確認してください。詳しくは、⇒ 60 ページ「⑧ その他特殊機能」（Windows® の場合）、⇒ 87 ページ「③ 印刷結果の改善」（Macintosh の場合）を参照してください。 • 数ページしか印刷しない場合は、［用紙種類］で、より厚い用紙に変更してください。詳しくは⇒ 46 ページ「④ 用紙種類」（Windows® の場合）、⇒ 85 ページ「① 用紙種類」（Macintosh の場合）を参照してください。
丸まって印刷される 	• プリンタードライバーの設定で［用紙のカールを軽減する］チェックボックスをチェックしてください。 ［印刷結果の改善］を選択して、設定を確認してください。詳しくは⇒ 60 ページ「⑧ その他特殊機能」（Windows® の場合）、⇒ 87 ページ「③ 印刷結果の改善」（Macintosh の場合）を参照してください。 • バックカバー（背面排紙トレイ）を開いて、印刷してみてください。詳しくは、⇒ 33 ページ「封筒、超厚紙、ラベル紙、ハガキに印刷する場合」を参照してください。

こんな印刷結果のときは	対処方法
細線の画像が欠けている	• トナー節約モードになっている場合があります。プリンタードライバーの［拡張機能］で［トナー節約モード］のチェックが外れているか確認してください。⇒ 58 ページ「⑤ トナー節約モード」（Windows® の場合）、⇒ 87 ページ「① トナー節約モード」（Macintosh の場合）を参照してください。 • プリンタードライバーで印刷の解像度を変更してください。⇒ 47 ページ「⑤ 解像度」（Windows® の場合）、⇒ 86 ページ「② 解像度」（Macintosh の場合）を参照してください。 • Windows® プリンタードライバーを使用している場合は、［パターン印刷を改善する］、または［細線の印刷を改善する］のチェックボックスにチェックを入れてください。⇒ 47 ページ「⑥ 印刷設定」を参照してください。

困ったときには（その他）

ネットワークに関するトラブル（HL-5450DNのみ）

ここを確かめてください	対処方法
有線 LAN の設定が間違っていませんか	プリンター設定一覧（⇒ 170 ページ「プリンター設定一覧の印刷」）を印刷し、有線 LAN の設定を確認してください。 有線 LAN の設定については、⇒ユーザーズガイド ネットワーク編「困ったときは（トラブル対処方法）」を参照してください。

突然印刷が開始されたり、無意味なデータが印刷される

ここを確かめてください	対処方法
USB ケーブル、パラレルケーブル（HL-5440D のみ）、LAN ケーブル（HL-5450DN のみ）が長すぎないか、破損または故障していませんか	• USB ケーブル、パラレルケーブルは長さが 2.0m 以下のものをおすすめします。 • ケーブルが破損、故障している場合は交換してください。
インターフェイス切替器を使用していますか	インターフェイス切替器を取り外して、直接本製品と接続してください。

マイクロソフト「エクセル」または「パワーポイント」をご使用中に、オブジェクトに設定したハッチパターンがうまくプリントできない（Windows®のみ）

ここを確かめてください	対処方法
プリンタードライバーの［基本設定］タブで［印刷設定］の［パターン印刷を改善する］にチェックが入っていますか	以下の手順で設定を確認してください。 1.［基本設定］タブで［印刷設定］のプルダウンメニューから［手動設定］を選択する。 2.［手動設定］をクリックし、［パターン印刷を改善する］のチェックボックスにチェックが入っていることを確認する。

コンピューターの画面上ではヘッダーやフッターが出てくるが、印刷ページには出てこない

ここを確かめてください	対処方法
ヘッダーまたはフッターの設定が間違っていませんか	ヘッダーまたはフッターの印刷位置を調整してください。

印刷速度がとても遅い

ここを確かめてください	対処方法
印刷品質が高品質になっていませんか	プリンタードライバーの設定を変更してください。
静音モードにしていませんか	静音モードの設定を確認してください。⇒ 40 ページ「静音モードを設定する」を参照してください。
バックカバーが完全に閉じていますか	バックカバーが完全に閉じているか確認してください。
両面トレイが正しく取り付けられていますか	両面トレイが正しく取り付けられているか確認してください。

Macintoshに接続したプリンターが表示されない

ここを確かめてください	対処方法
ケーブルが正しく接続されていますか	ケーブルを正しく接続してください。⇒「かんたん設置ガイド」を参照してください。
プリンタードライバーはインストールされていますか	• プリンタードライバーが正しくインストールされているかを確認してください。 • ［システム環境設定］-［プリントとファクス］※をクリックし、本製品が選択されているか確認してください。 ※：Mac OS X 10.5.8、10.6.x の場合。 Mac OS X 10.7.x の場合は、［プリントとスキャン］をクリックします。

本製品の動作中にUPSから警告音が鳴る

ここを確かめてください	対処方法
UPS（無停電電源装置）を使用していませんか	本製品の電源プラグを直接コンセントに差し込んでください。

その他

ここを確かめてください	対処方法
印刷すると照明がちらついたり、コンピューターのディスプレイ表示が不安定になっていませんか	コンセントの容量が不足していると、このような現象が起きる場合があります。 本製品の電源を別系統のコンセントに接続してください。

6 付録

記録紙のこと

本製品で使用できる記録紙について説明します。

推奨紙

記録紙の種類※1	記録紙名
普通紙 普通紙（厚め）	富士ゼロックス　オフィスサプライ（株）　C2（上質プリンター用紙） （株）リコー マイペーパー A4T目
再生紙	富士ゼロックス　オフィスサプライ（株）　G70
ラベル紙	エーワンレーザーラベル28362
ハガキ	ハガキ（郵便事業株式会社製　通常郵便葉書）※2

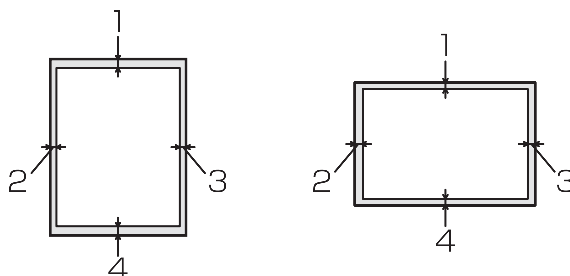
※1：推奨紙をご使用ください。記録紙の種類によっては、うまく印刷できない場合があります。
インクジェット専用紙はご使用にならないでください。本製品の故障の原因となります。
※2：私製ハガキ、往復ハガキ、印刷済みハガキは使用できません。

補足

- 市販されているレーザープリンター用の記録紙をお使いいただくこともできますが、印刷品質は記録紙に左右されますので、推奨されている記録紙をおすすめします。
- 一度に多くの記録紙を購入する前に、試し印刷されることをおすすめします。

記録紙の印刷可能範囲

各用紙サイズに対する印刷できない範囲（縁）をイラストに示します。
用紙サイズから縁寸法を引いた部分が、印刷可能領域になります。
印刷可能領域は、用紙サイズやお使いのドライバーの種類によって異なります。
イラストではA4サイズの場合を示します。



	Windows® プリンタードライバー	Macintosh プリンタードライバー
1	4.23mm	4.23mm
2	4.23mm	6.01mm
3	4.23mm	6.01mm
4	4.23mm	4.23mm

エミュレーションについて

エミュレーションモードについて

●HP LaserJet モード

HP LaserJetモード（HPモード）は、ヒューレット・パッカードLaserJetレーザープリンターのPCL6言語互換のエミュレーションモードです。
アプリケーションソフトがヒューレット・パッカードLaserJetレーザープリンターのPCL6 言語に対応している場合は、このモードを使用すると、最も品質のよい印刷が可能です。

●BR-Script3 モード（HL-5450DN のみ）

BR-Script3モードは、当社独自の言語とPostScript®言語の解析プログラムで構成されたエミュレーションモードです。
レベル3のPostScript®に対応したテキストやグラフィックスの印刷が可能です。

●EPSON FX-850 モード

EPSON FX-850モードは、ドットマトリクスプリンタ用の業界基準を準拠するためのエミュレーションモードです。ドットマトリクス対応プリンタとして印刷する必要がある場合は、このモードを使用してください。

PostScript のコマンドに関する技術的な情報は、下記の文献を参照してください。

- Adobe Systems Incorporated. PostScript® Language Reference, third Edition. Addison-Wesley Publishing Company, Inc., 1999. ISBN: 0-201-37922-8
- Adobe Systems Incorporated. PostScript® Language Program Design. Addison-Wesley Publishing Company, Inc., 1988. ISBN: 0-201-14396-8
- Adobe Systems Incorporated. PostScript® Language Tutorial and Cookbook. Addison-Wesley Publishing Company, Inc., 1985. ISBN: 0-201-10179-3

自動エミュレーション選択機能

- 本製品には自動エミュレーション選択機能が搭載されています。受信したデータの種類に合わせてエミュレーションモードが自動的に変更されます。
- ウェブブラウザー設定（HL-5450DNのみ）を使用して設定の変更ができます。

自動インターフェイス選択機能

- 本製品には自動インターフェイス選択機能が搭載されています。受信したデータのインターフェイスに応じて、USBインターフェイス、10BASE-T/100BASE-TX（HL-5450DNのみ）、IEEE1284準拠のパラレルインターフェイス（HL-5440Dのみ）のネットワークが自動的に変更されます。
- 本製品とコンピューターの接続はインターフェイスケーブルを接続するだけで完了です。また、インターフェイスケーブルを接続/未接続のどちらの場合でも本製品およびコンピューターの電源をOFFにすることが可能です。

製品情報

本製品の設定内容や内蔵フォントの一覧、テストページを印刷することができます。

テストページの印刷

テストページは、次の手順で印刷します。

<Go>を使って印刷する

1 **本製品の電源スイッチをOFFにする**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認する**

3 **<Go> を押したままの状態で本製品の電源スイッチを ON にし、すべてのランプが点灯後、Readyランプが消灯したら、<Go>から指を離す**

すべてのランプが消灯します。

4 **<Go>を押す**

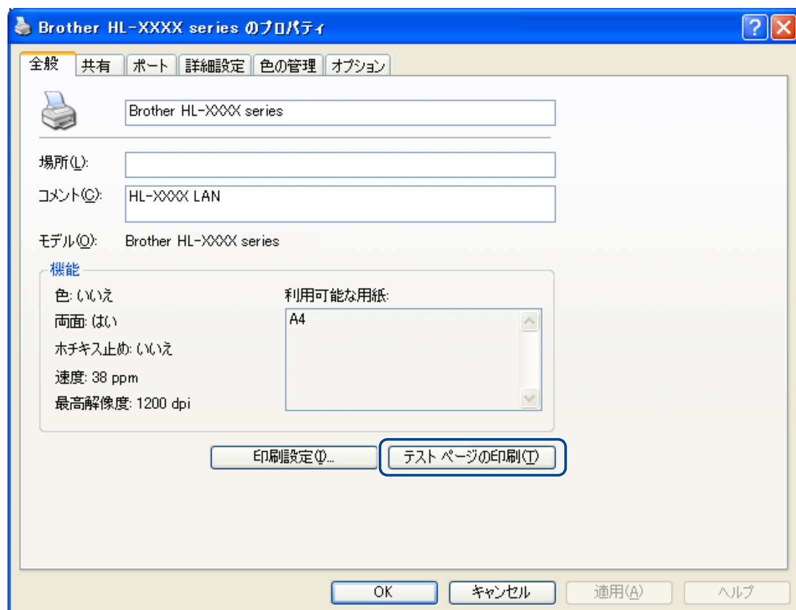
テストページが印刷されます。

補足

印刷されるテストページは、Windows®プリンタードライバーの［全般］タブの、［テストページの印刷］とは異なります。

プリンタードライバーを使って印刷する

Windows®用プリンタードライバーをご使用の場合は、プリンタードライバーの［全般］タブの［テスト ページの印刷］をクリックするとテストページが印刷されます。



プリンター設定一覧の印刷

本製品の設定値のリストは、次の手順で印刷します。

1 **本製品の電源スイッチをOFFにする**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認する**

3 **本製品の電源スイッチをONにし、印刷可能状態になるまで待つ**

4 **<Go>を2秒以内に3回押す**

プリンター設定一覧が印刷されます。

フォント一覧の印刷

内蔵フォントの一覧は、次の手順で印刷します。

1 **本製品の電源スイッチをOFFにする**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認する**

3 **<Go> を押したままの状態で本製品の電源スイッチを ON にし、すべてのランプが点灯後、Readyランプが消灯したら、<Go>から指を離す**

すべてのランプが消灯します。

4 **<Go>を2回押す**

内蔵フォント一覧が印刷されます。

最新のドライバーや、ファームウェア（本製品ソフトウェア）を入手するには

弊社ではソフトウェアの改善を継続的に行っております。
最新のドライバーやファームウェアを弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）よりダウンロードすることでお手元の製品の関連ソフトウェアを新しくしていただくことができます。
ドライバーを新しくすることで、新しいOSに対応したり、トラブルを解決できることがあります。また、本製品にトラブルがあるときは、ファームウェア（本製品ソフトウェア）を新しくすることで解決できることがあります。

ダウンロード・操作手順の詳細については、http://solutions.brother.co.jp/へ

設定機能の初期化

リセットメニューについて

各種機能の設定内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。
初期化できる内容は以下のとおりです。

補足
- あらかじめ初期設定の設定値を変更しておくことはできません。
- ページカウンターの数値はリセットされません。

リセットメニュー	説明
ネットワーク設定のリセット（HL-5450DNのみ）	ネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。
工場リセット	一部の設定を除いたプリンター設定をお買い上げ時の状態に戻します。
本製品のリセット	本製品で設定した変更を含め、ほぼすべての設定をお買い上げ時の設定に戻します。

ネットワーク設定をリセットする（HL-5450DNのみ）

パスワードやIP アドレス情報など、すでに設定しているネットワークの情報は次の手順でリセットします。

1 **本製品の電源スイッチをOFFにする**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認する**

3 **<Go>を押したままの状態で本製品の電源スイッチをONにし、すべてのランプが点灯後、Readyランプが消灯したら、<Go>から指を離す**
すべてのランプが消灯します。

4 **<Go>を6回押す**
ネットワーク設定がリセットされると、すべてのランプが点灯し、本製品が再起動します。

本ガイドの使いかた・目次
使う前に知ってほしいこと
まずは使ってみましょう
プリンタードライバー
日常のお手入れ
困ったときには
付録（索引）

一部の設定を除いて工場リセットする

一部の設定を除いたプリンター設定を、次の手順でお買い上げ時の設定にリセットできます。
リセットされない設定は、ネットワーク設定（HL-5450DNのみ）です。

1 **本製品の電源スイッチをOFFにする**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認する**

3 **<Go>を押したままの状態で本製品の電源スイッチをONにし、すべてのランプが点灯後、Readyランプが消灯したら、<Go>から指を離す**

すべてのランプが消灯します。

4 **<Go>を8回押す**

ネットワーク設定以外のプリンター設定がリセットされると、すべてのランプが点灯し、本製品が再起動します。

すべての設定をリセットする

本製品のすべての設定を、次の手順でお買い上げ時の設定にリセットできます。

注意

HL-5450DNのみ、手順1の前に本製品からネットワークケーブルを外してください。ネットワークケーブルを接続したままの場合、IPアドレス情報などのネットワーク設定がリセットされないことがあります。

1 **本製品の電源スイッチをOFFにする**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認する**

3 **<Go>を押したままの状態で本製品の電源スイッチをONにし、すべてのランプが点灯後、Readyランプが消灯したら、<Go>から指を離す**

すべてのランプが消灯します。

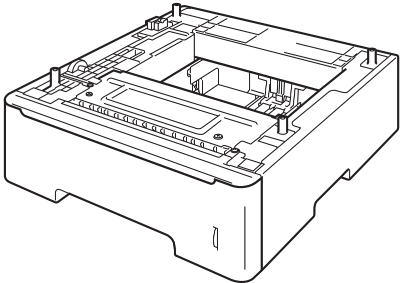
4 **<Go>を10回押す**

本製品が再起動します。

オプション

増設記録紙トレイ（LT-5400）

増設記録紙トレイは最大500枚（80g/m²）の記録紙をセットすることができます。



本製品への取り付け方法は、増設記録紙トレイ（LT-5400）に付属の説明書をご覧ください。

メモリを増設する（HL-5450DNのみ）

メモリ容量を増やすことができます。本製品には64MBの標準メモリとは別にメモリボードを追加することができるスロットが1つあり、最大で合計320MBまで容量を増やすことができます。増設することによって、本製品の性能が向上します。

使用できるメモリボード

本製品に増設できるメモリボードは次のとおりです。

タイプ	144ピンおよび16ビットの出力
CAS レイテンシイ	4
クロック周波数	267MHz以上（533 Mb/s/pin）
容量	256MB
DRAM タイプ	DDR2 SDRAM
高さ	30.0mm

推奨メモリボード

メーカー名	型番	容量
Kingston	KTH-LJ2015/256	256 MB
Transcend	TS256MHP423A	256 MB

メモリボードを取り付ける

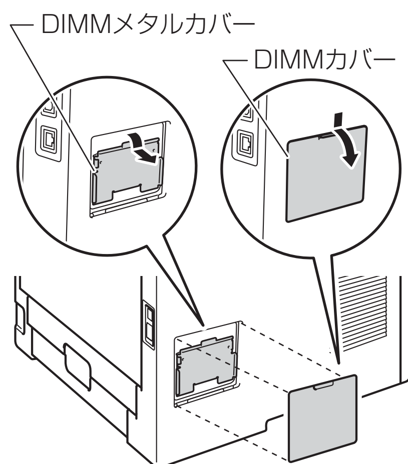
警 告

メモリボードの取り付け・取り外しのときは、電源スイッチが OFF になっていること、コンセントから電源コードが抜いてあることを確認してください。コンセントから電源コードを抜かずに取り付け・取り外しをすると感電するおそれがあります。

1 準備する

1 電源スイッチをOFFにする
2 接続されているケーブルを取り外す
3 電源コードをコンセントから抜く

2 DIMMカバーとDIMMメタルカバーを外す



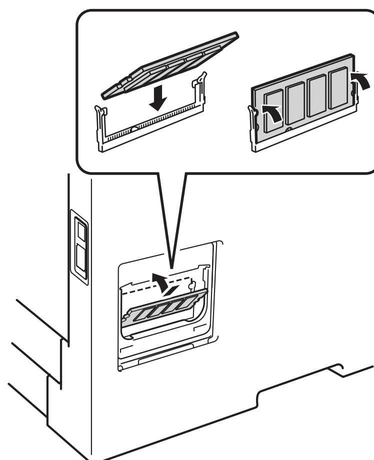
3 メモリボードの両端を持つ

! 重 要

■メモリボードは、わずかな静電気でも内部が破損するおそれがありますので、必ず金属製の物に触れて静電気を除去してください。
■メモリボードの表面には触れないようにしてください。

4 メモリボードを取り付ける

- 両端を持ったまま、メモリボードの切り欠きとスロットの端子の凸部分を合わせるように差し込みます。
- スロット両側にあるロックが開いていることを確認して、カチッと音がするまでメモリボードを倒します。
- スロット両側にあるロックがしっかりとはまっていることを確認してください。

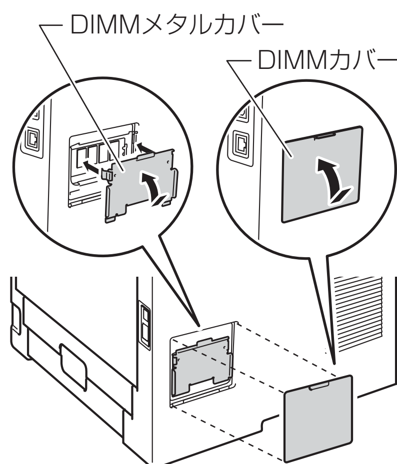


補足

メモリボードを取り外すときは、押さえているロックを開いてメモリボードの両端を持ってまっすぐに引き抜いてください。

5 カバーを取り付ける

1 DIMMメタルカバーを取り付ける
2 DIMMカバーを取り付ける



6 元の状態に戻す

1 接続していたケーブルを取り付ける
2 電源スイッチがOFFになっていることを確認する
3 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチをONにする

補足

本製品のメモリサイズは、⇒170ページ「プリンター設定一覧の印刷」から確認できます。

本製品の仕様

基本設定

			HL-5440D	HL-5450DN
プリントタイプ			レーザー	
プリント方式			半導体レーザー +乾式電子写真方式	
メモリ	標準		64MB	
	オプション		–	256MB (DIMM スロット x 1)
電源			AC100V（50/60Hz）	
ウォームアップタイム※1			4秒以下（スリープモードから）、 25秒以下（電源投入から）	
消費電力※2	ピーク時		約1200W（25℃）	
	印刷時		約715W（25℃）	
	印刷時（静音モード）		約286W（25℃）	
	スタンバイ時		約4.7W（25℃）	約5.0W（25℃）
	ディープスリープ時		約0.6W	約0.5W
外形寸法			245mm 371mm 384mm	
重量（消耗品を含む）			約10.4kg	約10.5kg
稼動音	音圧レベル	印刷時	LpAm 59dB（A）以下	
		スタンバイ時	LpAm 34dB（A）以下	
		印刷時 （静音モード）	LpAm 54dB（A）以下	
	音響レベル※3	印刷時	LWAd 6.79B（A）	
		スタンバイ時	LWAd 4.7B（A）	
		印刷時 （静音モード）	LWAd 6.4B（A）	
温度	操作時		10～32.5℃（結露なきこと）	
	保管時		0～40℃	
湿度	操作時		20～80%（結露なきこと）	
	保管時		10～90%	

※1：温度23℃、湿度50%で測定した値です。
※2：本製品とパソコンをUSBケーブルで接続した場合
※3：稼動音（音響レベル）はRAL-UZ122規格に基づいて測定した値です。

用紙仕様

			HL-5440D	HL-5450DN
給紙	記録紙トレイ（標準）	用紙種類	普通紙、普通紙（薄め）、再生紙、ハガキ（30枚）	
		用紙サイズ	A4、レター、B5（ISO/JIS）、A5、A5（横）、B6（ISO）、A6、ハガキ（同等品）	
		用紙坪量	60～105g/m^2（ハガキ：185g/m^2）	
		最大給紙枚数	250枚（80g/m^2）　ハガキ：30枚（185g/m^2）	
	多目的トレイ（MP トレイ）	用紙種類	普通紙、普通紙（薄め）、普通紙（厚め）、超厚紙、再生紙、封筒※4、封筒（厚め）、封筒（薄め）、ハガキ（10枚）、ラベル紙	
		用紙サイズ	ユーザー定義サイズ（幅：76.2～215.9mm　長さ：127.0～355.6mm）	
		用紙坪量	60～163g/m^2（ハガキ：185g/m^2）	
		最大給紙枚数	50枚（80g/m^2）　ハガキ：10枚（185g/m^2）	
	増設記録紙トレイ（オプション）	用紙種類	普通紙、普通紙（薄め）、再生紙	
		用紙サイズ	A4、レター、B5（ISO/JIS）、A5、B6（ISO）	
		用紙坪量	60～105g/m^2	
		最大給紙枚数	500枚（80g/m^2）	
排紙※1	上面※2		150枚（80g/m^2）	
	背面排紙トレイ※3		1枚（ハガキ：15枚）	
両面	自動両面印刷	用紙種類	普通紙、普通紙（薄め）、再生紙	
		用紙サイズ	A4	
		用紙坪量	60～105g/m^2	

※1：ラベル紙は汚れ防止のため、印刷後排紙トレイからすぐに取り出してください。
※2：上面排紙トレイからは、印字面が下向きに排紙されます。
※3：背面排紙トレイからは、印字面が上向きに排紙されます。
※4：封筒は洋形4号（3枚）

プリンター

		HL-5440D	HL-5450DN
自動両面印刷		あり	
エミュレーション		PCL6、EPSON FX-850	PCL6、 BR- Script3（PostScript® 3™）、 EPSON FX-850
解像度		1200dpi × 1200dpi HQ 1200dpi（2400dpi × 600dpi）相当 600dpi × 600dpi	
プリントスピード（A4）	片面	最高38枚/分※1 ※2	
	両面	最高9枚/分※1 ※2	
ファーストプリントタイム（レディ時）※ 3		8.5秒以下	

※1 :標準記録紙トレイおよびオプションの記録紙トレイから印刷した場合。
※2 :プリントスピードは、印刷する文章のタイプにより異なります。
※3 :標準記録紙トレイ使用時、レディモードから印刷した場合。

インターフェイス

	HL-5440D	HL-5450DN
USB	Hi-Speed USB 2.0※1 ※2 ※3	
イーサネット※ 4	−	10BASE-T※5/100BASE-TX※5
パラレル	IEEE1284準拠（パラレル）	−

※1 :2.0m以下のUSBケーブル（タイプA/B）を推奨します。
※2 :ご使用のコンピューター、またはMacintoshがHi-Speed USB 2.0に対応している場合。
　　また、USB 1.1に対応しているコンピューターでも接続することができます。
※3 :サードパーティ製のUSBポートはサポートしていません。
※4 :ネットワークの仕様については、⇒ユーザーズガイド ネットワーク編「付録」を参照してください。
※5 :カテゴリ5（10BASE-T/100BASE-TX用）以上のストレートタイプのツイストペアケーブルをお使いください。

消耗品

		HL-5440D	HL-5450DN
トナーカートリッジ	付属品	約3,000枚※1 ※2	
	標準（型番）	約3,000枚※1 ※2　（TN-53J）	
	大容量（型番）	約8,000枚※1 ※2　（TN-56J）	
ドラムユニット（型番）		約30,000枚※3 ※4　（DR-51J）	

※1 :印刷可能枚数はJIS X 6931（ISO/IEC 19752）規格に基づく公表値を満たしています。
　　（JIS X 6931（ISO/IEC 19752）とはモノクロ電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。）
※2 :使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数、印刷内容などによって異なります。
※3 :A4を1回に1ページ印刷した場合
※4 :使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数などによって異なります。

ネットワーク

		HL-5440D	HL-5450DN
LAN		－	本製品をネットワーク環境に接続することにより、ネットワークプリンター機能を使用することができます。 また、ネットワーク接続されている本製品の初期設定用ユーティリティ BRAdmin Light※1 ※2も使用できます。
ネットワークのプロトコル	IPv4	－	ARP，RARP，BOOTP，DHCP，APIPA（Auto IP)，WINS/NetBIOS name resolution，DNS Resolver，mDNS，LLMNR responder，LPR/LPD，Custom Raw Port/Port9100，IPP/IPPS，FTP Server，TELNET Server，HTTP/HTTPS server，TFTP client and server，SMTP Client，SNMPv1/v2c/ v3，ICMP，Web Services（Print)，CIFS client，SNTP client
	IPv6	－	NDP，RA，DNS resolver，mDNS，LLMNR responder，LPR/LPD，Custom Raw Port/Port9100，IPP/IPPS，FTP Server，TELNET Server，HTTP/HTTPS server，TFTP client and server，SMTP Client，SNMPv1/v2c/v3，ICMPv6，Web Services（Print)，CIFS Client，SNTP Client
ネットワークのセキュリティ	有線 LAN	－	APOP，POP before SMTP，SMTP-AUTH，SSL/TLS（IPPS，HTTPS，SMTP，POP)，SNMP v3，802.1x（EAP-MD5，EAP-FAST，PEAP，EAP-TLS，EAP-TTLS)，Kerberos

※1：Windows®をご使用の場合は、本製品に付属の⇒「かんたん設置ガイド」を参照し、付属のドライバー＆ソフトウェアCD-ROMからBRAdmin Lightをインストールしてください。
Macintoshをご使用の場合は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）(http://solutions.brother.co.jp/) からダウンロードしてください。

※2：さらに高度なプリンター管理を必要とする場合は、BRAdmin Professional（Windows®版のみ）をご利用ください。BRAdmin Professionalは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター（http://solutions.brother.co.jp/)）より最新版をダウンロードしてご使用ください。

動作環境

OS	CPU	必要なメモリ	推奨メモリ	必要なディスク容量	インターフェイス※
Windows®					
Windows® XP Home Edition	Intel® Pentium® II相当のプロセッサ	128MB	256MB	80MB	USB、パラレル（IEEE1284）(HL-5440Dのみ)、10Base-T/100Base-TX（イーサネット）(HL-5450DNのみ)
Windows® XP Professional					
Windows® XP Professional x64 Edition	64ビット（Intel® 64またはAMD64）をサポートするプロセッサ	256MB	512MB		
Windows Vista®	Intel® Pentium® 4相当の64ビット（Intel® 64またはAMD64）をサポートするプロセッサ	512MB	1GB		
Windows® 7		1GB(32-bit) 2GB(64-bit)	1GB(32-bit) 2GB(64-bit)		
Windows Server® 2003	Intel® Pentium® III相当のプロセッサ	256MB	512MB		
Windows Server® 2003 x64 Edition	64ビット（Intel® 64またはAMD64）をサポートするプロセッサ				
Windows Server® 2008	Intel® Pentium® 4相当の64ビット（Intel® 64またはAMD64）をサポートするプロセッサ	512MB	2GB		
Windows Server® 2008 R2	64ビット（Intel® 64またはAMD64）をサポートするプロセッサ				
Macintosh					
Mac OS X 10.5.8	PowerPC G4/G5 Intel® プロセッサ	512MB	1GB	80MB	USB、10Base-T/100Base-TX（イーサネット）(HL-5450DNのみ)
Mac OS X 10.6.X	Intel® プロセッサ	1GB	2GB		
Mac OS X 10.7.X		2GB			

※サードパーティ製の USB ポートはサポートしていません。

補足

- 最新のドライバーは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）(http://solutions.brother.co.jp/) でご確認ください。
- お使いの機能により、必要な動作環境は異なります。CPUのスペックやメモリの容量に余裕があると、動作が安定します。

索　引

アフターサービスのご案内

お客様のスタイルに合わせたサポート



サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）

よくあるご質問（Q&A）や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル（電子版）のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

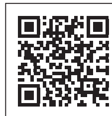
サポート ブラザー　検 索

http://solutions.brother.co.jp/



携帯電話向けサポートサイト（ブラザーモバイルサイト）

携帯電話からでも簡単なサポート情報をみることができます。



http://m.brother.co.jp/support/

ブラザーマイポータル

ブラザーマイポータル会員専用サイト

ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

オンラインユーザー登録 ▶ https://myportal.brother.co.jp/

ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）

050-3786-8871

受付時間：月～金　9:00～20:00 /土　9:00～17:00

日曜日･祝日･弊社指定休日を除きます。

※ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

安心と信頼の修理サービス

無償 ブラザー サービス エクスプレス



プリンター　1年間無償保証

製品ご購入後1年間無償保証いたします。　※保証期間後の修理は発生の都度有償対応となります。

- **コールセンターでの診断後、修理が必要と判断された場合 ▶ 48時間以内に故障機の回収。** ※一部地域を除く
  事前にお客様のご都合をお伺いし、宅配便により故障機を回収します。
- **7日以内に修理品を返送。**
  弊社到着後、7日間以内にお客様へ修理完了品をお返しします。

有償 サービスパック3･4･5年

商品ご購入後、6ヶ月以内にご購入／ご契約して頂けるサービスメニューです。ご購入日から3・4・5年の長期保守を割安にご購入可能。

有償 サービスパック1年

商品ご購入後いつでもご契約頂ける1年単位のサービスメニューです。

※各サービスパックについては、［出張修理］か［引取り修理］を選択していただけます。
※各サービスパックには、技術料／部品代が含まれます。
※引取り修理は宅配業者による故障機の回収手配をし、修理完了後返送いたします。
　引取り修理契約には送料も含まれております。
※出張修理は原則、コール受付の翌営業日以降にエンジニアが設置先へ訪問し修理対応いたします。
　出張修理契約には、出張料が含まれております。
※サービスパック1年は、ご購入後4年以内かつ当社基準に適合した製品であることが条件になります。

各定額保守サービスの内容、該当機種、料金などの詳細は下記窓口へお問い合わせください。
TEL：052-824-3253
http://www.brother.co.jp/product/support_info/s-pack/index.htm

※ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、「ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）050-3786-8871」にご連絡ください。

トナーカートリッジ・ドラムユニットは当社指定品をご使用ください。当社指定以外の品物をご使用いただくと、故障の原因となる可能性があります。純正品のトナーカートリッジ・ドラムユニットをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください

This machine is made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because the power requirements of your printer may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期限は製造打ち切り後5年です。（印刷物は2年です）



ブラザー工業株式会社
〒467-8561 名古屋市瑞穂区苗代町15-1